京城日報
夕刊
十月二十六日(金)

會見九回にして 遂に意見一致す
南京における日支交渉
連名で聲明書發表

【南京二十五日發聯合】二十五日午後の日支交渉は九次會議に於て交渉諸案件に關する日支双方の意見はいよいよ一致を見るに至つた、右會議終了後日本代表矢田總領事、支那代表王外交部長は連名で左の如きステートメントを發表した

日支間諸懸案中通商條約改訂問題及び濟南、南京、漢口、事件に關しては矢田及び王正廷に依つて詳細なる意見の交換をなした上此等諸問題に關する具體的解決方法につき意見の一致を見た、依つて各々政府に報告しその訓令を仰ぐ事になつた、矢田は明二十六日上海に歸任し來週來寧の豫定であるが其の際決定を見るに至るであらう

第九次會議終了後外交部第一司長周龍光氏は語る『此の種重大交渉が一週間内に片付いたのは當事者の誠意の賜で矢田總領事の公正なる態度は全く感動の外はない』

重荷を卸した氣持
一安心の態で矢田總領事語る

【南京廿五日發電】日支交渉は圓滿の如く矢田總領事と王正廷氏が連名でステートメントを發表するに至つたが、我領事館に引あげた矢田總領事はまづ一安心といふニコヤカな顔で元氣よく語る

ステートメントにある通り遂に意見一致し一段落となつた譯だ、何にしろ連夜徹夜ぶつ通しだから全く疲れを覺える、諸君もくたびれたら、交渉は總て誠意の一點張りで通しそれがむくひられた譯だ、上海に歸つて風呂にでもゆつくり這入つて出直して來るよ、これでおれも大部肩が輕くなつた、一致した内容については政府に報告するまでは何事もいはれぬ、

なほ矢田總領事は二十六日午後二時半の汽車で上海に歸り來週再び南京に來るが、この際館代理公使の任命を受けて調印することになつてゐる

重荷を卸した兩代表
矢田總領事(左)
王外交部長(右)

滿蒙懸案 交渉も好轉
南京交渉の好轉から 懸案の解決進捗せん

【奉天二十六日發電】南京政府と日本政府との交渉は奉天に於ける日支諸懸案交渉に異常な關係を有し奉天側では右交渉は當分解決せざるものと見切りをつけ滿蒙懸案交渉に對してもこれを遷延せんとしてゐたが、南京日支交渉は二十五日總轄的に意見一致を見たので奉天當局の滿蒙懸案交渉に對する態度もいよいよ確定し、交渉は好轉するに至るであらう

好影響
奉天某要人談

【奉天廿六日發】日支交渉に關する矢田、王正廷兩氏の意見一致の報を齎して總司令部に某要人を訪へば左の如く語つた

日支交渉の意見一致は非常に喜ばしいことである、これは東三省にも好影響をおよぼし滿蒙懸案交渉も好轉するであらう

吉會線反對 各團體決議

【ハルビン廿五日發電】延吉方面の各團體は左の如き吉會線反對の決議を發した

吉會線は支那にとつて政治、經濟、軍事上多大の關係あり、延吉方民は身命を賭して自から延吉敦化線を敷設すべく決意して日本に反對し、目的貫徹のためには多大の犠牲を惜むものでない

各團體結して反對せよ

豫算閣議續行
問題の焦點は歳入見積り 議論相當沸騰せん

【東京電話】廿六日豫算閣議はいよいよ午前十時より續行されたが、問題の焦點は歳入見積りで議論相當沸騰するものと見られてゐる

相當復活に 應じ得よう
望月内相の私宅訪問に 三土藏相言質を與ふ

【東京電報】望月内相は二十五日夜九時頃尾の私邸に三土藏相を訪問し内務省所管北海道拓殖費並に港灣及び道路修築費だけは幾分なりとも増額されたき旨を極力要望したが、三土藏相は閣議を開き歳入見積り改訂の結果相當増收を見込み得たので道路港灣の復活要求に充當しうべしと答へ、内相はこれを諒として午後十一時辭去した

復活困難
大藏首腦部の再調査結果

【東京電報】三土藏相は二十五日午後五時より藏相官邸に大口次官、山口參與官、河田主計局長、川越豫算課長等を召集し各省との交渉の結果および歳入見積り再調査の結果につき協議を重ねたが

一、各省が節約した總額は僅かに百數十萬圓に過ぎざるもこれ以上の節約を强るは無理である

一、各省から新たに提供された財源中目星しいものは農林省の畜馬俱樂部納付金百四十萬圓位のものである

一、木材關税引上げによる六百萬圓の增收は直ちに明年度の新規事業費に振向けるわけには出來ない

といふに意見一致したので、三土藏相は二十六日の閣議席上においてこれ等の點につき詳細に説明し復活困難を力説する筈である

藏相翰長兩氏 青木子と會見

【東京電報】三土藏相は鳩山翰長と共に廿五日夜築地とんぼで青木子と會見した、右は地租移讓に對する貴族院方面の反對論緩和とならんとするに先立ち諒解を求めたものと見られてゐる

政友會總務連 首相に强談判
相當復活に應ぜられたいと

【東京電報】政友會總務望月以下各總務、島田幹事長、鈴木前内相は二十六日の豫算閣議に先立ち午前九時富山の私邸に田中首相を訪問し、昨廿五日の定例總務會の模樣を報告して黨の重要政策實現のため相當の復活要求に應ぜられたき旨を强硬に主張した

出來るだけ盡力する
田中首相答ふ

【東京電報】田中首相私邸における與黨幹部の進言に對し首相は左の如く答へた

昭和四年度豫算は地租及び營業收益税の地方移讓及び兩税の整理に重點を置き、殊に今春來の支那事件費等に財源を逼迫してゐるため緊縮方針をとる外なく彼の査定案を得たものであるが、與黨の希望も尤もの事であるから本日閣議で出來るだけ盡力するつもりである

復活要求に充てる 保留財源はない
三土藏相語る

【東京電報】二十四日豫算閣議後三土藏相は語る

明年度は復活要求に充てる保留財源なんか一文もない、今日になつて始めて保留財源のないことが判つて驚いた閣僚もあつたようだ、復活を要求するならその代り既定豫算の節約で財源を捻出して來なければ要求に應じようと思つても出來ない、歳入見積りの話もあつたので何とかならぬかとの話もあつたので再調査することとなつたが、幾ら審議しても財源はとてもない

何時でも要求に應ずる
伊國公使の通告

【南京廿五日發電】イタリー公使は二十五日午後四時外交部に王正廷氏を訪問し支那の要求あり次第何時でも他國に率先して條約改正關税會議開催、國民政府承認をなすべき旨をつげた旨外交部より發表した

白崇禧氏歸京
閻錫山氏と會見

【北京廿五日發】白崇禧氏は廿五日午後七時陳調元、方振武氏等と北京に歸來し第四集團軍司令部に休憩の後、閻錫山氏を訪問し軍事會議を開き奉天側と妥協成立後の地盤問題、奉天側より返還さるべき列車の分配等につき種々協議するところあつた

視學制度の改善
新味を加へた視學制度規程
廿六日公布さる

總督府では二十六日附訓令第二十九號で朝鮮總督府視學官および朝鮮總督府視學委員視察規程を第六十一號で視學官規程を同日附訓令第二十八號で廢止した、これは明治四十五年總督府訓令第六十一號の視學規程を廢止し新令第二十九號で公布の趣旨は、新令に傚つて從來の視察規程の一部にし新たに視察規程を加へられてゐたが新令では道視學の外にはこれを除き道視學は別に道の視學規程を公布せしむる方針で、その他新令には新に視學委員を加へ視學の内容を訓令より詳細に示し、更に社會教育に關する事項を一項新に挿入したなどが新味であるなほ訓令の内容は左の通り

朝鮮總督府視學官及朝鮮總督府視學委員學事視察規程左の通り定む

昭和三年十月廿六日

朝鮮總督府視學官及朝鮮總督府視學委員學事視察規程

第一條 視學官學事視察を命ぜられたるときは左の事項に就き視察すべし

一、教育行政の狀況
二、學校教育の狀況
三、國語普及の狀況及其の施設
四、學校衛生の狀況
五、學校經濟の狀況
六、學校と其の所在地との關係
七、書堂及私設學術講習會の狀況
八、社會教育其の他教育學藝に關する諸施設の狀況
九、學事關係職員執務の狀況
十、時に指命を承けたる事項
十一、前項各號の外必要と認むる事項

第二條 視學官視察上必要と認むるときは日課を變更して授業を爲さしめ又生徒兒童の學力を試驗することを得

第三條 視學官は學事視察の際左の事項に就き關係者に對し注意を與ふべし
一、法規に抵觸したる事項
二、總議の決定に反したる事項
三、教授訓育に關する事項
四、其の他特に指命を承けたる事項

前項の注意中後日參考となるべき事項は學校の記錄に留めしむ

第四條 視學官は視察上差支なきときは成るべく關係道知事に觀察の狀況を陳述すべし

視學官は前項の外學事に關する施設に就き關係道知事に對し意見を陳述することを得

第五條 視學官歸廳したるときは遲滯なく視察の大要を復命すべし但し急を要する事項は出張先より其の要領を申報すべし

第六條 視學の委員は朝鮮總督の命を承け時に指命せられたる學事を視察す、視學委員視察を終りたるときは一月以内に復命書を提出すべし

第二、第四條及第五號の規定は視學委員の視察に關し之を準用す

第七條 視學官及視學委員に非ざる者朝鮮總督の命を承け學事を視察する場合は第一條乃第三條及第五條の規定を準用す

ス氏の政見演説
大混亂を呈す

【ボストン廿四日發電】民主黨大統領候補スミス氏は本日當地において政見發表の獅子吼を行ひ共和黨候補フーバー氏の政見を攻撃したが、氏の演説をきかんとするものは定刻前すでに會場に殺到し附近家屋の損害を受けたものあり婦人の氣絶者、男子の負傷者多數を出し未曾有の大混亂を呈した

醫師試驗
第三部合格者

秋季醫師試驗第三部は二十三日以來京城醫專で施行中であつたが左記九名合格し五名は科目に合格した

試驗者に對し施行中であつたが左記

山田喜太郎、山野春雄、陳啓發、諸吉元、齋井定一、崔瑩錫、李種價、李鄭翊、金與祚

水道課分室を賣却

京城府永樂町水道課分室は同所にあつた工場が既に光熙門外に移轉したので同事務所の位置を同所後方に移轉したる關係で敷地百八十坪、建物二百十四坪(六棟)の處分を生じたので十一月上旬一般の競爭入札により賣却する事となつた

梨羽中將逝去

【東京電報】豫備海軍中將男爵梨羽

朝鮮報徳會發會

京城各般の準備成り十一月三日午後二時より小學校に於て府内各階級有志一千名を招待して創立發會式を擧行する、式後同所に於て大日本報徳社副社長佐々井信太郎氏の同社に因む講演會を開催

青年團講習會

京畿道聯合青年團では京畿府後援の下に廿九日午後七時本町小學校講堂で目下滯城中の大日本青年團主事田澤義鋪氏、國民精神研究所長松本潤一郎氏を聘し講演會を開催する事になつた、聽講無料

會

◇朝鮮神宮神前奉射 松島惇、加藤俊平氏等の發起にて廿八日午前九時より勤使殿裏で開始

◇中央ホテル落成式 大村百藏氏を發起人に佐々木清一郎氏經營の中央ホテルは今春以來京城驛前に新築中の處此程竣工近く開業の運びとなつたので廿七日午後二時より落成式を行ふ

人

◇岡田永太郎氏(大阪商船東洋課長)二十六日朝入城二十七日夜出發

◇大阪府の豫定 ◇瀬戸順介氏(全羅南道立醫院長)二十五日朝入城滞在

無私めがね

◇地より百を生ぜしむる議論、豫算閣議に沸騰。

◇政黨内閣の關係になどなるものでないと三土藏相士氣を叩きける

◇日支交渉好轉。これは誠意のあらはれだそうだ、ぢやそれまでは不誠意のかくされか。

◇ネオばやりの世の中に新國際聯盟の新提案とは面白い。

人

◇横田(?)條三郎氏(江原道春川高等普通學校長)同上

◇木下源藏氏(大邱鐵道事務所)二十四日夕入城朝鮮館へ

◇大池忠助氏(釜山實業家)二十五日入城朝鮮館へ

◇佐藤庄平氏(大阪實業家)二十五日夜入城朝鮮館へ

◇森田初太郎氏(大阪商船仁川支店長)二十五日入城朝鮮旅館へ

◇慶田政作氏(通譯家)同上

今夜
廿六日午後七時
◇講師 陸軍少將 山下信義氏
修養團講演會
◇入場無料―來聽歡迎
本社來青閣

水害義捐
社告

十月四日慶北水害義捐金は本社取扱分左の通りにして本社慶北支社に依り新聞慶北道知事に對し罹災民の救恤方を寄託せり。期間中利子はこれを加算し寄託および寄託金に要したる經費は本社にて負擔これをなしたり。

義捐金 一四、二九〇・〇八圓
預金利子 二一・〇八
計 一四、三一一・一六

此處分
咸南道知事へ 九、三七三・六〇
咸北道知事へ 四、九三七・五六
計 一四、三一一・一六

あすの天氣(27)

高氣壓はシベリヤから朝鮮及び本邦中部に掛かつてゐる、支那中部は高氣壓の配置が緩慢であるが一般に天氣が良く晴温であるから、明日は天氣がよいが後、少し曇る

豫報	晴一時曇
氣	廿六日正午 二二・六(攝)
溫	廿五日最低 九・三(攝)

仁川滿潮時(十月廿七日)
午前 三時四十分
午後 四時五分

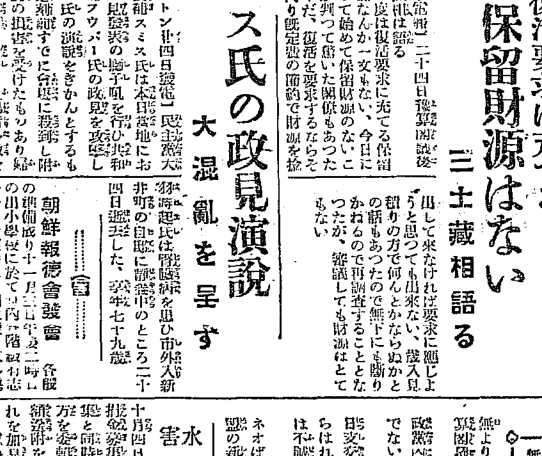
妖鬼流血錄 【58】

長谷川伸 作
木村哲二 畫
伊藤幾久造

美貌の怪盜(6)

おせんは泣き濡れた顔を上げて
『姿、どうしても男になりたい……』と源次にいふ
悶興を凝視てゐるうちに、死んだ千の面影がまざまざと眼瞼に浮び、たゞひざへ聽くなつたところへ弄ばれた姉、弄んだ男の數々が眼の前に散らついて來る……つくづく女が嫌になつた、とたゞこれだけの事。
『お前血の道が起つたンだぜ、碌りしなくつちやアいけねえぜ』
源次、血の道とはうまく考へた血の道脈ち現代のヒステリー、女の數々の正體はたいていこれだ。
『血の道だか何だか知らないけど姿、どうしても男になるの。男になつて、もつと荒つぽい稼ぎをするの、さうでもしなくつちやア、姿のくさくさした氣もちが直りやアしない……』

源次、いろいろの注文を出しておせんの待姿を感心して見入る女の時のおせんの美しさ、あでやかさ、媚めかしさ、さうした姿は目飽きるほど見てゐる源次も、百人の女、千人の女、いや、女といふ女のすべてが嫉妬しずにはゐないであらうと思はれるほどの美男になりつくしたこのおせんの男裝に、源次は惚れ惚れと眺め入るのだつた。
鏡に映る自分の姿をつくづくと見入つたおせん、
『惡るいことをするにやア、ちいつと顔し過ぎるけれど、女を騙にやア持つて來いだね』といふ。この女自分の美貌を自分で充分知つてゐるのだ。
『あゝ、これで氣が晴れ晴れとした、これから思ひ切つて荒つぽい稼ぎをしたり、女をだましたりしてやらう。姿だつて、女の時



おせんの氣では、面白くない數々の遊戲を打ち消すために、男裝して荒つぽい盜みでもして氣を紛らさうといふのだ。そのおせんの氣もちは解らないが、荒つぽい稼ぎをしたいところだけが、盜賊を職業とする源次の氣に入つた。
『そいつア感心だ、女の裝ぢやアろくな働きが出來ねえから、男の裝をして働からうといふのだな、お前も俺の仲間に一人前の盜人になつたもんだな、だが、さうするにやア、第一この我鬼が邪魔だらうぜ』源次、唐人の子を顎でしやくる。
『この子はいつまでも姿の子さ。男になつたつて、あたしやアこの子のおッかさんさ』おせん、きつぱりと云ふ。
長崎港に碇泊した夜、由三が源次の命を受けて、陸へ上つて、黑紅一重の袷小袖に同じ羽織絹袴、色模樣茶柄の大小、それに傀儡笠の替まで取り揃へて買つて來た。髮は、もと通りの髮結をしたことゝある鐵公といふ一味の一人が、器用に結上げる。これで、おせんの男裝は完成したわけだ。
『ちよつと立つて見な、彼方を向いて見な……』

分さんざつぱら男にだまされたんだもの……』
いひながら、ちつと奧へ這むおせんの眼に、また一滴の露がきらりと光る。おせん、ほんたうに血の道にかゝつたらしい。
源次の海賊船は大阪へ寄港した。出船入船のはげしいその港で、海賊船はまじめな商人船を裝ふて三日三晩の間碇泊してゐた。
その三晩の間、大阪市中の町人は續けさまに三人組の強盜に襲はれた。一人が若い武士で、他の二人は純然たる町人のつくりだ。その取合せが變だから噂が高くなつた。
その若い武士が、黑裝束で覆面をしてゐるのだが、布の間からちらちらとのぞく、眼なり、口もとなり、いふにいはれぬ、男だとの評判。現代ならば、新聞紙が美貌の怪盜などと書きたてたかも知れない。
云ふまでもなく、この怪盜、おせんの男裝で、二人の町人は源次と由三だ。
大阪市中の評判高く、十手を預かる者が活躍を始める頃、美貌の怪盜を乗せた海賊船は江戸へ向つて、悠々と海上の旅だ。』

結核治療豫防新劑 (免疫)
A〇ハ結核ノ理想的療法ヲ發見セシモノ最新的免疫劑デアッテ有田、青山、太田三博士十年研究ノ結晶デアル
A〇ハ肺結核ノ初期ニ特ニ有效デ外ノ他療法ヲ要セズトイハレル
A〇ハ肺結核ノ中期ノ療法ト相俟ツテ多數ヲ全治セシムル
A〇ハ腺病ルイレキニモ有效デ他ニ類ヲ見ナイ
A〇ハ骨關節結核ニ特效アリ
A〇ハ眼科的結核ニ奏效
A〇ハ副睾丸結核ヲ切除セズシテ全治セシメ男性ノ保存ヲナスコトガデキル
A〇ハ肋膜腹膜炎ニモ著效ガアリ多數ヲ全治セシム
A〇ハ結核發病ノ豫防ニ有效
A〇ハ皮膚結核ニ對シテモ著效アリ
A〇ハ不快ノ反應ナク使用回數少ク安全
A〇ハ世界唯一ノ新製劑デアル
文獻贈呈
發賣元 須美商店 大阪市東區北濱四丁目 電話本局三二八六番
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

御大禮記念
全國優良染織品博覧会
會場 大阪市本町 稲西合名會社洋室全館
期日 十一月五日 六日 七日
參加團体十數團個人擇拔出品卅餘大家
場内は染織参考館其他種々の設備あり
當日の御來場者には案内記念品呈上 中に御買上の方には賞品付

ふぐ
旭町一
川長

悲しさも言へぬ
父を訪ねる哀れな少年
鍾路署を訪れて なみだの筆談

廿五日の夜十六、七歳のみすぼらしい啞の少年が鍾路署の受付を訪れて何事かを訴へはじめた。係員のほどは又乞食の無心かぐらゐに思つて威嚴もさして相手にしなかつたが少年の眼には涙さへ浮かべ熱心に紙筆を求めるところはなにか深い仔細ありげに見えたので、紙と鉛筆を與へ彼の書くまゝにまかしたところ、しどろもどろの片假名ではあつたが、大要左のやうな哀れな身の上が認められてあつた

少年の名は中村叢治郎（一七）と云ひ、東京市本所區外手町に住み父の湘治郎は淺草劇場の築師を勤め兩親と三人暮してあつた。然るに大正十二年九月一日少年が盲啞學校に登校してゐた際に例の

大地震が ゆり出した、彼は怖くなり兩親の安否を氣づかい乍ら歸つて見れば早くも我家は燒け落ちそこには兩親の姿を見出すことは出來なかつた爾來九年の間彼は死地を彷徨しながら親のありかを探し歩つた、最近風の便りに聞けば、父の湘治郎は、京城のさる常設館の築師となつてゐるとのこと、彼は乞食同樣の旅行をつゞけながら廿四日の夜京城に着いた、そして旅の疲れもうち忘れ

各常設館 の入口に立つて事情を訴へるが言葉が通ぜないので埒があかず見れないそこでやむを得ず鍾路署の門をくゞり身の上を打ち明けたのである、三和高等主任も非常に同情し目下觀水洞の勞働宿泊所に泊めてゐるが、この二、三日は芋と柿ばかりを食つて飢を凌いで來たといふ話である

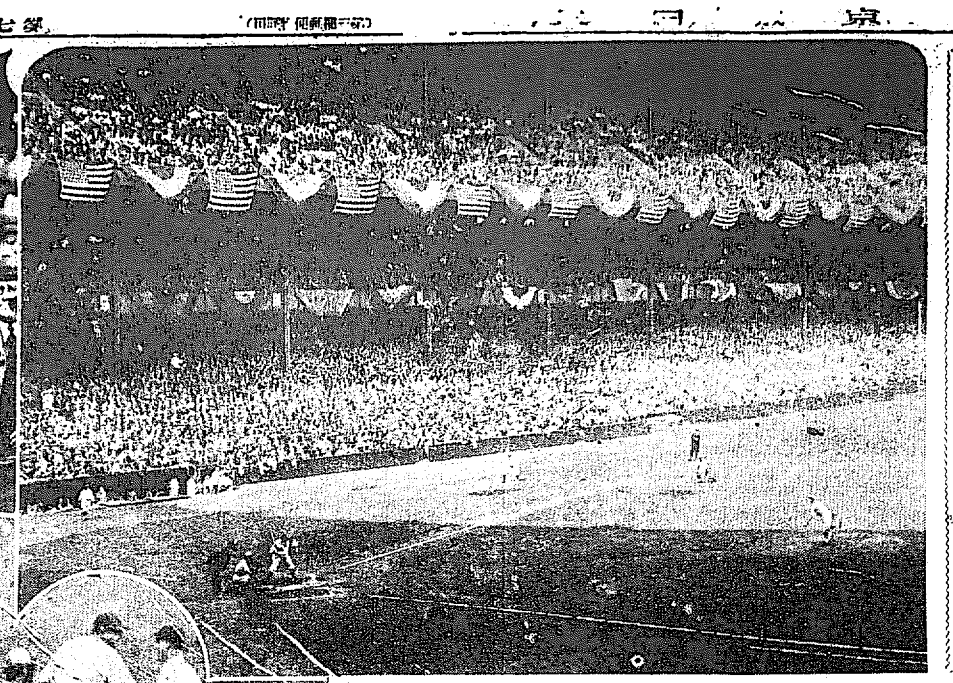
大谷派一新計畫

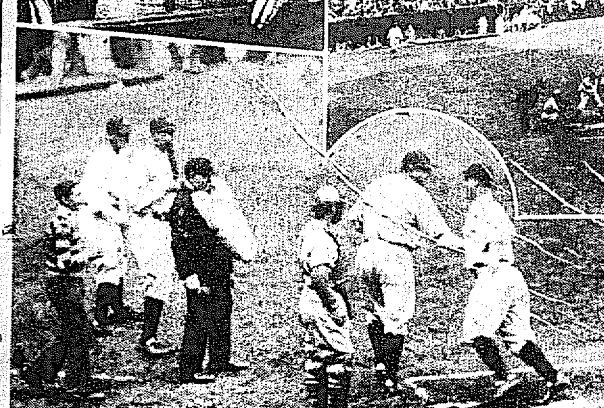
大谷派朝鮮開教監督部に於ては御大典を記念として教化運動の一大進展を計る爲、全鮮に於ける各教區信徒總代の代表者會を昨廿五日午前九時より南山本願寺に於て開いた、地方より集るもの仁川の吉田、美濃谷、釜山の坂田の諸氏本山よりは特に教學課長高雅哲雄師臨場京城の天日常次郎氏を座長として當局の諮問案に基きて隔意なき意見の交換をした。熱心なる討議の結果從來開教の基礎が本山にありたるを今後は在鮮の信徒も責務を負ひ朝鮮開教相續講を結成して本山の施設と相俟ち協同是に當ることを申合せ午後は一同打揃ひ報恩講の勤行に參詣し又向上會館を參觀し、午後六時より京城ホテルにて晩餐會を開き歡談の中に散會した

自轉車に轢き倒され 八歳の少女死亡す
きのふ朝鮮神宮表參道で 遊戲中の悲慘事

廿五日午後一時十分頃京城府北米倉町十四林紙店製造所雇ひ人井甚鐵（一七）が自轉車で朝鮮神宮大鳥居附近より南大門に向ひ表參道の急勾配を疾走中奕昌旅館前において子供等が遊戲してゐるのでブレーキをかけたが間に合はず京城府御成町五六出版業森田忠吉長女古奈美（八）に正面衝突をし古奈美は轢倒して前額より右横顏面を鋪石にしたたか打ち人事不省となりセブランス病院で應急手當てを施したが二十六日午前八時遂に死亡したると

ウォールド・シリーズ畫報





アメリカンリーグの覇者、ニューヨークヤンキースと、ナショナルリーグのペナントを得たセントルイス・カーヂナルスの間に行はれた世界野球爭覇戰は、勝負事が好きなヤンキーの人氣に投じ、素晴らしい盛況を呈したが、結局、本塁打王ベーブ・ルース。やゲーリッグ等の健棒を擁し、ホイト以下の投手團を有するヤンキースが、ストレートを以て四戰四勝し、今年度のウォールド・シリーズは、四分六で力軍に勝味ありとの豫想を裏切つて、意外にも呆氣なく大團圓をつげたのであつた（寫眞は、ヤンキース、スタヂアムを埋めた第一日の大觀衆と、米國球界の大御所と呼ばれるランデス判事の始球。下は第二回戰でヤ軍一塁手ゲーリッグの熱打で、ベーブ・ルース・ゲーリッグが轡を並べて生還するヤ軍勝利の場面である）

天下の名山を國立公園に
溫井里の有志から 池上總監へ陳情

【外金剛にて和島特派員】江原道視察中の池上總監は二十五日午後五時溫井里にある内金剛小學校を視察、可憐なる男女内地兒童が仲よく手を取り合つて總監を出迎ふ。この地は毎年夏季に至れば夏季大學講習會など開かれるので兒童等はその影響を受けて學にいそしむよき傾向を持つてゐると有志から金剛山を國立大公園に編入の件を總監に陳情した、天下の名山の風致を保存する事は朝鮮の爲一考を要すべき大問題であらう。年々荒されて行く傾向であるから……

報德會の發會式
來月三日、日出小學校で

石原磯次郎、韓翼教、久保田六三郎、肥塚正大、金聖旭の諸氏を常務理事に府内有志十數名を理事としてこの程京城報德會が組織されたが來たる十一月三日午後二時から府内日の出小學校講堂で發會式が執行されるが當日は大日本報德社副社長佐々井信太郎氏を聘し氏の報德講話がある、入會を歡迎すると

支那街の強盜犯人
目星がつく

【仁川電話】先月來仁川支那街の榮賓樓支那人兆某を捕繩を以て威嚇し現金三百圓余を強奪逃走した事件は從來仁川署において犯人嚴探中のところ忠清公州生れ仁川牛角里居住前自動車運轉手某（二七）のものと目星がつき二十六日正午容疑者親戚某を引致し嚴重取調べ中であるから近く逮捕を見るであらう

明治節拜賀式
本府で擧行

十一月三日の明治節には明治中興の英主明治大帝の御偉業をしのび奉り大いにこの佳辰を祝はんと各方面で各種の祝賀計畫があるが本府にあつては午前十時二十分から第一會議室において有位者は有爵の本府職員、在京第一次所屬官署の長および勅任官、朝鮮神宮宮司、林業試驗場長、京城府尹、中樞院議長、同顧問、參議、午前十時三十分からは本府奏任官および同待遇者の順位で拜賀式を擧行することになつてゐる

二年生から要求書
六名はなほ留置中

同盟休校騷動中の京城府立女子高等普通學校二年生百六十七名中二十名は廿六日朝三、四年生同樣三項の要求書を學校側に提出すると共に百余名の同級生と語らひ校外に退出したので目下說諭を受けてゐるのはそれに殘つた五十名余の二年生と一年生（約九十名）および五年生のみとなつた又鍾路署に留置中の六名は引續き取調べ中である。

三機編隊で京城へ飛ぶ
更に攻擊機三臺は黃海横斷大連へ

【釜山特電】大村海軍飛行隊の朝鮮訪問飛行第一機の爲二十六日朝釜山通過北行した鈴木飛行中佐は發京城飛行中野少佐と共に語る 例年の恒例に依る飛行訪問であつて本年は一〇式艦偵三臺一三式攻擊機三臺の二隊飛行をもつて廿日午前六時半大村飛行場を發し航路を鎭海三浪津に向け大邱にてガソリン補充の後京城へ向ひ更に攻擊機三臺は仁川附近の小乳突角より一路黃海を横斷して大連に向ふ豫定で順調に行けば大村を發して約八時間で飛ぶはず。

朝鮮消防協會
廿三日附認可

財團法人朝鮮消防協會は池上政務總監を總裁に淺利警務局長を會長に推して設立出願中であつたが十月廿三日付認可された 同協會は警務局内に事務所を置き資金二十萬圓六千五百圓であるが、まだ二萬の寄附金が集らずこれを加へると當初の二十五萬圓を超過する模樣である 總裁の池上總監から評議員の依命があり、この評議員會によつて發會式の期日、規則等を協議し決定することになつてゐるが、發會式は十一月末か十二月初め頃になる模樣である

無音飛行機試驗飛行に大成功

【ベルリン廿四日發電】本日當地テンペルホーフ飛行場にて諾威の技師ビヨルネ、カルレン氏は無音飛行機の試驗飛行を行ひ大成功裡に右飛行を終つた、この神妙な機械は費用二十五ドルで出來る簡單な機械であの騷がしいモーターの爆音を完全に消すことが出來搭乘者の談話が妨げられるやうなことはなくすることが出來る

約束施の時でなければ停止せず

刑事と格闘した男
前科五犯の竊盜犯人

既報二十四日午後十一時京城府黃金町一丁目路上において大風呂敷を抱いた不審の男自稱安田銀行員佐藤福太郎の取調べの結果京城府大門通り籍地不詳前科者なるものと判明、前科五犯で去る十二月西大門刑務所を出獄するやその月から窃盜を働いてゐたもので目下本町署では余罪および被害者を取調べ中である

記念品交付中止を通牒
内務省より

【東京電報】御大禮地方賜饌に地方では記念として御紋章入り土器盃、瓶子を交附の計畫あるため内務省は不敬を恐れて中止の通牒を發した

閣議出張所
京都府廳内に

【東京電報】内閣は御大典のため十一月八日より二十六日まで京都府廳内に臨時出張所を設けることゝなつたが、特に今回は府廳二階に閣議室を設けることゝなつた

京城齒專組織變更

京城齒科醫專は從來富田儀作、柳樂達見兩氏の經營であつたが今回財團法人に組織を變へ理事長に富田氏就任、理事には李學務局長、柳樂達見兩氏就任十九日認可を完了した

慶北線新線開通

朝鮮鐵道の慶北線店村醴泉間十五哩八分は此程いよいよ工事竣工し來る十一月一日より運輸營業を開始することとなつた

牙山金融組合の一萬圓盜難事件
上海に連絡はないかと 仁川署でにらむ

【仁川電話】牙山金融組合では二十五日午前二時頃金庫に格納中の現金一萬七千圓を何者かに窃取されて居るのを宿直員が發見、大騷ぎとなりその筋では八方手配りの上犯人嚴探中であるが同金融組合では金庫から現金七千六百二十二圓を拐帶して上海に逃走し假政府に投じて居る事實があり犯人は同方面に關係ある見込で仁川署では上海方面の連絡に就し目下嚴重捜索中である

黨名問題で暗礁に乘上ぐ
多難な勞農黨の復舊

【東京電報】二十四日勞農黨準備會全國代表者大會は綱領政策草案および規約草案骨子決定の件を議題とし討議したが黨名決定の件で勞働者農民黨、勞働者、農民黨の二案につき討議したが意見兩分し採決によつて決定する空氣が濃厚となつたが、黨名決定とともに官憲は解散を命ずる模樣があつたため遂にこれが決定を保留した、かくて今回の代表者會議により一擧に實現を擧げるかに見えた新勞働農民黨も黨名未決定のため多難なる從前會に終り合法的政黨として再建の途に大暗礁が現されることとなつた

圖に乘つた排日沙汰
上海反日團決議

【上海廿四日發聯合】日支交涉が頓挫となつた昨今、上海の反日諸團體は『日貨を阻止せよ』と對日強硬論で外交當局の施政につとめてゐる、殊に反日會は廿三日左の決議し日各團體に通牒を發した

一、日本は滿期となつた條約排除と關稅自主實行を認めこれを承認せざれば正式談判を開かず
一、我が全權代表は外交部長である、故に日本は駐支公使を派遣すべきであるのに上海總領事を派遣し我が國際的地位を輕視してゐるのであるから當然これを拒絕せよ
一、濟南事件については日本軍の撤退謝罪一切の損害賠償、今後も同樣の事件を發生せしめずとの責を負ふべきだ
一、排日運動は平常、五週の前後

地方法院の登記事務
廿九日から新廳舍で

京城地方法院の登記事務は從來公平洞の舊廳舍において取扱つて居たが二十七日午後より二十八日にわたつて西大門町三十八番地元高等法院舊廳舍に受付取扱ひを移轉しいよいよ二十九日より同所の新廳舍において登記事務を取扱ふ事になつた。

父を捨て二人の娘
白晝姿を消す

【釜山特電】釜山土城町の朝鮮人旅館に泊つて親子三人連れで石鹸の行商をしてゐる長崎縣人古瀬熊吉の長女スミエ（一七）次女シズカ（一二）の二人は二十一日父親と共に釜山長手通りで行商中午後四時頃二人

女から離婚訴訟
八年間歸らない夫を

京城府岩根町四六番地申佐式は京城瀛洞一六〇金顯泰を相手どり二十六日京城地方法院に離婚請求の訴へを提起した 理由は原告は被告と大正五年五月結婚したる處被告金は大正八年無斷家出したる後一通の音信もなく原告は色々の方法を以つて其行衛を捜索した結果被告が馬山に於いて自動車業を營み其地で妾を娶り樂に暮し居る事が判明 昨三の歸家願ひに大正十年一度原告の許に來たもので一夜を明して又行衛を晦ました。原告は資産なく老父母の糊口に困り離婚生活費を請求したが一厘も給付しないので今更自分を棄てたと曰ひ八年間待ちた揚句遂に離婚請求におよんだものである

街頭も家庭も埋めつくせ『愛の白菊』
各婦人團體の街頭奉仕による
花の日は來月三日

我社主催の第三回『花の日』は來る十一月三日明治節のよき日を期して府内各婦人團體の健々しき街頭奉仕によつて催される。過ぎし二ケ年この『花の日』當日府内に描きだされた樣々な情趣のすべてこそ淸く、氣高く、愛と淚のあらはれであつた、今回は第三回目である、淸楚な白菊の香り全市を掩ふその當日も早や旬日の後に迫つてゐる、殊に今回は友の會、京城キリスト教青年會、日本キリスト教婦人會等有力な團體の參加ありその日一日は『愛の奉仕』に一身を捧げんとする、かくしてむすばれたよき實は貧しき者へ與へる愛の實となるのである」

海員審判

遞信局海員審判所では廿五日午前十時から鎭海汽船會社所屬發動機船ひばり丸船長木村康三に對する職務怠慢事件の海員審判を開廷したが事件の内容は本年三月廿二日光陽郡下浦沖に投錨中他の船員と共に上陸不在中風浪のため汽船を流され十マイル沖に沈沒せしめたもので審理の結果船長職務上の怠慢と認められ免狀停止二月のいひ渡を受けた

横城の市内電話

江原道横城に於ける市内電話の交換開始については遞信局にて先般之れが計畫を進めてゐたが、いよいよ廿六日から加入申込みを受理する事になり十一月中旬頃には交換開始の運びとなる筈で加入豫定數は約四十名である

電車事故

京城府清涼洞二四八金氏（六七）は廿五日午後七時廿七分頃鐘路三の五一番地先を通行中折柄疾走し來た東大門行電車一七一號の前を横切らんとして衝突し顏面其他に重傷を負ふた▲又同午後六時五十分頃積善洞四番地先に於て樓上洞三三石漢永（四六）は光化門行第七四號電車に衝突後頭部に全治二週間の傷を受く原因は被害者泥醉

殖銀の運動納會

朝鮮殖産銀行庭球部では二十八日午前九時より松峴洞同行コートに於て各チーム代表選手を招きテニス納會を催す、なほ野球部は十一月四日東大門外同行グラウンドに於て同じく納會を盛大に擧行すると

3—0 立教勝つ 帝大惜敗

【東京電報】帝大對立大第一回戰は二十五日午後二時三十分より神宮球場に於いて帝大先攻にて開始され池田審判の下に結局三對〇で立教大學勝つ、時間四時二十分

大隈侯の明 柳原康

私が初めて野間氏に見えたのは早稲田の應接間であつた。當時報知新聞記者だつた私は、何かの要件で大隈侯の高見を伺ひに行つてゐる所へ野間氏が訪れて遠慮なく同室したのであつたが、その時老侯は「明治維新の偉業は青年の手に依つて成し遂げられた、日本の將來も亦青年の上に懸つてゐる。君が現在の潑剌たる精神を何歳までも保ち續け、青年の爲に、青年と共に努力するならば、君は必ず成功するであらう」と云はれた。この言葉を服膺されたのか何うかは知らぬが、野間氏は逐年大を成し現在彼の社には二百五十名の未成年者が活動してゐると云ふ事だ、後に隈侯は「俺の言葉に反いて失脚したのは鈴久だ、もしあの時、場末の地所を買ひ占めてじツとしてゐたら、我國でも屈指の富豪になれたであらう。俺の言葉に從つて發展したのは講談社だ。あの野間と云ふ人は將來雜誌界の王になるかも知れない」と。老侯の死後何年、果して野間氏の事業は何うなつたか、天下の鈴久はどうなつたか、侯の明察には唯唯恐れ入る計りである。

紳士的副業
某會社の事業にして官衙會社に勤務しつゝ時間外に爲し得る紳士的副業紹介す（收入多大採用者に限りあり）希望者は午後六時より九時迄の間に左記へ來談の事、地方駐在自由
京城本町一丁目九 田中友吉

心臟病
右永年難病の祕傳療藥も寸効なき方に効能早き專門藥を授與す困難者は速かに申込あれ直に送報す
兵庫縣明石市外玉津村 日輪寺別院

空氣氣候療養所 呼吸器病 專門 虹ケ濱病院
山陽線驛前 冬暖夏涼白砂青松海濱 療養低廉長期療養ニ好適ス

御大典記念 東西美術工藝諸大家創作圖
羽二重 御羽織裏
生地 大聖寺羽二重
柄 山又、山長、聖城、各工坊特製 東西美術工藝諸大家
染 名工百余名 監督 北川清吉氏 美術京友仙
御紋附其他高級御羽織裏として御大典の佳節を記念として最も應相しく最も意義深き高尚なる美術的の肩裏地
謹製發賣元 京都 景雲會
當地方特約販賣店
京城府本町一丁目 三中井呉服店
同 本町三丁目 丸英呉服店
仁川府本町 松屋呉服店
龍山元町二丁目 コマヤ呉服店
平壤本町 三中井呉服店
鎭南浦 岡部呉服店
群山 高田呉服店
元山仲町 三中井呉服店

御大典記念 御式服豫約販賣
一、特製大聖寺羽二重（櫻印）黒御紋附羽織着物 價格壹反金四拾圓
一、西陣特製 御袴地 價格 金參拾五圓
一、好機 本年の絹織物は拾年此方なき安値
一、福音 多量生產、多量販賣と經費節約によりて御需要家の御負擔輕き事
一、生地と染の優良なる事を宣傳普及のため記念品贈呈
一、御申込は全國有名な最も信用厚き呉服店に特約し見本を備へ置あり
京都東洞院高辻 景雲會

皆様のお店

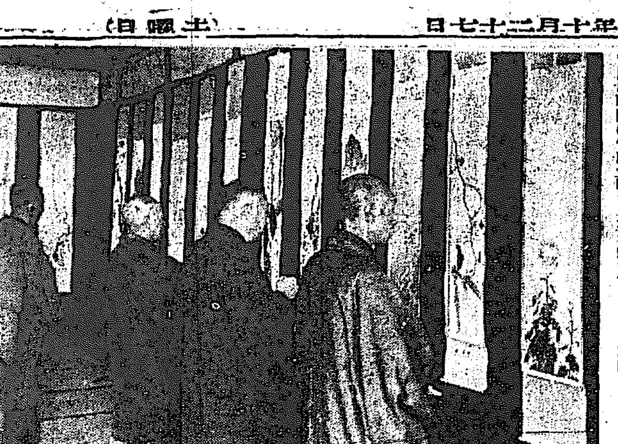
（新案特許）**牛肉切斷機械は**
寫眞の如く時間と勞力を要せず輕便簡明台に自動肉片裝置により薄厚自由電氣モーター運轉に依り五分間位に三貫目を切斷し得べく故に百匁目に付き十錢安く店頭へ差上げられます本支店は朝鮮に始めて本機を設置し經濟愛好の秋市價より十錢安く提供されることを光榮と存じます
發賣元 京城府本町三丁目 ㊅本店
京城府花園町市場 ㊅支店

全鮮酒類品評會に於て 一等賞受領
銘酒 菊の露
朝鮮忠北清州（電話四四番） 高見酒造場
龜甲高 一升賣七十五錢 當分の内景品付

内科 小兒科 本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二四四三番 自宅用電話本局二〇九番 振替京城三二二八番

御會葬御禮
故長女幸子葬送ノ節ハ遠路御會葬ヲ辱シ且雜中御名刺ヲ賜リ萬謝ニ堪ヘズ早速參上御禮可申上筈ノ處取敢ズ以紙上御禮申上候
昭和三年十月二十六日 岡俊雄

貫井道纂畫伯作品展覽會



鯉を描くことに入つて居るといはれて居る貫井道纂氏の作品個人展覽會は明二十七日から三日間京城府明治町京城美術俱樂部で開かれる。作品は得意の鯉の外に、山水、花鳥約六十點、氏は野村文擧の門に學んだ美校出身の俊才で、目下朝鮮の鯉魚の研究に沒頭して居る。なほ展覽時間は午前九時から夜九時までゞある（寫眞は會場）

幼兒の冬の衞生……中

池田病院長 池田季雄氏講演

それから西洋の人々はお子さんを次々に寢かせますが我國では多く抱擁をする習俗時分には抱擁もよいけれどもこの抱擁といふことになるとお母さんやお父さんのやうに抵抗が強くないために小さいお子さん方は病氣になるのであります。それはお父さんやお母さんが暑いと思つてもお子さんは暑くないといふ具合で抵抗が弱い爲に病氣になるその結果肺炎、ジフテリヤといふやうな病氣に罹るのであります。これはお子さんが咳をすると從つて胃腸の爲に發ついて居るといふことになるからであります。ですから出來るだけ布團は日光に干し或は布團の爲に洗濯するといふことが必要であります。

◇

それからこれから先寒くなりますといふと大抵温突のある家は温突の内へ寢かせますが、その時は胴ばかり暑くない樣に成るべく部屋の中の空氣全體を平均してあたゝかくなる樣に窓の工合なども注意しなければなりません。それから一般の方々はあたゝかいといつて焚口の方へ寢かせますが、これは余程注意しないといふと日射病におかされたり甚だしきは火傷をしたりしますからこれは成るべく避けた方がよろしいです。おとなしく寢て居ると思つて安心居ると何時までたつても起きない、行つて見ると死んでゐるなんてこともしばしば實際上に聞く話であります今時分こんな不注意なお母さん方もありませんでせうが、大體温突には一般に湯氣を取く方がよろしい暖い所もあれば、冷い所もあるといふ樣な不平均ではいけない。要するに部屋全體が平均して暖い樣にしなければなりません。

◇

次ぎはオムツですが……オムツにしても褥にしても常にしぼることは御承知の通りよくないなるべく足が動きやすい樣な樣にしてやるがよろしい、この點は朝鮮のお子さんの衣のやりかたは大變よさそうだとわれ／＼は考へております。同時におしめを上にまきつけその上にゴムの水も通らない樣なもので結つけてゐるのをよく見受けますが、あれは最もよくない第一運動を阻止するばかりでなく大小便をたれても氣つかずにゐるその爲に皮膚が爛れていろ／＼の濕疹が出來ですからオムツは成るべく取はづし易くして大小便した際に取換る事が必要であります

◇

さきに土間は不衞生にいはれた樣に日本人位着過ぎをする國民はない。困つたしいのはオムツ、合褄などをしこたま着せてまるで身動きも出來ない樣にしておくのをわれ／＼は實際よく見ますが、あれはいけないやはり着加減といふ事が必要であります

◇

暖かい田家にゐる時には着物をへらしてるそして少し寒いなと思ふ時にはきものをきせる、暖かい日でも寒い日でも、家にをる時も外へ出る時も一樣ちやいけないやはり外と內とは區別する必要があります

◇

外に出る時は澤山きものをきせ、家にをるとチヤンチヤコまできせておくといふ樣な必要は決してないだらうと思ひます。部屋の温度はあたゝかいのさすがやはり着加減が必要であります。そういふことは面倒ではありますけれどもやはり花物を見なければ花物でも例へば温室に育てられる草花と同じことであります。小さい時にやはり面倒でも面倒になつて世話をしないで居ても丈夫であつて病氣も多いといふ事になります。

醫專病院の落成記念演奏會

在城名流の助演で 廿八日夜公會堂

京城醫學專門學校音樂部では近く同校附屬病院の落成を記念するため第一回演奏會を開催する事になつたが、洋樂部は十一月初旬行ふはずで和樂部は別に來たる廿八日午後六時から府内長谷川町公會堂において開催する事になつた當夜は同校音樂部員の琴古流、都山流の尺八演奏の外に諸名家も出演するはずで琴では淺枝、村越、中塚三絃には藤原、永井、栗田の諸氏も參加するはずである當夜のプログラムは左の通りで、廣く來聽を歡迎する由

一、君が代▲二流合併米の契り▲琴古流大内山▲都山流岩上の松▲琴古流新高砂▲琴古流夕顏▲琴古流萬歲▲二流合併茶湯會▲琴古流さむしろ▲都山流玉の露▲琴古流里の曉▲琴古流洋船▲琴古流越後獅子▲都山流夜みの星▲二流合併六段の調

新郎新婦

京城大西洋事務官令息正則氏、醫院實業家野口由二郎氏令嬢カツ子さんは去る十四日朝鮮神宮で結婚式を擧行した新郎は京大法科出、新婦は京都同志社家政科出身である

舞踊と音樂の夕

藤田繁 堺千代子

十一月五・六兩日 本社來青閣で

主催 極東時報社 後援 京城日報社

木炭の撰び方

そろ／＼火鉢が戀しくなりました。從つて家庭ではこれからが最も多く木炭を消費する時期であります。そこで木炭はどんなものがよいか家庭でもつとも多く使用される上等炭の簡單な見分け方をお知らせしませう。

◇

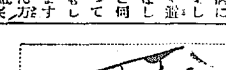
素人の方はよく眞つ黒なものをよいとされますが見たところ上等の品とはいへません。むしろ少しなかれている品は質がやはらかくて動もすれば黑茶色のいぶる炭がまじつて中にはいつてゐます。又目方が輕いといふだけでも、よい品とはかぎりません。輕い俵にはやゝともすると、前申したやうな炭が多くつまつてゐるからであります。

で、もつともよい品は、一見やゝ銀色を帶びてゐる、質はかたく目方も他の俵に比してやゝ重いやうであります。

◇

そしてこれはひとり上等炭のみでなく炭は概して、堅く燒けてゐても、皮の脱落した品は、感心しません。皮の剝ける炭は、繁茂期に燒かれたものに多いので、これに反して、落葉期―十一月から二月頃までの間に伐採して燒いたものなら、皮が剝けないのみでなく、硬く出來あがつてをりますから、こうした品を選ぶことが大事です。そして、一等品と二等品との間は、常に一俵二十錢位の差異はありますが、この位の運びでしたら、やはり高い方が德用であります。

救ひの船クラシン號（二）



氷塊を衝いて 嬉しき凱旋

神の榮光を讃へて

救援隊長 サモキロウイツチ氏手記

救助された六人のイタリー人がブリツテをわたつてクラシン號の甲板に身を躍らした時艦員との間に涙の出る樣な感激の握手がつゞけられた。或者は相いだいて接吻した。そしてなほ遭難者のツアビイを目撃した時一同の驚きは想像もつかなかつた。破損した飛行機、テント、食糧品の一部が踏む處を知らなかつた。

◇

救まれるとクラシン號は再び航行を續けた。

◇

明くれば十三日、號の大洋には霧の幕に霧が立ちこめてゐた。クラシン號は暖暖溜を余儀なくされた。それにして何といふ幸運であつたらう。この霧が一日早かつたならばわれ／＼は未だに不安と焦燥の中にツアビイ、マリアーノ氏等はクラシン號にて救はれた。

◇

クラシン號はチタデミラノ號に向つて出發した。エンヂンの音高く山となす大氷塊を砕つてまる一晝夜の航海をつゞけた。途次大元帥のキヤプテン、ソーラとオランダ人のワン、ドンゲンの二人をはじめわれ／＼の飛行家を呼び集めて十五日早朝カツブグレードについた。われらの親しく熱い仲間チユフノスキー、アレキシエーフ、ストラウベ、セエラーギ、ブルフシテイの五勇士は胸を突く喜びにツアビイマリアーノの兩勇士に會見した。それは實に濕ぐましい感激的情の瞬間であつた。かくしてクラシン號は無限の歡喜と祝福に十九日午前八時キングスベーに投錨した。そこで救助された七人の勇士はチタデミラノ號に渡されたのであつた。クラシン號はベルゲン港についた一九二八年八月二十四日サムロウイツチ（完）

を初めビリエリー一行を救ふ事が出來なかつたかも知れないのであつた。一同神に榮光を祈らざるを得なかつた。ラヂオ係はノビレ少將に無電を打つた

◇

『若し貴下が伊太利飛行家アレキサンドリ一行の捜索を續けてゐるのであるならばわれ／＼クラシン號はその結果を見る事にしてこゝで待つてゐる』と。翌日チタデミラノ號のノビレ少將から返事があつた。

『伊太利政府は此のうえ捜索の必要はないと信ずる。クラシン號は救つた人的をチタデミラノにつれて來てくれ』といふのであつた。

京城劇場

廿六日から三日間上海劍劇協會幹部對柔道家の試合、飛入歡迎、入場料一般一圓、學生半額

JODK プログラム

十月廿七日（土曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣概況

同 一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 子供の音樂サキソホン獨奏 佐野常雄 ピアノ伴奏 渡邊英子 童謠獨唱

同 三、四五 ニュース ボーイスカウトマーチ

同 六、〇〇 放送體操 第一高女 大賀勇之助 明治節唱歌の歌ひ方（一）

同 六、三〇 少年新聞『涙の槌』李定鎬 朴季雲 合唱と大琴獨奏 朴鍾子 金香

同七、〇〇 二ユース

同七、四五 商業銀行調 講演『歐洲觀光談』朴榮喆

同八、一五 内地放送局演藝中繼

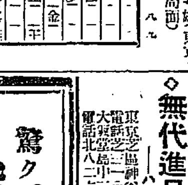
時報、氣象概況（翌日プログラム發表）

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四 帝邑木將棋所

平手先 ▲三段 近部和歌夫（東京） △三段 樋口章雄（東京）

（圖は當號指了の局面）



△六五歩▲七三銀▲第三歩成▲同銀△七四歩▲六二銀△五五角▲四四角△八二角成▲八八角成△八一馬▲七八銀△五九玉▲六七銀成△同金▲八九銀（以下次號）

（先手）五三歩成るは、指し過ぎである。此處は穩に四五歩と銀ねろ處である。

（後手）四四角と打つて、敵角に合せるのは、當然の順であるが強い手である。

（先手）八一馬と銀を取つたのは、緩漫なる手である、此處は更に角八二馬と引き、五一金なれば七三歩なる、同桂の時一旦五六馬と引いて二四桂打を防ぎつゝ二筋突破を企る處である。

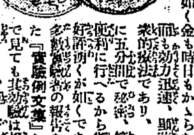
（後手）七八銀を打つて、猛攻を圖るのは至當の攻めである

男 造化と新科學の握手 生殖器發育增强

醫學博士九名實驗證明推獎 專賣特許 登錄商標 眞空水治療法器

驚くべき偉大なる效驗―金と時日の經濟―實驗者の大滿足

受領せる名譽大金牌



醫學上最も合理的なる物理療法の中でも、特に輕便巧妙を極めたる專賣特許・眞空水治療法器を、安全秘密に自分で局部へ使用すると、驚くべき眞空の吸引作用により日常忽ち局部へ新鮮なる血液を滿潮的に集中し筋肉を十二分に緊張して活力を喚起し、細胞組織を活躍せしめ、神秘的エンツデユング作用を發生して、一回毎に著るしく發育を促進して弱小も強大となり又手淫、過淫の害、遺精、早漏、陰萎、精力缺乏、神經衰弱、慢性淋病も容易く全治して、根本より生殖器を強壯ならしめ、造化天賦の幸福と最新科學の恩惠によつて完全に滿足を得られ、他の療法の如く金も時日もかゝらないで而も效力迅速、確實で、一回僅に五分間で秘密、簡單、輕便に行へるから斯界の最も好評湧くが如くである。多數實驗者の報告を集めた『實驗例文集』を讀んで見ても其效驗は想像以上であり、而も醫學博士が九人も實驗證明推獎せられ、各展覽會や共進會では金牌、賞牌、褒狀等を續々受領せる治療器は本器以外には絶對にない、希望者は早速ハガキで御申込あれ。

◇眞空水治療法器（一）金四圓八十錢 送料内地廿錢
◇包莖安全自療器（一）金四圓 送料植民地三十錢
◇專賣（登錄商標）◇特許
◇包莖は專賣特許包莖安全自療器で無血無痛切らずに治る
◇代金引換希望は（振替御申込附）と注文次第送る代引送料十五錢增
◇無代進呈（非賣品）圖入說明書（實驗例文集付）
―ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る―

東京芝區神谷町六六號 東京新療法研究所
振替東京七七三九 大森 電話芝二一一八番 支所 八六八 電話北二六八・八六〇八 大阪地方 東京新療法研究所大阪支所

驚クベキ特效藥 酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘、又ハ眩暈、バセードー氏病

南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

青年處女諸君！

諸君の熱血を湧き立たせる飛び上る程面白い繪物語 御大典記念 キング臨時增刊

人間の踏むべき道の根本を現した雜誌！

これ丈はゼヒ御覽！ 三十錢

賛化病院

京城府明治町一丁目 電話本局二四〇〇番

內科 小兒科 入院隨意 普通室及傳染病室

院長 古城憲治

ニキビに光る君

ニキビ吹出物に斷然效力を有する光る君を試みられよ

製造元 廣瀨元一郎製藥所 朝鮮總發賣元 京城本町四丁目 木村大藥房

廣告・保險 代理業

株式會社 萬年社

大阪高麗橋五丁目

電話本局（23）〇九六〇・〇七二四・一九六〇・一二四・二九六〇・一七二一

支店 東京銀座一丁目 京都堺町通三條

昭和三年十月

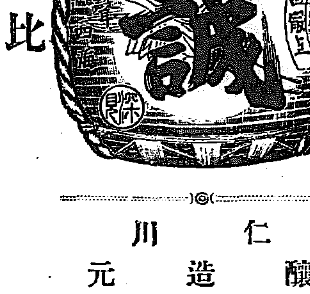
平壤に於て開催

全鮮酒類品評會に於て

最高權威賞たる

名譽賞受領

清酒 芳醇無比



仁川 釀造元 深見寅市

ストーブ界の最高權威

福祿ストーブ

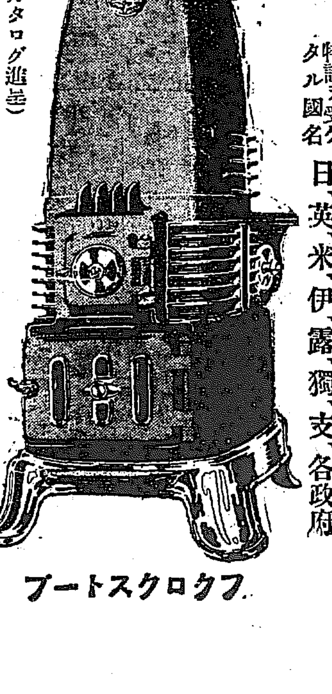
▲ストーブの御用意は今から！！

宮內省御買上

ドンナ有煙炭でも絕對無煙！！ 驚くべき完全燃燒裝置

國立燃料研究所熱效率試驗濟

特許ヲ受ケタル國名 日、英、米、伊、露、獨、支、各政府



フクロクストーブ

福祿七德（申込次第カタログ進呈）

燃料經濟、取扱簡易、連續燃燒、優美堅牢、無煙無臭、品質優良、濕度調節、價格低廉

本ストーブ多量納入先 陸軍省 海軍省 文部省 鐵道省 遞信省 諸官衙 各官立學校 各大會社

朝鮮總販賣代理店 釜山府富平町一丁目 福原鐵工所

電話長一〇七二番・振替釜山一〇七二番

▲各地鮮內特約店至急募集す照會あれ▼

忠南江景における 米穀大會舌戰記(十一)
◇…雄辯家銘々傳

議長の裁定ぶり 『當局と總督の意見は一致しました。一層努力をかけてやる必要があると思ひますので可決したいと思ひます。異議はありませんか』。これは第一號議案の國立倉庫建設要望案に對し本府の課長が、本案には賛成なので通過さへすれば試みたいと思ふ、と豫算のないのを聊ち終つた時やつた議長の裁定ぶりであつた。

議長の大悟ぶり 第六號議案外米および滿洲粟の輸入税免除撤廢の件は、最初から可決させない段取にしてゐたらしい提案であるとの噂もあつたが、議長までがこの討議に參與してゐたか如何は業者の關知せざる所である。しかし、京城穀物商組合の提案說明について本府係官の答辯あり、議長は手際に保留として殘部を…と片付けサッサと非公開の休憩を宣してしまつた。納まらぬのは京城穀聯の某氏である。午後三時からの議事再開劈頭發言を求めて、議長ありと議長の處置を難詰したが、議長は『某さんの議長に向つてのありがたい適切な御しかりを有難く思ひます。しかし、先刻の處置は容赦してほしいと頭めに斷つてありますので……』と一蹴哄笑のうちに攻める者の鋒先を輕く外して了つた。此處に大悟徹底の風格を持つと見たのははめ過ぎたいひ方であらうか(以久平)

常に色をつける 議題の處理ぶりは、議論もなく簡單なものに對しては『この問題はこれ位にして』とか『多數と認め本要望を可決しては』とか簡單に片づけて行くが、少し議論のある問題になると『この際モット當局に研究して頂くことにして』とか『勝頭をかけて貰ふやうにして』とか或は又すこし下等なのになると『この提案は當局においても充分研究してゐると思ふので今一層頭を備まして貰ふことにして』といふた風に、誠に何でもないやうであるが、それでゐて提案者も又その反對者も頭ごなしには取扱しないやう、多少の色をつけては可決或は保留として議事の進行を計つて行くのを忘れない。

時には味をやる しかし、時には持ち前の辛辣な皮肉も飛ばしかねぬ。第二號議案白米の取扱建設要望案の件で議論に花が咲きかけて來た時、京城の某氏が『何時から實施するのか、又何時から實施するのかへ』と當局の說明を聞きたいと問ひ、本府の係官某氏が『昨年の□□を滿州大會で十分說明したと思ひますので、こゝでは省略いたします』と逃げを打つた。この時『當局は今の本府のお答へで御滿足ですか』と逃がさず、議長の一本をまづ議長が入れ、議長をして『名裁判』の聲をあげさせたかなして、議長から見れば、他の所此輩は精米に嘆かへるな、の大將を紛り精米に寄へるな、と聞い不滿があつたかも知れない。しかし持て前の斧目氣が突いて議論の間に彼にそういはしたと見るのが最も妥當な考へ方であらう。

米穀の出廻り閑散で 準備資金は處分難
金利は却つて低調

新米出廻り期にはいつたが、內地米の大勢在來の手持ち多くかつ內地の作柄見通しで米價は依然安値に低迷しゐるのと農家は豊富たつて資金の必要に迫られてゐない事の爲め、安値には手放さず出廻り遲りしてゐるから、では古米から處分してゐるといふ狀態である。從つて米資金の捌き口たる銀行業は處理し各銀行とも手當て資金を準備してこれが運用を願ひつゝある有樣であるこれがため資金の小緊期に入つたのにも拘らず一般金利は市中手形は日歩一錢九厘、同場所は日歩二錢二厘、三厘と今春に比し二、三厘方の低落を示しており、陸も月屆い放資物がないといふ狀況である

爲替強調は 解禁氣構
大反落なし 三土藏相談

【東京電話】こゝ數日米金解禁氣勢が濃厚となつたので爲替相場は著しく昂騰し、四十七ドルを唱へるに至つたが、之に對し三土藏相は左の如く語つた
爲替の昂騰が民間の金解禁氣構へ濃厚になつた事に基づくことは明かであるが、今日までの相場は實際以下に落込んでゐたので昂騰が何であるにせよ回復するは當然で、なほ四十八ドル位までは昂騰してよいと思ふ。從來の經驗によると爲替が上がると直ぐ民間の投資が出て反落が來る例になつて居るが今度の爲替回復が健實に回復して行けば金解禁も案外早くやりうる時期になるかも知れない。貿易は豫期された程改善されないが、棉花の輸入も終つた頃だし、支那問題も落ついたので大したことはあるまい、大勢は漸次好轉するものと見るべく爲替相場は一高一低はあつても非常な反落はなく次第に回復して行くものと思ふ云々

紐育高で 正金爲替暴騰
今春來の新高値

【東京電話】前日對米四十七ドン四分の一對英一しん十一ペンス八分の三と本年五月來の新高値に引けた爲替市場は二十六日海外入電がニウヨークの對日四十七ドン二分の一と一躍四ポイント半の暴騰を演じたため、正金は二十六日朝相場を一躍四ポイント方引上げ對米四十七ドン四分の三對英一しん十一ペンス八分の三と改訂したこれは今春支那動亂以前五月四日來の新高値である

正金又復値引上
午前中に二回

【東京電報】正金銀行は二十六日午前十一時本日再度の建値變更を行ない對英米とも更に二ポイント引上げの對米電信四十七ドル二分の一對英一シル十一ペンス二分の一と改訂した

仁格付變更
仲買人の決議

【仁川電話】仁取仲買人組合は二十六日午後一時から仁取で昭和三年度米の格付について協議の結果、京畿、忠南北の三道米は郡勢受渡し、その他はそれに基準して格差受渡しに變更することを決議し議員間に諮ることになつた

今度は 鋼索鐵道
京城で計畫

最近鋼索鐵道が釣本、天日、松隈、吉田、冠氏等內鮮有力者の手で計畫され八月末遂に組織されたこの目論見は資本金百萬圓の朝鮮鋼索鐵道會社を創立し本町五丁目から南山に二フイート六インチの軌線ケーブルカーを敷設し原動力は三相交流誘導電機百馬力を以て南山にまきあげ機を据付けることになつてある。然してこの附帶事業として遊園地、土地經營をすることになつてゐるが最近地方經濟界の不況で時は採算關係から都市集中されて來る難があり地下鐵道や高架鐵道の計畫がある際なので、今後如何成り行くかこれ等の計畫に對しては非常な注目を拂はれて來た

朝郵總會平穩

朝鮮郵船總會は二十六日午後一時から本社樓上で開催された、これより先、同社は郵船系と商船系とが一時相反目し、總會は相當紛糾するべく豫想されてゐたがその後双方の諒解が出來たので總會も呆氣なく利益金處分案(六分据置)中の別途積立金を配當に繰入れの件を可決し、石垣、大池兩取締役の改選も留任に決定し無事終了した

外米商談見送らる
西貢米は割高で シャム米は不賣同盟のため

外米はサイゴン、シャム、ラングーン共に目下收穫期で、產地における增收豫想と相場安なのに比し朝鮮は豊作による減收見越なので、外米輸入は增大するべく豫想されてゐる、既に例年今頃には産地の買付に着手するのに今年はまだ商談が成立しないが、これは産地相場が大低落してゐるとはいひながら米相場に比較するとなほ割高のためである、即ち、シャム米は不賣同盟で相場暗勢を缺ぎ、サイゴン米は廿六日は仁川着值百斤七圓二十錢前を唱へ、一時の高値から七十錢方低落したが、これを石に換算すると一石二十一圓となりこれは正米相場の二十八圓に對し僅に七圓に過ぎない、これ下に低落すればその時には商談が開始されるものと豫想されてゐる

西貢米と シャム米
視察狀況 三井の小川氏談

鮮米減收のため外米の輸入增加を豫想され、目下收穫期にある産地の狀況は識越な注目を拂はれてゐるが、これが調査のため三井物産京城支店小川氏は二ケ月にわたりシャム、サイゴンを調査してこの程歸城した、氏の談は左の如し 産地狀況は
サイゴン 米は昨年二百三十萬トンの生産で內百萬トンは國內で消費、殘り百三十萬石を輸出した。輸出の內譯は左の如し(單位トン)
香港、廣東、六〇▲歐洲 二〇七▲其他二五▲ジャバ一〇▲上海 八▲日本
而して今年の收穫は前年より增收を見込まれてゐるので今年の輸出も增加するであらうが、
シャム は今年も例年と大差なく二百萬トンの收穫で內八十萬トンは國內消費、殘り百二十萬トンが輸出餘力である。併し今年は精米業者が日本に對し不賣同盟を全て目下最も過烈なため外米に對しては見送られてゐるのである。しかし最近爲替の回復著しくなつたため外米輸入は著しく有利に展開して來たとはいふべくかくて相場が石二十圓以…

群山の 新米出廻り高

【群山電話】二十六日群山よりの電話によれば本日の新米の出廻り高は十六貨車であると

朝鮮と臺灣で 國倉建設と買上を
帝國農會が決議す

第十九回帝國農會通常總會では『朝鮮および臺灣に國立倉庫を建設し同時に鮮米の買上げをなすこと』の決議をして、矢島朝鮮米協會理事から朝鮮農會あてに右議を打電報告して來た、朝鮮米を政府で買上げて貰ひたいといふことは、朝鮮農民多年の希望でまた內地の米穀業者および農民にあつても十一月から翌年二月の頃にかけて朝鮮米が一年の移出高の大部分を一時に內地に移出し、內地の米價を亂し、ひいては相場に動搖を來すので、その緩和策のため右の如き要求をしたのである、從つてこれが實現は內鮮兩地の要望に添ふ策上實に重大な關係があるといはれてゐる、一方總督府においてはこの施設の片鱗として明年度豫算に鮮穀組合倉庫の補助費を計上し一歩々々の內鮮兩地の農民および當局の希望に向つて進んでゐるから朝鮮で朝鮮米の買上げなども目下問題になつてゐる米穀法の改正を行ふと共に早晩實現されるであらうとの觀測が有力視されてゐる

海外經濟電報

東京コール(二十六日)	
翌日拂	一錢五毛乃至一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘
對外爲替(朝鮮銀行建値)二十六日	
倫敦	一志一一片一六分五
紐育	四七弗八分七
上海	七二兩八分七
倫敦銀塊	二六片四分三
紐育銀塊	五八仙八分一
英米爲替	四八八五仙丁度
對米爲替	四七弗二分一
米	六十五錢安
印棉	二十五錢安
スチール株	二弗四分一
アナゴンダ株	八七弗四分三

日銀帳尻(廿五日)

		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻(廿五日)

		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

精米業者

は支那人で、殊にサイゴンの方の連絡は一般に極めて圓滑に行はれてゐるはサイゴンは支那人、シャムはシャム人であるが、シャム人相手の取引困難の有様である。なほシャムの米價が取り難く現在では香港から積出すので、強いて積出するには望まれず、日本向の輸出商談は困難なので…

穗落

金解禁は頗る劇的になつて來た▲相場界にいろいろの影響があるが、これがため金融界にも非常な響きのあることは勿論である▲金融緩漫で明春頃は預金利下げであらうとの豫想もあつた▲これにつれて出金利の引下げを見るとも見越されてゐた▲然し金解禁論擡頭でこれ等皆オジヤン▲預金、貸出の利下げや當分の間日銀の利下げも容易に實現せぬであらう▲米資金はボツ〳〵出るが、是取りは頗るにぶい▲銀行は目下手持無沙汰の態から實際は安い利子で應じてる現狀▲地下鐵と高架電鐵、それに鋼索鐵道、三つの新らしい試み▲爲替、米穀市場は實に面白くなつて來た▲爲替、四十七ドル二分の一、又復七ドルにのせて來た

株式

金解禁の濃化で 諸株一齊に瓦落
目先益々險惡

前場 昨二十五日後場大崩落の模先今朝も金解禁に對し不安濃化で內地の暴落依然止まずために當所も下放れに寄付きアト內地の落の破目に落入つて、ズリ安となり結局前止に比し京取は十錢方小戻し乍ら大新一圓十錢東新一圓五十錢の瓦落を演じた

寄不良乍ら アト戻した

後場 前場低落の機先、後場は內地の寄不良を移して下放れに寄付いたが、アトヂリヂリ戻し結局前と同事に大引せり、かくて後場止に比し京取二十錢安大新一圓安東新二圓三十錢安ひあつた

續落したが 硬派は頑張る

從前の金解禁論は只聲のみで政策の實物に使用され何等採る可き所がなかつた、併し此度のは一流實業家間から提唱されたもので現にすには多少の犠牲は拂つても必要なことであると言ふ議論が益々沸騰したために爲替の急騰となり惡業株の反落から東新もついに崩れ立つた、併し昨日の引際擦りは又下ないかとも見られたがボツ〳〵戻るのではないかとも見られたが一度崩れ足のついた相場丈けに中々直らず今朝も地合益々惡く東新は過日の八十圓臺からヂリ〳〵押されついに六十圓臺に下落した、かくの如くなので目先どの邊まで崩れるか判明せず市場は退嬰的の賣物投げ物で相當嘗限つたが、硬派としてもまだ投げ退く處までには行かず又此邊入口に買ひ進む向も見えず最少し成行を傍觀するものらしい

相當の投を見越 前途は悲觀さる

金解禁論が昂まり慶政は惡化されてゐたが、政府當局の尚早論にまた立消えの狀態にあつた然るに過日東西銀行家によつて卽行論を決議されたため爲替相場はついに四十七弗を唱ふるに至り解禁機運は熟した感があつた、當政府としても解禁の諸結果その影響が少なれば與論に順つても良いと言ふ意見を持つてゐるから解禁も可能性を帶びて來た、こゝに於て今迄停頓されてゐたこの問題も漸く注意を…

目下の問題は 硬派の自重のみ

今朝も低落を續け目先どの邊が底とも見分け付かずために相當の投物も出現した、併し金解禁も時機の問題なので爲替の昂騰もその中に織込むものと見られ、從つて事策は株を始め入氣株も立直るものと推考されて此邊からボツ〳〵新規の買向ふものもあつた、尚一方硬派としても全部投出す向もなく戻りを待つてゐる狀態であつた、併し金解禁問題は經濟界に取つては重大なる問題であり一度相場の崩落材料となつた以上そう急に立消えることもないだらうから今後どの邊まで硬派が持ち耐へるかが目下の問題であると

京取株も益々悲觀

諸株の低落につれ京取株も益々惡く地方筋からの賣物たえず新田の買增しに對し成清は依然賣物に買進み寄付の二十三圓六十錢から引際は八十錢高に戻した併し京取株は過日の小戻りの場面は影をひそめついに三圓臺に投落と言ふ姿であつた、一般の目先としても京取もその中投げて來るのではないかと言ふ向もあつた

京取代引減 東新日歩二錢下

今朝も依然低迷止まず相當混戰を演じ陷內も益々を呈した。かくの如くなので代引尻にも多少變化を見せ京取は二千百十枚と四百枚を激減、大新は二百九十枚と四十枚を減少した。併し東新は日歩六十八錢と二錢方引下げられ代引尻は二千二百九十枚と百四十枚の增加を示した、これは新田の內地買玉流入のためらしいと

混戰を繰返す 投げと利喰で
主なる手口

金解禁相場の出現で續落に付くに續落となつたので今朝も依然賣はひきなるものとして京取に對し新田買の成清賣あり、大新、東新の投物並に正略、成清、田中道の新規買等があつたかくて昨後場の出來高三、九〇枚に對し今朝は二〇合計二、八三〇枚であつた、このうち五〇枚以上の手口左の如し
京取 賣方新田一一〇市川五〇▲買方成清一八〇
大新 賣方松山八四〇新田六〇〇京證三二〇正略一〇〇市川五〇▲買方正略五九〇成清三四〇田中道二六〇松山二二〇新田一九〇洪股一〇〇大林八〇京證七〇古川五〇市川五〇
東新 賣方松山三〇〇新田二〇〇白井五〇▲買方田中道一七〇正略二四〇白井八〇大林五〇新田五〇

つよきよわき

株式 昨二十五日崩落の氣先とてこの邊落つくかとも見られたが、金解禁の曙運はまだ去らずけさは更に續落したから漸次投物も出て一大混戰を演じた
▲ここにおいて勝頭の大口の投物から無理とはいはれない取扱ひ者の立場からいふてある▲現在の値下率は移入品の多いものが高くて少いものが安いからの不公平だといふにある▲販が移入品の多いものはそれだけ破壊に對する能度も多いので▲何れにしてもよそに比し勝股貨の高いのは入夫貨の高潮が根本の原因である▲だから入夫貨を改めない以上定城荷主のお蔭に召すやうな値下げは不可能であるが、その入夫貨を急に下げると社會問題となる憂ひがあるので矢張り徐々に改築するの外あるまい

株式 (廿六日) 京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三越	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	當日	累計
長期	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉計
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前場	銘柄	前場
東株	[illegible]	鐘紡	[illegible]
新	[illegible]	東新	[illegible]
銀	[illegible]	同拓	[illegible]
新	[illegible]	東新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	兩毛	[illegible]

安東株式

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]

期米

買氣添はず 頭重い風情

前場 正米の賣行き不良に買氣を阻止されてゐる折柄、今朝は阪地の伸悩を受けて中限二十四圓九十五錢先限三十五圓二十四錢と前日の比値より三錢安に寄付きしがアトは阪地の引返しを受けて二節は三十四錢と跳返し氣勢の漸防に三節は三十錢と伸悩み阪地はアト更に九十錢高へ引締りしも當所は其の割り買氣添はず七節三十六錢と小戻しせし切りアトは二十一錢と既直き風情を呈して前場を終つた

小高下を繰返し 味なく保合ふ

後場 前場小往來の機先、後場は阪地安を移して先限二十五圓四十七錢と前止より十四錢下放れて寄付いたが、二節二十一錢四節二十九錢と戻し五節は三十六節は三十一錢と前止同事に返り味なき保合を續けた

豫期せざる 反動安出現か

目下市場は問題の東京當限がどう解決するか分らないので仕手は何れも出動を躊躇されて居るが、假に東京の當限が買占側の策戰通り納會一本で突飛な値上げを見るとしてもそれに依りて全國の正米事情を左右する事は不可能であるから是れを地方的に見ると問題とするに足りない、殊に定期の受米にせよ又政府の買上米にせよ規定通りの米が集らない時こそ大勢が買方に味方し初期の目的を遂し得るに反し非常な賣占めに新規に買ひ方の米が調べ買方は更に新規に買増さねば相場を維持する事の出來ないのは要するに大勢に逆行せる結果である。此の點から見ても東京の買占團が此週有ゆる策戰を要する事は將來に禍根を深からしめて居る事が窺はれると同時に受米後は大勢に逆行せし晉めとして何人も豫期せざる反動安を誘致するやも知れないと觀測せる人筋もあつた

双方完全に 受渡をするか

東京當限の成行きに付き今朝米氏の詳細なる狀報に依ると買方の受米資金は三井、三菱、武州、有信の各銀行から融通する事になつたとも云ひ、又一面には伊豫島越の居代りたとも傳へられ其眞相に付ては未だ明かでないが買ひ團が三十萬石に近い買建玉に對し百石九百圓宛の申證金を納めた上更に中先へ向つて新規に買出動せしは其の裏面に相當有力な筋持者の控へて居る事は爭はれない事實であると同時に、賣方は今後買方が如何なる術策を弄するやも知れないので細心の注意を怠らざる所なるか聞く所に依ると買方の手當米として已に倉荷證券を發行せしもの二十五萬石に達し何若みと合入れされつゝあれば結局雙方共完全に受渡を終了するものでないかとも見られてゐると

群山筋よく買ふ

群山筋は自道の延べが客賣で買向つてゐる委同市場兩建的に買池んで來る向多く今朝は前場から後場にかけて頗るよく買進んだのは主に群山筋の買物であると

期米 (廿六日) 仁川

節	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 (前場)(先)

節	前場	後場
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)		[illegible]

帳入値段 / 取組高(石) / 出來高

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◎大阪

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	
(八)	[illegible]	
(九)	[illegible]	
(十)	[illegible]	

大阪期米喰合 引アト 八十五錢

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(前廿六日)

◎釜山 (角ケ殻良 丸ケ殻良)

	寄付	大引	高値	安値	出來高
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

◎大邱 (現物穀良都)

	寄付	大引	高値	安値	出來高
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

◎群山 (現物丸セ三等)

	寄付	大引	高値	安値	出來高
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

◎大阪綿絲

	前場寄付	前場引	後場寄付	後場引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物揚返 [illegible]

◎鐘平銀

	前日		本日	
	後寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高(廿六日)

枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]

市中標準値

新米 (九キ四等)	二五圓六〇
白米 (百キロ)相場	二〇圓五〇
仁川 二等白米	二七圓七〇

正米

京城正米

産地からは小口ながら荷物增加に市中の手持筋又刈り急く賣操筋は賣物過多に目先を悲觀し常用の外買進へ風情に相場は更に二三十錢方低落した▲三等二十五圓九十錢四等二十五圓六十錢▲地拵玄米上米二十四圓三十錢、一等白米百キロ二十圓五十錢▲碎白米二十六圓四十錢▲碎物七錢三圓下物七錢

大豆

大豆全部出來不申
內地の入注捗々しからざるに市中の問屋筋又買氣引立たず小出廻り增加と共に相場は軟弱であつた▲群山十七圓▲長湍十六圓九十錢

京城穀物組合建値

▲外米ミードン玄米十九圓八十錢ミードン白米上白米は品拂底中白米廿一圓五十錢下白米廿一圓八十錢▲粟 滿洲十一圓五十錢高陽十一圓三十錢鎮南十一圓四十錢京畿十一圓二十錢平街十一圓▲小麥 沙里院物十六圓二十錢信川物十五圓七十錢▲綠豆 朝、物廿一圓滿洲物廿一圓三十錢▲大麥 種上九十錢中七圓十錢下物五圓六十錢▲胡麻滿洲物十六圓十錢▲蕎麥滿洲物十二圓八十錢▲粟 朝鮮物十八圓二十錢▲小豆 龍山物二十五圓新物二十二圓十錢▲碎白米物一等碎白二十圓三十錢上物十九圓下物十六圓

仁川穀物出入(廿五日)

品目		入	出
米	(俵)	五八四五	[illegible]
同	(船)	一三八三	[illegible]
玄米	(叺)	四〇九九	[illegible]
白米	(叺)	一八〇九	[illegible]
陸穀出			
米	(叺)	一二七〇八	
同	(袋)	一三〇六七	
斗入			
粟	(叺)	一六一一	
大豆	(叺)	三三三八	

義人俠勇實錄 後藤半四郞 (29)

桃川如燕口演 野口紅厓畫

油屋の番頭久兵衞は斬られてはたまらぬと表に飛出した。大勢の野次馬は『逃れ不埒もの……』といひながら跡を追ひかける。すると久兵衞が路次から飛だして來るとドンと突き當たつた者がある、はづみでアッといふとそこへころがつてしまつた。所へおまさが駈つけて來てま『汝れ逃げるナ』と刀を振上げる。○『コレ〳〵待て〳〵如何致した』いはれておまさが見ると夫の文右衞門であつた『まいます』文『どの樣なことにて立腹したかそれは知らんが、女の身として白刃をひつさげ追かけまるとは不作法千萬、サ、匿れ』『ではございますが、あまりと申せば』文『ますよい。あとでわかる。コレ久兵衞逃れ遁れのない奴である。ナ』久『イヤどうもご新造の氣の弱いにはびつくりしました』と睨く起き上がる文『こちらへまゐれ』久『どうもひどい目にあひました。ご新造におどかされて雪の中へころがりましたよ』文『一體どうしたことであるかその譯をまうせ』久『それは何でございます。昨夜あなたがお出でなされて二十三兩二分で質を出してお出でなさいました。あの金の出所をお聞き申しにあがりますとご新造は大層腹を立てゝ、その脇差を拔いてきつて仕舞ふとイヤもうスンでにこの首が落ちるところでございました。何も聽い事を申したわけではございません』いふとおまさが『あなたのことを賊だなどゝこ奴が申しまして』文『まア待て、イヤ久兵衞の問ひ合せにまゐつたは無理でない、當時浪人致しをる拙者、それに昨日當分質受けは成らぬと申しながらすぐその夜金子を持參致したにより不審をいだきては尤もである、然しあれは決して不正の金ではないぞ。拙者が舊主家にまつた頃、後藤市之丞と申す者に恐み通はした金子三十兩、それを後藤が昨日持參いたし差し置いてまゐつたものであるから安心致せ』久『その事はご新造からも承はりました、何でさうでございますナ、その後藤といふお方は』

文『されば、かれは當時は浪人致して居るがおゐでなさるさうで』久『馬喰町においでなさるとか聞きましたが、どうでございませう。その雪の降る中をご深切とは存じますが、後藤さんの許へわたくしと一緒に行つていたゞきたいものでございます。たしかに貴下へ渡したといへば何も文句はございません』文『イヤ、それについては拙者も困り居る。實はナ昨日かれの住居を尋ねたがどうしてもわからぬ』久『ヘエー、馬喰町においてはございませんか。それはどうも妙ですね。それが一兩か二兩のことなれば兎も角も三十兩といへば大金それを自分の住居を隱して貴下にお預け申すわけはありますまい。まア大藤さんお聞き下さいまし。實はう斯いふわけでございます』文『ウム、昨日拙者がまゐつて、當分質出しはならぬと申して歸つた……ウムそれはたゞ今も申した如く あの時は受出す見込みなきゆゑその樣なことを申した』久『ところが、大藤さんのお斷りになつたその少し前にわきに貸ておいた金が戻つてまゐりまして、そいつを店の者が帳場格子の上に晒せておきました、早くわたしに渡してしまへば間違ひのなかつたものをあひにく店が混雜してをりまして、すると貴下のお歸りなすつたあとで今の金はどうしたとイヤ店の者は血眼になつてさがしましたが、どうしてもわかりません。ところがその晩あなたが質受けにお出でなすつた、お疑ひ申すわけではございませんが、どうも變だと主人は申してをります』文『ウン然らば拙者がその金子を盜み取つて質受けをいたしたと申すか』久『まアお聞き下さい、金といふものは妙に人の心を狂はせるものでございます。帳場格子からコロ〳〵ところがつて貴下の膝下へころがつて來た。それをちよつとたもとに入れて……』文『默れッ』久『おこつてはいけませんおこつてはいけません、ところが……』文『默れ〳〵ッ』文右衞門の顏色が怒つた。

校註日本文學大系　全廿五卷
近代日本文學大系　全廿五卷
校註國歌大系　全廿三卷

▲燦たり日本文學の大殿堂
▲學界巨匠總動員の大事業

豫約出版 追る

豫約切 十月卅一日　内容見本進呈

校註日本文學大系 ▲各冊九百頁以上▲四六判高級美本▲申込金四圓▲毎月拂金三圓八十錢▲送料内地十八錢

近代日本文學大系 ▲各冊一千頁以上▲四六判高級美本▲申込金五圓▲毎月拂金四圓▲送料内地十八錢

校註國歌大系 ▲各冊八百頁以上▲四六判高級美本▲申込金四圓▲毎月拂金三圓八十錢▲送料内地十八錢

東京市麴町區内幸町一丁目六番地　國民圖書株式會社　電話銀座七八三・二一八八・三六八六番　振替口座東京五一二二九八番

京城日報 朝刊

改造 十一月號 五十錢

發行所 改造社　東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番

マルクス經濟學のために……河上肇
東京市政の現状に直面して……前田多門
無産政黨の合同問題進展……山川均
レオナルド・ダ・ヴィンチ傳……矢代幸雄
經濟學の研究方法について……猪俣津南雄
我社の態度につきて……卷頭言
彦根屏風について……藤懸靜也
交よ悲む勿れ……麻生久
統一無産政黨の黨首問題　可能者と適任者……嘉治隆一　主観と客観……細野繁勝　無産政黨の合同と黨首……青野季吉　……横地銑一
維新回天史の一面……德富猪一郎
剝製の紐育……前田河廣一郎

創作
小説 アパアトの女たちと僕と……龍膽寺雄
小説 卍（まんじ）……谷崎潤一郎
小説 赤い貨車……中條百合子
小説 風呂と銀行……横光利一

映畫と女性の近代型……新居格
西園寺公評傳……白柳秀湖
流行唄流聞……畑耕一
圏外文學漫談……幸田露伴
來朝の噂あるユウジン・オニイル……北村喜八
牧水逝く……北原白秋
英雄イブン・サウドと現代アラビヤ……岸東人
歐洲水泳行脚……鶴田義行
幣原喜重郎 久原房之助
幸運な幣原さん……山川均
久原幣原論……奥田竹松
殼を破った外交……神田正雄
幣原男と其對支外交……植原悦二郎

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓

第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目

赤玉ポートワイン　美味 滋養 葡萄酒

朝の一杯で元氣一ぱい

742

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部　振替京城三八〇〇番
朝鮮大地圖

確實懇切
太平火災
社長 安田善五郎
京城駐在所　京城府南大門通二丁目一〇六

浪六全集

明るき社會に生き生活の向上を計らんとするものは本全集を讀め!!
成功を祈じ、榮達を希ふものは本全集を讀め!!
煩悶より脱したき人、世を悲觀し神經衰弱的の人々は本全集を讀め!!

本書は目下浪六全集第十二回刊行にして配本中で來月分は中篇で眞に浪六先生の本領を發揮したもので本全集も愈よ本舞臺に入つたと申しましょうか興味泉の如く湧き爲に臨時入會者日々殺到致しますので弊社は便宜上申込を受付けて居りますから大方の諸子この好機を逸せず奮つて御入會あらんことを御勸め致します又種々御事情の許に一時御棄權の状態にある方にも此際に限り復活を承認致しますから御知己の方々とも御勸め合ひ多人數申込下さい。弊社は之が準備として増刊に晝夜兼行職工を督勵し製本に努力致して居りますから如何なる團體申込にも應じます。

申込 申込金一圓（最終月の會費に充當す）毎月一冊・一圓・全卷四十五冊・一時拂金四拾八圓也
略規 但し一時拂の方は第一回配本と同時に全部進呈

發行所 東京市神田區表神保町　振替東京二八番　玉井清文堂　（内容見本進呈）

科學畫報 十一月特輯

▼獵銃の知識……遠藤武
▼生物學の御研究に御熱心なる聖上陛下……服部廣太郎
▼丹波鐘乳洞探險記……永井規矩雄
▼八月廿七日の大流星……神田茂
▼陸軍戰術上に一大革命を齎らせる 超壓倒的機械軍の出現……淺野一男

科學ニュース
▼都會に生れる未來の大飛行場
▼バード中佐の南極探險コース
▼英京ロンドンの空防大演習
▼世界最大の航空船R一〇一號
▼風變りの發聲映畫女優の試驗

▼珍らしい大阪の河水淨水工事 都會の泥川が奇麗になる……岡部三郎
▼自然と人智の類似
▼樺太と千島に發見されたる毬藻新産地
▼人体永久保存の話
▼珍奇な食用菌の話……小川隆

如何にすれば記憶力増進が出來るか
1.醫學的の記憶力増進法……小峰茂之
2.心理學的記憶力増進法……増田惟茂

實用記事（役に立つ）
▼毛織物の見分け方 ▼反轉現像の實際
▼行火の作り方 ▼顯微鏡寫眞
炭薪瓦斯の有利使用法……森金次郎
▼電燈と室内照明 ▼電鈴の配線法
▼常備の消火器 ▼感應コイルの作方

東京神田錦町一ノ九 科學畫報社　振替東京三九九六

損害賠償は双方承諾
條約は平等を基礎とす
日支懸案解決條件
〔外人側に傳へらるゝもの〕

【南京廿六日發聯合】濟南事件その他の懸案に關し矢田總領事と王正廷氏との間に今回意見の一致を見たる解決條件として外人側に傳へらるゝところは大體左の如くである

濟南事件 (一)日本は山東撤兵を承諾し、將來在留日本人の安全に關する保障を要求したこと(二)日本支那側双方において該事件の結果生じた生命財產の損害賠償を承諾したこと(三)事件發生の責任者を發見するため國際委員會を任命すること

條約問題 舊條約を改訂すべきか否かにつき意見の一致を見ることは出來なかつたからこの點の交渉はしばらく後に讓り今後絶對平等を基礎とする條約を締結すべく交渉を進めることゝ一致した

南京漢口 南京事件の解決條件は英、米、佛三國政府との間に成立せるものと同樣であつて漢口事件はその損害程度も少いから解決は格別困難でないといふ

る如くにも解釋されるが、そく聞する所に二十五日午後の會議において支那側が提案した濟南事件解決案は双方とも完全に意見の一致を見うべき性質のものにあらず、從つて今後再び會議を開く場合の大體の方針につき協諾成立せるに過ぎない

支那が解決を急ぎ
急轉的に意見一致
南京漢口兩事件に關しては 御大典前に調印するか

【東京電報】南京における日支兩國の交渉解決の外報に對し外務省においては二十六日午前十一時より田中首相、森政務次官、有田アジア局長等次官室に參集して意見の交換を行ひ矢田總領事に發すべき回訓等につき協議を重ねた、交渉解決に際しては外務當局としては未だ公表に關せずとて批評を避けてゐるが、從來の交渉經過より見てかゝる急轉的意見一致を見るに至つたのは、一に支那側が解決を急ぎ支那流の掛引を排して眞面目な態度を採り日本側に於いて承認し得る程度の讓歩を示し來つたものと觀測されるがこれによつて日支交渉は急轉し南京、漢口兩事件は矢田總領事が全權代表に任命され御大典以前に調印の運びに至るやも知れずと見られてゐると

行幸啓 御時刻 昨日公布さる

【東京電報】御即位の禮および大嘗祭のため天皇皇后兩陛下京都その他へ行幸啓の御時間は二十六日決定し、宮內省告示第三十二號を以つて二十六日附公布された

濟南事件は なほ樂觀できぬ
濟南における觀測

【濟南廿六日發聯合】廿五日夜の矢田氏と王正廷氏との共同聲明によれば日支懸案たる條約問題、濟南、南京、漢口各事件に關し具體的解決方法につき意見の一致を見たとあり濟南事件も直に解決されるかに見えるが[illegible]ぎず濟南事件に限り解決はなほ樂觀を許さないやうである

木杯御下賜 傳達式は十日

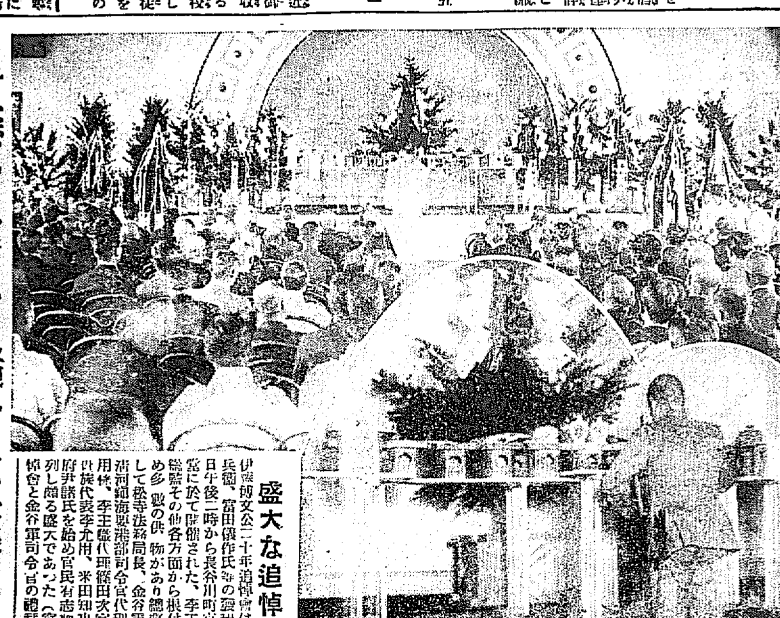
京城府の高齡者 御即位禮當日養老の典を行はせられ高齡者に對し木杯および酒肴料を下賜さるゝが、京城府は十一月十日を期しこれが傳達式を擧行することになつた、該事項は不日決定のはずでこの光榮に浴する京城府內の高齡者數は左の通りである

一、八十歲以上の分 朱塗木杯小 八三一個〔一人一個宛外に酒肴料五十錢〕

一、九十歲以上の分 朱塗木杯大 三三個〔一人一個宛外に酒肴料一圓〕

學校を宿舍に提供

曠古の御大禮御參列者も一週の近きに迫つた。京都市當局では御大禮擧行にあたつて參拜者の收容設備に一番頭を惱してゐるが京都市上京區平安高等女學校では率先して同校校舍を解放して全國中等學校職員および生徒の上洛宿舍に宛て經費の節約を爲すると共に一般奉拜者の便宜をはかる事になつた



伊藤公二十年追悼會
きのふ京城公會堂にて

盛大な追悼會

伊藤博文公二十年追悼會は山口太兵衞、富田儀作氏等の發起で廿六日午後二時から長谷川町京城公會堂に於て開催された、李王職總督總監その他各方面から根付供物を始め多數の供物があり總督代理として松寺法務局長、金谷軍司令官代理佐藤御用掛、李王職代理篠田次官、朝鮮貴族代表李允用、米田知事、馬野府尹諸氏を始め官民有志數百名參列し頗る盛大であつた（寫眞は追悼會と金谷軍司令官の禮拜）

公債不增發
緊縮方針の承認
藏相の主張も貫徹
無事に濟みさうな豫算閣議

【東京電報】二十六日の豫算閣議は復活要求に充つべき財源捻出につき檢討したことは別項の如くであるが、その結果各閣僚は三土藏相の聲明した歳入概計につき研究を行つた結果、全く大藏省の言分通りなることを大體承認するに至つた、即ち司法、文部省の如く特に財源捻出の餘地なきものに限り

大藏省 において考慮すべきも農林、遞信、陸海軍、商工各省は新規歳入又は既定經費節約を以てこれに充るべきであるとの趣旨を容認したものといへる譯である、從つて二十六日午後は各省において復活要求の絶對的なるものにて大藏省と交渉を遂げることゝされたものであるから二十八日の最終閣議は多少の故障はあつても豫想されたるごとき紛糾も見ず大體は圓滿に終了するものとみられてゐる、尚問題の北海道拓殖計畫、國道改良等の政策豫算は

與黨側 の批判もあり、田中首相および望月、三土兩相の會合の上最少限の增額を以つて與黨を慰撫諒解せしめることゝなつた、これによつて見るに三土藏相の豫算査定方針は田中首相の同意と黨長老の後援により緊縮方針、公債絶對不增發を前提としたものであつたが、大體においてその貫徹を見たものといはれ得らるゝ

濟南事件は持久戰の覺悟
共同聲明の意向

【南京廿六日發電】矢田總領事、王正廷兩氏の共同ステートメントによれば結果は頗る圓滿なりしが如く現れてはゐるが、事實はこれに反し他の問題はともかく濟南事件に至つては兩者の意見には相當隔あり到底即時解決は困難となつたので双方とも今日までの經過をよく政府に報告しその回訓を待ち寄り再會することを約して別れたものと確聞する、猶矢田總領事は一週間後再び來京するが相當持久戰に入る覺悟を持つてゐるらしい

赤峯領事分館 時局安定して開館

【奉天廿六日發】一時閉鎖中であつた赤峯領事分館は時局安定せるため開館することゝなり分館主任中根書記生外巡查三名は二十六日午前十時奉天發打通線經由で同地へ向つた

北支駐屯軍 平時に復す
公使館から發表

【北京二十六日發】今春の事件以來增加されてゐた北支駐屯軍各部隊は十一月一日より平時編制に復する旨公使館から發表された

審議等その他を協議するに決し[illegible]時散會した

公債未增發

【東京電報】復活要求に對すべき財源は專ら既定經費節約による事となつたので公債は結局大藏省の方針通り二億圓以上は增發せざる事に決定した

產業道路改修 或る程度迄容認

【東京電報】內務省所管產業道路改修費は二十六日の閣議の結果大藏省と或る程度まで增額せられる事に內定した

最高勳章を 陛下に捧呈
兩國公使より

【東京電報】チエッコ公使ヘテラー氏は二十六日午後二時四十五分參內同國大統領より贈呈された最高リオンルブラン首飾章を捧呈し同三時ルーマニア公使ジャンバシュ氏も參內同じく同國最高カロル一世首飾章をそれぞれ天皇陛下に捧呈した

天津の英米煙草 工場閉鎖か
重大な社會問題を惹起せん

【天津廿六日發電】天津最大の工場英米たばこトラスト天津工場は重税を課せられて支那國產品と競爭出來ぬ羽目になり近く閉鎖することゝなつた、猶同工場閉鎖の結果職工四千名とその家族約二萬は忽ちに生活の道を絶たるべく重大な社會問題を惹起こさんとしてゐる

財源捻出 餘地更に無きや
今一度各省で調べる
きのふの豫算閣議第二日

【東京電報】豫算閣議第二日は二十六日午前十時より開會、先づ

三土藏相 各省の復活要求に基き更に財源捻出につき調査を加へたが既に前回述べたる如く各省目から財源を提出するか或は自省の節約によらねば要求を容れることは出來ぬ、しかし大藏省としては更に租税收入その他の見積りにつき研究を行ふべきも取敢ず各省捻出の財源を承りたい

と述べ、これに對し

各閣僚 よりそれぞれ

一、競馬法改正により百八十萬圓の納付金增加を見込み得（農林省）

二、木材關税引上げによる森林收入增百五十萬圓（同）

三、遞信、商工その他の省より提出の新財源約五十萬圓

四、租税官業官有財產收入見積り增二百萬圓

五、以上合計五百八十萬圓

六、復興局土地拂下げ臨時財源百萬圓（內務省）

等につき報告あり、更に捻出をはかれば百五十萬圓程度の財源を發見しうべしといふに意見一致し二十七日第三次豫算閣議を開き散會

各國共日本を 理解してる
歸朝した 內田康哉伯語る

【東京電報】內田康哉伯は不戰條約調印の重任を果して廿六日午前九時五十分コレア丸で横濱に入港直に列車で東上同十時半東京驛着入京したが、伯は左の如く語る

不戰條約調印の際各國に廻り日本の對支態度また滿蒙政策につき十分日本の眞意を各國に傳へたいと思つてゐたから英米兩國殊に米國ではその說明もし意見の交換もして相當滿足すべき諒解を深めたことと信ずる

◇亞米利加では日本が恰も滿蒙を侵略し自分のものにするが如き感じを抱いていたやうであるが余が日本と滿蒙との特殊關係と日本の領土的野心なき所以を力說したので亞米利加側が十分諒解したと認められるのは實に愉快である

◇英國ではカッシェンダン卿、外相代理パーケンヘッド氏、總理ミニ氏、米國ではクーリッヂ氏、國務長官ケロッグ氏と會談した

◇不戰條約の「人民の名に於て」の問題は只今自分として彼れ是れ批判すべき立場でない、殊に樞密顧問官の職にある以上何も言へない

◇今日の新聞で南京の日支交渉圓滿に進捗し解決に近付いたことを知つたが、余が日本に歸くにあたつて一番の愉快事である、余は英米兩國に於て支那が國家としての強固な基礎をなし、國家としての強さを持つことを日本は切望するものであると幾度か說いた點でこの新形勢の打開は誠によろこびに堪へない

◇移民問題は極めて關係がデリケートでまだ解決はされてゐないが結局早晩日本の希望通り解決されるものと信ずる

◇亞米利加で日本の眞意をよく理解されてゐるには意外に感じた國民政府承認問題は米國は既に事實上法律上承認し、英國もほぼ亞米利加の態度に傾いてゐる

二宮少將 青島に向ふ

【東京電報】參謀本部附二宮治重少將は山東の軍情視察と濟南事件交渉資料蒐集の目的で二十五日夜東京發青島に向つた、濟南北京南京を經て一ケ月後歸任の豫定である

支那地主 凶作から暴戾
朝鮮農夫多數を監禁
我領事支那側に嚴談

【ハルピン二十六日發電】ハルビン東方四十里の同濟縣在住朝鮮人農夫は支那人地主より言語に絶する壓迫を受けてゐるが、右につき領事館警察の調査によると、支那人地主は凶作のため他地方に轉住せんとする朝鮮農民百二十名を監禁して虐待してゐるので總領事を經へ朝鮮人農夫は困窮の極頂にあり他方常に各地の朝鮮農民から蛇蝎視されてゐる新民府不逞團は最近ハルビンの東方百五十キロの地點で支那官憲と衝突し朝鮮人側六名射殺されたことが判明した、本月半ばにも避難して來た十數名の鮮農は目下ハルビン朝鮮人民會で保護を加へてゐるが支那人地主の壓迫漸次他地に波及する形勢にあり我領事は支那側と嚴重談判を開始することゝなつた

青年講座

◇日時 十月廿八日（日）午後七時

◇講師 大日本聯合青年團理事 田澤義鋪氏

◇演題 「社會教育と青年團」

無料 來聽歡迎

田澤講師 は青年運動の開山にて『青年運動の父』と稱せらる、曾て協調會參事、東京市助役、內務省書記官等の職にあり、又萬國勞働會議に政府代表として出席したることもある

主催 朝鮮教育會
後援 京城日報社

本社來青閣にて

日本の市（三）
―市を通じて見たる內鮮關係―
善生永助

大寶令の市制

市の起源についてはすでに述べたが、中古に至るや、交通の發達と產業の進歩に伴ひ、全國の要地にはおのづから大小の市が設けらるゝやうになり、朝廷においては、市を監督する市司を置きて、これを國司の支配の下に屬せしめ、市に要する經費は市に出入する商人に課賦してゐたのである。孝德天皇の大化の改新に際しては、市場商人に對する課賦をやめ、其代りに市司には田地を給して其衛務と[illegible]したのである、文武天皇の大寶三年、唐の制度にならひて藤原の都に東西二市を設けらるゝや、此東西二市には、おの〳〵これを監督する市司を置き、財貨、交易、器物の眞偽、度量の輕重、賣買の估價、違禁のことをつかさどり、左右京職に屬せしめ、市司の長を市正といひ、その下に佑一人、令史一人、價長五人、物部二十人、使部十人、直丁一人を置き、地方の市は國司の支配に屬せしめたのである大寶令の關市令によると、市は毎日正午を以て開き、日沒前にこれをとぢ、閉場するには三度鼓をうち鳴らし、市場には商品を陳列するイチノクラ（後世の店）を建て、肆毎に標牌を立て、その品目をしるし、肆に於ては男女座を別にさせ、市場にて販賣する貨物の時價は市司がこれをさだめ、物品を上中下に分ち、更に各部につき價格を三等とし、市司は十日毎にこれを帳簿に記入し、季毎にこれを京職又は國司に上申することゝし、すべて中等の價を以て、物價の標準とし、官の買上げ品および禁制品の賣價はそれにより、商品の輕重および秤の大小は度量衡によりはかり、米粉、麥粉は輕重をはかり、絹絲類を使用するものは、毎年二月大藏省（地方は國司）に到りこれが檢査を受くべく、商品の不正を許さざるは勿論、若しこれが發覺したときは官に沒收することゝし商品の分量一定したるものにして若し分量不足なるときは賣買の後といへども商人において引取る義務あり、商品の內、鞍、槍、鏃その他兵器等は姓名を記入させて、官用を除く外總ての物は必ず市場に赴きてその肆につき交易させ、市場以外においては全然賣買を禁じ、賣買には官私を論ぜず時價によらしめ、商人同士相對に價格を定むるを許さず奴婢を賣るには本籍官司の保證を要し牛馬の賣買には一札を入れしむる等のことを規定してある

以上の規定は唐の六典を母體として定められたるものであるがこれ等の諸制度は當時三韓を經て日本に傳はり、すでに新羅においては、同じく唐の制度を模倣して、照智王十二年（皇紀一、一五〇年）始めて京師に市を開きて四方の貨を通じ、智證王十年（皇紀一、三五五年臨儀天皇九年）東市典を置き、更に孝昭王四年（皇紀一、三五五年持統天皇九年）西市、南市の二市典を置き、東西南の三市典の制度が備はつて居たのであるから、歸化の史人等が參與して其の後において制定せられた大寶令の關市令に、新羅における市典の制度を參酌したことは想像される。

間島の秋 今年は無事だらう
社會課鄭事務官の視察談

間島在住朝鮮人移住民慰問のため出張中であつた本府社會課鄭事務官は間島地方の事情について左の如く語つた

今回の旅行は間島在住朝鮮人移民慰安を兼ねて勤勞精神鼓吹のため講演會を開き朝鮮事情紹介の活動寫眞を持つて行つて移住民に見せて來たが、六ケ所で開いた所何れも五百名、多きは一千五百名の聽衆を集め大變な盛況であつた、參會者の中には海を見たことの無い者や京城を知らぬ者が多數なのでこれ等の人は朝鮮事情紹介の活動寫眞を見て非常に喜んでゐたまた郷里を去つて長くなる者が今日の變つた朝鮮の實狀を見て感慨無量の者もあつた、間島は琿春縣南部黑頂子地方一部を除き半年作で朝鮮內より良いやうであつた、昨今出來秋にも關はらず支那人地主との抗爭もなく、この調子で進めば今年は無事であらう

茶話

▲『菊盛』誠に萬五千は御代のみひかり至らぬ隈なきをあらはし▲新進歌人の同人雜誌千にも足らず百を越えぬとはもとより同日の談でなく歌人のはえ歌道のほまれ、これに過ぎたるはない▲新派といふものにろくなものありろくなものなし▲ロクなるは澆腐して大を成すが▲ロクでなしはどこまで行つてもロク以上とはならず▲たゞ四五のといふて終らすに過ぎない▲早い話が格調を破つて佛を打出するは▲當代の大歌人に相違ないが▲佛を求めて格調を破らねば佛にならぬと安信したら▲邪道その詩想にはびこるもので▲まづニキビから退治してまゐらぬと月並りはかなはぬ▲一旅天に倚りて聽き慨は▲貫井遊聲先生にあり▲大正七の秋見んごと端嚴に落選してより▲一郎さん十年つぶさに辛酸をなめつくして▲一家の歌風を建設し▲京城大和町に蟄居して▲天下を白眼視するになれたが▲このたび支那遊歷をおもひ立ち▲遠からず發途と聞いて同好相寄りその送を市にうらうといふことになつた▲美秘の精進生たりし當年の秀才▲今その完成の『我』をこゝに現さんとするのだ▲物はたしかにいゝものだらう▲けだし落選を以て光榮あらしむる底のものであらう

本日十六頁 夕刊四頁、朝刊十二頁

八 會

◇富永保安課長 警務局富永保安課長は二十五日夜行で急遽釜山に向つたが、目下東京滞在中の山梨總督が二十七、東上するので靜內の警備に關し打合せのため總督の招待に接したものと見られる

◇天日常次郎氏（京取社長）東京朝鮮米百萬石入宜傳披露の爲廿八日夜出發東上旅程往復十日間

◇中村寬一氏（商業銀行裡里支店長）廿七日夜入城備前屋へ

本社見學 咸南高原公立普通學校生徒五十名は訓導劉昌敏氏、濟道郡農角公立普通學校生徒廿九名は訓導裵錫龍氏、京畿道抱川公立普通學校生徒五十四名は訓導木田恒助氏に引率されて廿六日午前本社見學

修養團講演會 法學士山下信義氏の修養團講演會は廿七日午後七時半から本社來青閣で開催したが、中堅青年その他で文字通り滿場立錐の餘地なく、山下氏の熱辯はすつかり聽者を魅了して午後九時半散會した

◇方奎煥氏披露宴 京城府協議員方奎煥氏は來る廿九日午後三時公平洞一番地同氏邸で結婚披露宴を開く

經濟

朝鮮送電會社 認可申請提出

發起人石隈信乃雄、飯田延太郎、香椎源太郎の諸氏發起の朝鮮送電會社（資本金五十萬圓）は去る六日發起人總會後認可申請書を提出したが、目下本府各關係局へ回附されて居るので來月中には正式認可指令に接する模樣である、同會社は平壤電氣興業より電力の供給を受け平北大楡洞金山（佛國ルイス、ロンドン經營）間九十八マイル間の送電線を架設し、同金山は電力による採掘をなさんとするものである、然して認可あり次第工事に着手して來年六月までには送電を開始する豫定であるがその建設資金は資本金五十萬圓の半額拂込に大楡洞金山出資二十萬圓、電興負擔一萬二千圓外に借入金八萬五千圓計五十四萬七千圓である、なほ社長は香椎氏に內定して居る模樣である

朝郵を援助し 重役を信任す
商船 岡田氏語る

朝郵總會出席のため二十六日朝入城した大阪商船會社岡田氏は朝郵並に海運界の狀態につき左の如く語る

現在の六十二圓五十錢拂込の方針であるが總會に於ても何ぞ尚さることと思ふ。最近の海運界は七、八千トン以上の船は北米方面に消化されて船腹不足と云ふ狀態で、延いて一般の運賃に影響し、一圓以上も上つて居るから今後現在の運賃では多少無理かも知れないが、そこを我々が我慢しなければならぬ、從つて今後現在の運賃を動かすやうなことは絶對にない、朝郵の總會に付ては種々な說が傳へられて居たが、總て宣傳である、自分は商船の社長から朝郵の現重役を信任して重役の立案には賛成せよとの命令を受けて來て居る、商船は朝郵の大株主で配當が減れば影響を受けるから朝郵に對して不利益なことをする道理がない、大阪商船としては朝郵の將來に對し十分援助しなければならない立場にあり、如何に援助するかに付ても考へて居る、現在に於ても營業上協調してやつて居るが將來も協調して行くことは無論である

大邱穀信總會

大邱穀物信託は廿三日の定時總會で利益金處分案を可決した。利益金處分左の通り [illegible]

◎株式◎
大株短期引跡

[illegible]

◎期米◎
各地期米後止

[illegible]

◎市況◎
滿洲品の壓迫で 大豆は下落

一時安物薄を唱へられた大豆は秋の良好と共に最近出廻り增加せしも滿洲品に壓迫されて內地筋の買物迎に前日より五、六十錢安となり[illegible]

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨二十五日と保合である[illegible]

綿布強含

[illegible]

仁川大豆本玉表

[illegible]

大阪市中在米高

[illegible]

仁川期米各店俵合

[illegible]

釜山米穀市場 / 大邱米穀市場 / 群山米穀市場

[illegible]

金解禁と解禁論に就て (中)

過去に於て金解禁論が話題に供されたことは再三再四のことであるが、それは正に文字通り話題と稱する程度であつて、これが實現に對し幾何の熱意を持ちかつ實現味をおびてゐたかは頗る疑はしく、この點に關してはすでに述べた通りである。然らば最近機に勢ひ話に擡頭し來たつた解禁要望論はどこに論據を求め何を理由としたかといふと、これには大體四つの原因を擧げることが出來る。以下それを順次に述べて見やう。

◇

第一は依然たる資金の大都市集中によつて金融界のいはゆる金融的緩漫はその調子を改めず、これがため遊資を死藏せる金融業者は低落せる市中金利と高率なる吸收資金の金利との板挾みに會つて營業成績の不振に悩み堪え難くなつて來たといふことである。さうかといふて吸收資金の金利を引下げることはこれが流出を覺悟せねばならぬが、吸收資金の流出といふことはすでに放出せる低利資金との攪合もあつて容易に忍びうるところでない。この時に當たつて金解禁を斷行することは、一は對外爲替の回復、二には國際金融の不安一掃三には內地資金の自由流出といふことによつて海外投資を容易かつ有利に用ふることが出來、その結果は更に我國の市中金利の昂騰を誘致し現在の苦境から脱しうることゝなる。殊に現在遊資を擁してゐる者にとつてはこの金解禁が絶對の特効藥たること、今後の場合も今も何等異らないのである。

◇

第二の原因は、支那問題の紛糾と之を動機とし對外爲替が又復激落すべき狀態に置かれたといふことである。即ち、爲替の低落は輸出業者の如く金融業者がこれを苦痛とするのみでなく、輸入者にとつても大打撃であり、一方爲替低落によつて齎される通貨の不安定は輸出業者にとつても憂ひを同じくする問題である。ここにおいてか金解禁問題は金融業者並に貿易業者の間に一致せる要望となつたわけであるが、それでもなほその要望の程度には各自の立場によつて異るを免れないとするに足らぬ。何となれば金融業者の要望は現狀においては最も熱烈なのに對し、輸入業者の場合は爲替相場が輸入契約せる時に取決めた爲替或はすでに輸入せる商品の總價を不利にせぬ爲替以下に低落さへしなければ滿足するものであり更に輸出業者の場合にとつては輸入業者の時における反對の場合を以て滿足するもので、やゝ穩良な爲替相場な輸出入業者さへ、物價低落に脅かされるかも知れぬ金解禁の如き荒療治よりも、更に爲替の安定を希望しない程度の爲替の安定を希望するのがその本心である。これらはわれ等がその推察するといふが如き曖昧なものでなく、去る六月廿二日、大阪における大阪の二大新聞が主催者となつて金解禁問題を繞した席上、發表せる學者、金融業者、紡績業者輸出入業者、その他有志の吐露せる意見を綜めて見ると、各自の立場によつて金解禁即時斷行論と尚早論との二つに分れたのが雄辯に物語つてゐると思ふのである。

◇

第三の原因は先に佛國が解禁を斷行せる後を受けてスペインも又目下これが準備を進めつゝあるなど、各國が續々と解禁し我國のみ獨りこの世界の大勢から取り殘されんとしつゝあることである。これは又我國の自尊心を傷つけるのみでなく、國際經濟戰上において非常な不利を來たすといふ實害をも伴ふものであるが、しかも金解禁の先驅諸國が、金解禁後において特に金流出が激成し或は國內經濟狀態の惡化を來たしたと思はるべき形跡を見せないので、これは我國の貿易改善が顯著なのと相まつて金解禁論をして解禁に對する懸念を薄くするに與つて甚大の力となつてゐる。

◇

第四の原因は、以上の三つの原因によつて金解禁問題がやゝ具體化せらるゝやうになつたところへ、內地における言論機關が、國民に對する指導的立場に鑑み、その抱く所の理想論と金解禁に對する直截的理論とを勇敢に強調し、最近では益々積極的態度を以てこの問題に臨むやうになつた結果、金解禁反對或は尚早論の如き時流を解せざるものとしてその姿を潜め、かくていやが上に金解禁論の鼓吹に權威を附與するに至つたといふことである。

注意　前回同標題論文は(上)とすべきを脱落したり。

小選擧區制と政府の意肚
對議會策として床次案を其の儘採用か

【東京】政府は選擧區制改正の意圖を有し改正案の內容調査を進めてゐるが政府の選擧區制改正に對する政友會長老の意向は政府の選擧區制改正に對して全然反對であり大選擧區制による比例代表に改正するなら賛成であると聲明しており又政友會內部においても新代議士の大部分は現制度を以て當選したる關係もあつて小選擧區制度を改正する事は反對であつて強硬なる態度を持つて居るが政府は現行制度に基づく選擧の結果が政府を暗闇にすると共に今後においてもこの傾向が極めて顯著になると見せられるので小選擧區制として徹底的に普選法の精神を生かしたいといふ意向を有してゐるがこれに對しては幸に床次氏の率ゆる新黨が小選擧區制を主張してゐるのでこれと聯絡して選擧區制改正案を議會に提案し一擧に改正案の通過を計ると共に新黨との意志の疏通を計らんとしてゐるよつて政府としては例へ長老の反對があつても新黨との政治的關係上誘致を圖策としてこれが實現を計る事を必要としてゐるので政府の選擧區制改正に對する決心は案外強固なるものがあるのは事實である然して政局は新黨と政府との握手を必要とするので政府においても何とか新黨との交渉を進めたいといふ希望を抱いてゐるので貴族院方面においても政府の意を汲み研究會が兩者の仲介をなして議會開會前までに改正案の協定まで進めてゆきたいといふのでその機運を作るべく動きつゝあると見られてゐるがこれに關しては政府は選擧區制改正については床次氏の唱導してゐる小選擧區制度に改正し、しかも右の小選擧區制度は一區一人制度に改正せんとしてゐるもの、如くであるから政府が選擧區制改正案を提出する事に決定すれば一區一人制度を採用する小選擧區制度として右改正案を作成するものと觀ぜられる

引力の原則を打破する
不思議な發明

【ウエストハートルプール(英國)二十五日發電】當地の一青年技術者テート氏は不思議な機械を發明し、これにより引力の原則を打破したといつてゐる、しかして氏はこの機械は一片の金屬板を何者の助けをもからず空間に浮かせる實驗を見せた、專門家は若テート氏のいふ事が事實ならば過去三百年を通じ最大の科學的センセーションを起こす大發見だといつてゐる

鵲聲
天山總督

東萊曉天

曉壁霜曙閃紅暾。塔宇光輝射座還。露在林梢櫻如玉。金風不動靜庭閑。

東萊日暮

日暮金井映淸波。楓錦如燃照綺阿。白鷺翻邊人既去。輪山松樹獨鳴珂。日落氷蟾皎在天。波光激灔漲西川。四山彩翠吟情動。幽趣一壁楓樹前。

蓬萊館

鶴舞輪山明月天。鶴遊西水夕陽淵。蓬萊館裏萬來客。延壽靈泉不老仙。

移出牛五萬を突破せん
肺疫撲滅効を奏し
レコードを破つた移出振り

今年の移出牛は內地方面で最も恐れられた牛肺疫の撲滅に當局者が鋭意努力した効あつて各方面で歡迎さるゝ處となり、特に最近においては移出激增し前年に比すればすでに一萬一千余頭の移出增を示し今年中には恐らく五萬頭を突破して大正十四年において四萬八千八百十三頭、昭和元年において四萬七千七百四十九頭、同二年において四萬三千百卅八頭の移出實績に對すれば近年のレコードを示すであらうと當局では豫想してゐるなほ一月以降今日まで移出各港の情勢を示せば次ぎの如くである

仁川 三、八五二頭　釜山 一四、六六一頭　鎭南浦 三六、八六六　元山 三、三二三　城津 八四七　計 四一、四三三

卽ち一ケ月平均約四千五六百頭の移出となつてゐるが、時恰も需要期にあるため今後特別の支障起こらざる限り五萬頭突破は確實であらうといふのである

手續のみを國有財產法に
金だけは勝手に使ひたい
總督府側の希望

朝鮮に國有財產法を施行することは國有財產調査委員會の希望もあり先般來大いに政務、財務次官をはじめ二班十余名の調査班が來鮮し調査を了へたが大藏省の意向としては朝鮮にて現在內地で施行してゐる國有財產法をそのまゝ施行したき希望を有してゐるが、かくては朝鮮において處分された國有財產の歲入は悉く國有財產整理特別會計に繰入られるので總督府としてはトビに油揚をさらはれたやうな結果になるから本府は朝鮮には特例を設け國有財產法第三條『國有財產に關する事務は各省大臣これを管理し、國有財產に關する總轄事務は大藏大臣これを管理すべし』といふ一ケ條を除外し朝鮮は大藏大臣の管轄外に置き總督府で處分した金は總督府で勝手に出來るやうにしたい希望で、單に處分に關する手續きのみを國有財產法によるとなし度い希望で目下それ等について大藏省と折衝中であるが目新らしい記錄もしてゐない、なほ大正十五年末總督府所管の國有財產は左の通りで總額八億三千萬圓に達する

一般官有財產	面積及數量	價格
土地及工作物	七五、一七四、九六四坪	一九一、二四六、八八六
建物及工作物	六五三、七三九	一一九、九[illegible]四八三
船舶及附屬物	四一二隻	三、七六四、四七二
計	七五、八二八、七〇三坪 四一二隻	三一四、九六六、七四一
特殊官有財產		
驛屯土	二七七、二三九、二一二坪	三五、三九四、五二〇
堤堰洑及其附屬	二、五八七、一〇四	一九七、九二八
森林山野	九、三八九、四四〇	四七七、二九六、五四九
國有未墾地	一三六、〇〇一町	二、二〇二、六五九
計	二七九、八二六、三一六坪 九、五二五、四四一町	五一五、〇九一、六五九
總計	三五五、六五五、〇二〇坪 九、五二五、四四一町	八三〇、〇五八、三九八

それから朝鮮にある各省大臣の管理財產は陸軍、海軍にあつて遞信部の移管轉換の希望があり、このほかの分には內地同樣の國有財產法を適用されても差支なき本府の希望

教員の失業
三十萬人

【ベルリン發聯合】ドイツ文部省最近の發表によるとプロシャにおける教員の就職希望者總數は目下男女を通じ二十九萬五百八十七人の多數にのぼつてゐるが教員の數は全部交代したとしても全體で十萬八千八百十三人しかない。つまり教員一人に對して二人七分二厘の失業教員ののろひの眼が鋭く向けられてゐる勘定である。既で右失業教員のうち約一萬二千三百人は臨時に助教員として雇はれてゐるが他の者は何とか働いてからくも生計をさゝへてゐる譯で內一萬六千七百人ばかりは全然何の仕事もない人々であると。然もこれがプロシア一州の話であるからドイツ全體では恐ろしい失業教育者の數に上つてゐやう。

天龍川の恩人
金原明善
山田司海

三、健氣な母

病床にあつて、一家の內政に悪くしてゐた母のお志賀は、明善の十七になつた秋、遂に再び起てなくなつた。眠られぬ夜が續いた。親思ひの明善が、睡不足の腫れぼつたい眼に涙を浮かべて「お母さん、氣をしつかりもたなければいけません。病ひは氣からと申すくらゐですから、強い氣持になつて早く丈夫になつて下さい」と、枕邊において、やつれた母を勵ませば、母は辛ふじて顔をあげながら「ありがたう。永い間、お前にも厄介をかけたが、わたしはもう長い事はない。覺悟をしてゐます。世間の母親は大事の子供をあとに置いて、心を殘して死ぬが、わたしはお前一生の土臺を定めて死にたい。一生の土臺は、お前の新しいお母さんをきめて置く事と、それにお前が一生連れ添ふ嫁を選んで置く事と、この二ツです。わたしはお前のお父さんに、後妻として從姉妹のお澤さんをすゝめお前の嫁にはお澤さんの娘の玉城さんをきめておきます」と、きつぱりいつた。お澤といふのは、濱名郡三河島村渡邊清兵衞の娘で、明善の遠い叔母分であるが、若くして良人に死別して娘の玉城と共に金原家の手傳に來てゐたものである。氣立てのやさしい人であつた。明善は當時十七歳であつたが、母の心の寬大なのと婦德の深いのに感激した。世間では、女ほど嫉妬心の強いものはないといふのに、わが母は何といふ立派な、邪心のない人であらう。然し自分のために、女として堪へ難い苦痛まで忍んで將來の事を考へてくれるのかと思ふと、たゞ涙が止め度なく湧きいづるのみであつた。さうして「ありがたうございます」と、承諾の返事をしたら、母は心から滿足のほゝゑみをその顔に浮かべるのであつた。母のお志賀は、また勤王の志ざしが厚く擾亂の末、多くの志士が罪人籠にのせられて、京都其他から江戸評定所に護送されるのを見て「あの方々は皇國のために盡くされる方々だ。たとへ罪目の縄をうけても皆立派な心の持主、いづれは打首にでもなるのであらうが、これであの方々の追善をしてあげなさい」と、いつて三百兩(今日の三四千圓)ほどの貯金を明善に渡した。明善は、自分の母が、死に面しても、何等狼狽するところもなく、後事を處理して悔む跡もなく、國事に奔走する仙人まで同情する廣い度のひろさに敬服した。さうして死は、決して恐ろしくないものだといふ事を、母によつて感じたのである。

然し、さすがに、母が永久にあの眠りに入つたときには、いゝやうのない寂しさと、悲しみが、胸にこみあげてきて、ツイ男泣きに泣かずにはをられなかつた。

×　×　×

明善は十七にして母にわかれたが、家には又繼祖母もあつた。年老いた繼祖母は、二度添へとはいつて來た人で、家族からは、余り良く思はれてゐなかつた。明善は、少年から深く同情して出來るだけの世話をした。繼祖母の實家は、その頃見る影もなく落ぶれてゐたので、雇ひ人などからも輕蔑されてゐたそれを見るにつけ明善は繼祖母を大切にした。

あるとき、この祖母の妹が病氣になつた際など、その心配さうな顔つきを見て「私は見舞にいつて來ますから、安心なさい。」と、いつて、一里もある隣村へ魚や野菜物をもつては見舞にいつた。それも一日や二日でなく、病中毎日訪れては繼祖母の心を安へたものだといふ。

明善は十七歳の晩秋、熱病にかゝつて、約三十日間は、一種の夢見心地で醫藥も、咽喉に通らなかつた。そのときに天龍川の水ばかり飲んでゐたといふが、後年彼が天龍川に一生を捧げるに至つた事を考へると何かの奇緣であつたとも思はれる。また明善は、少年時代よく書を學んで一時は書家にならうとさへした。師は近村の地藏院住職貫志和尚であつたが、即ち四書、五經論語などを習つてゐた。或日、師の和尚が多くの弟子に「お前さんは書物を讀んでどうする。」と、たづねると、皆即答しかねてゐる中で、明善は「覺えた通りを實行します。」と答へた。師の和尚もこれをきいて、わが意を得たやうに「さうです。皆さんで學んだ事を實行しなければ何の役にも立ちません」と、いつて、明善の實踐躬行をほめちぎつた。彼は勉強の余暇は病める母の看護をするか、或は井戸側に出て、兩親の肌着や足袋、股引などを洗濯するのが常であつた。或は掃除や草かりなどもした。少年時代から、働く事を樂みにしてゐたのである。

思ひ出すまゝ (41)
今樣紀文をきめ込んだ 小田柿氏の遊蕩振
『粹界の秘聞』その九
寶仙居主人述

韓國公を迎へて、黃金時代の翠に醉ひしれてゐた京城粹界に、突如として現れ、今樣紀文の如く金をまきちらして、あつぱれ粹な支店長の名をはせたのは三井物產の小田柿捨次郎氏であつた。氏には貸切なく、屠妓なく、府際の料亭ことごとくが宿切であり、府內の藝妓のすべてが愛妓、愛妾であつた。したがつてまきちらす金は大したもので、一夜二、三百圓、一ケ月五千圓はくだらなかつた。

それでは、どうしてこんな莫大な遊興費がねん出されたか?……といふに、これには財界の苦勞人だけに、拔け目のないからくりが仕込まれてあつた。」

◇

當時三井物產支店の融通資金は約五十萬圓と稱されてゐたがこれを銀行なんかに預けてゐては、何の利子にもならない。何か有利にこれを運用する方法はないか、と考へてゐるうちに、氏の眼にピンと來たのが、當時、宮內府の融資をやつて、資金缺乏で困つてゐた李容翊內藏院卿である。李氏は融通はしたいが第一銀行に對して『これだけ國庫にあるから……』といふ見せ金がないので非常に當惑してゐた。そこへ小田柿一流の外交手腕がのびて行つて、巧に貸つけ、三十萬圓に對して月五、六千圓からのうまい利得にありついた譯である。氏としては何の心配もいらない、その中から營業銀行利息を差引いて、殘りを帳簿に記入してさへ置けば、その殘りの五千圓あまりのものは、紀文をきめ込まうが馬に食はせやうが、自由だつたのだから、彼は狂態亂舞の限りをつくしたのである。」

◇

當時、氏の座敷につかへたことのある仲居で、今もなほ京城にゐる連中は、口を揃へて『あの方には困りました』といふ。何が困つたかといへば料亭の玄關から這入らずに、臺所からヌツとやつて來ることがある。そして、いきなり酒樽の栓を引拔いて知らぬ顔をしてゐる、酒は庭にあふれる、彼はそれを見て喜んでゐるといふ始末であつた。

◇

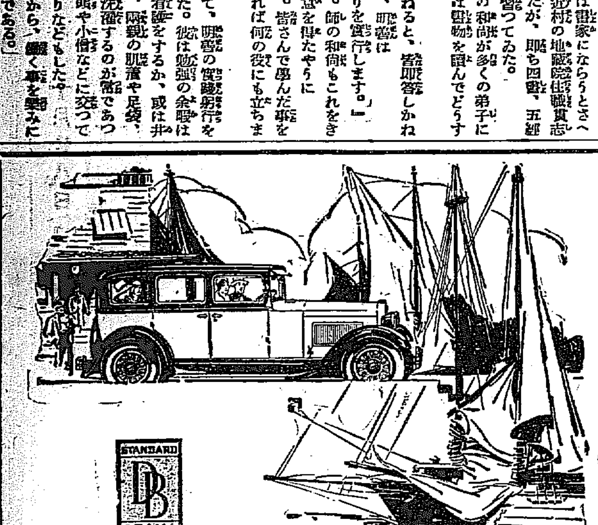
又ある時、一人やつて來て十何人前の料理を命じたことがあつた、料亭では目を廻してとへヤツと座敷へ運んだところ、氏は『お待つてゐた』といふかと思ふとひの外、どんすの大座蒲團を料理の上にかぶせて、その上にあぐらをかいてしまつた。鉢は割れる、汁は盤にこぼれる、藝妓や仲居が、それ雜巾だ、それ洗面器だと騒いでゐるのを涼しい顔で見てゐたこともあつたが、料亭に對しては明け渡した磁器代から、すべて賠償してゐたのだから、一文も損はかけなかつたのである。」

◇

そのほか最も得意だつたのは藝妓を總あげにして、綱引をさせて樂しむことだつた。しかもそれが眞夏の夜であらうと厳冬の頃であらうとそんな事はかまはない。仲居に命じて紅白の縮緬二四をより合せ四、五十人の藝妓を二手にわけて『ヨイショ〳〵』とひかせるが、十疊の座敷二間をぶつ通したなかに、腰もあらはな美人連が入り亂れて騒ぐさまは實に見事な光景で、氏は、それを脇息によつて『ニコ〳〵』と眺めてゐるといふ次第。しかし勝た方には反物一反とか色々の賞品が出たので、ひく方も懸命にやつたものである。

◇

女にかけては誰彼の區別なく、その數六十名余りの愛妓があつたといはれてゐた。しかし氏は、醉ふと腰は小便をする癖があり、氏を知る仲居は『うつは物をこはしても、すべてお金はいたゞくし、料理屋としては大事なお客樣でしたが、お座敷にしてはゞかられて……』と、この癖にはずいぶん手を燒いたらしい口吻をもらしてゐた。(寶仙は桐原氏(當卅九圓細事務局))

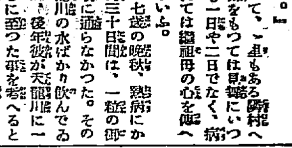


作動は優秀 維持費は低廉

交通頻繁の往來に於て、他の高級車を安々と出し拔き得る神速機敏なる作動。操縱は容易、乘心地は爽快ですから、どんな人込みや雜路を横切る時でも、又急なカーヴを切る折でも、決して御心配は御無用。設計と仕上げの巧妙なるは勿論、燃料は經濟、維持費も低廉ですから各持主の御滿足を見る事は請合。以上はスタンダード・シックスが具備する特徴であります。

朝鮮特約販賣店
江川自動車商會
ドッヂ・ブラザース部
京城府寬勳洞百九十六
電話光化門一四三五番

DODGE BROTHERS
STANDARD SIX

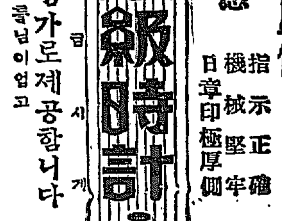


御大典の旗の御用意!!
○旗の御用は是非當店へ
○地方は代金引換にて送ります
國旗、軍旗、竹、玉、房
製造元特約大卸
高木鞄店旗部
京城本町一ノ三六
振替京城三四番

綿
布團綿
中入綿
蒲團
卸小賣
岩見製綿所
京城本町四丁目
電話本局一六〇一番
支店 京城本町二丁目
電話本局六三三番

鷄の研究
拾壹月號 主要目次
時代と村 農學博士 小野武夫
白癖病 農學博士 中村哲哉
大切な管理上の注意 小柳津友治
▼レグホーン血球とセプライト血清の血球崩潰作用 富岡 喜久
▼丁抹に於ける採卵養鷄組織(三)農林省 白石 實
▼鷄に近き野鳥に就て(二) 農學士 吉岡 雄一
▼冬の夜の點燈(二) 須川 虎二
▼飼料の選擇 農學士 大矢 一彼
▼三萬卵入立體孵卵器の完成 小柳津二郎
○家鷄の飼方(十) 金子 平一
○副業養鷄の收支計算 福田 耕二郎
○拔羽鷄及無精卵の處置 辻 純一郎
○養鷄家の副業 米野 與七郎
○鷄卵と採卵
○産卵飼の準備
○堅良卵(五)
▼非難と紀行
▼日本養鷄史の研究(三)
▼點燈鷄の研究
▼死線を越えて養鷄へ
▼奇形卵とトラップネスト
▼鷄の研究(三)
用鳩の飼方(二) 農學士 小田孝治郎
加奈陀遊記 主幹農學士 小杉方也
東京牛込若宮町 鷄の研究社 振替東京七三二六番

京城自動車講習所
自動車界最有望有利益々●●徴收有望院 京城黃金町六丁目訓練院
生徒大募集●自動車運轉手養成二ケ月卒業●學費低廉●成功者多數

세계제일의 양품을 염가로 제공함니다
世界第一、良品廉價
特徵 振動不感
指示正確 機械堅牢 日章印極厚側
ハフィス高級時計

朝鮮特約店
釜山 大邱 金泉 光州 木浦 群山 公州 淸州 大田 江景 平壤 成川 鎭南浦 新義州 京城 海州 咸興 元山 新義州 大田 ...
(各地特約時計店)

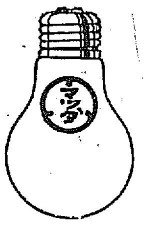
資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
電話 長四〇五〇番 二九〇番
月賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外普通銀行業務並に金融組合業務を取扱申候
支店及派出所
頭取 有賀光豊
京畿道 仁川、水原、開城
忠淸北道 淸州、忠州
忠淸南道 公州、大田、鳥致院、江景、論山
全羅北道 全州、群山、井邑、南原、金堤
全羅南道 光州、木浦、順天、濟州島
慶尙北道 大邱、金泉、安東、尙州
慶尙南道 晉州、釜山、馬山、統營
黃海道 海州、沙里院、新幕
平安南道 平壤、鎭南浦、安州
平安北道 新義州、江界、宣川
江原道 春川、鐵原、江陵
咸鏡南道 咸興、元山、北靑
咸鏡北道 羅南、城津、會寧
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
殖產積金 資金を殖すには此積金に限る

昭和三年度
全鮮酒類品評會
受領
名譽賞
酒銘

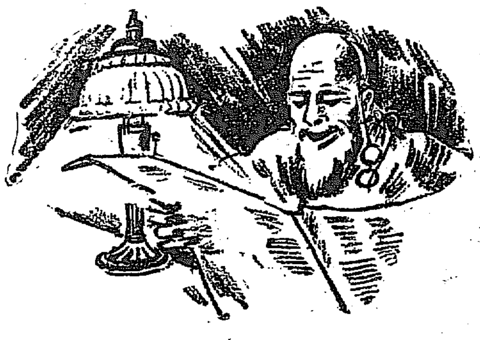
朝鮮酒造株式會社

府立 仁川病院
新任
內科 小兒科 婦人科 外科 產科 眼科 物療科
院長 醫學博士 岩井勝三郎
副院長 醫學士 西野入眞澄
長崎醫學士 青木俊一

新マツダ



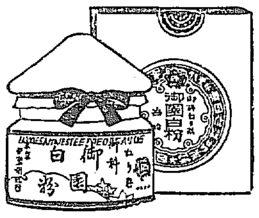
目を射す樣な
光りなく
特に明るく
氣持よい
三五の月に
似たランプ



165

御料・純無鉛 御園ねり白粉

鉛毒の心配が無く
のり、のび、共に良く
お化粧に生々とした
美しさが溢れます



本舗 伊東胡蝶園

財團法人 理化學研究所創製
世界十一ケ國政府特許

理研 ヴィタミンA

世界唯一の榮養劑
ヴィタミンAの始祖

定價
四十球入 二圓
百球入 五圓
五百球入 二拾二圓
千球入 四拾三圓

説明書(文獻)進呈

東京本郷駒込上富士前町
發賣元 理化學興業株式會社

A.25

御覧になりましたか キングの臨時增刊

見逃されては殘念です!!

トテモ面白い繪物語
魂を打つ感動感激の讀物

一冊タッタ! 三拾錢

世界に誇るべき大量出版!
目下飛ぶ樣な大賣行
日本中一人殘らず是非御覧下さい

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆

支店 京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、仁川、平壤、鎭南浦、群山、全州、裡里、釜山、元山、海州、沙里院、新義州、平壤大同門
出張所

素晴らしく キング臨時增刊
面白い キング臨時增刊
嬉しい キング增時臨刊
一冊三十錢 (送料二錢五厘)

キング臨時增刊は「國民修養繪物語」

諸名士曰く
『日本人は一人殘らず之を讀まざるべからず』

東京本郷 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

先づ←1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日

レーベン

腦病神經衰弱革新劑

北米ロビンソン博士推奨
岡田福田伊藤各博士證明
全國及海外各藥店に有
一週間分を試みよ
東京京橋 中南薬房
十圓 五圓 三圓 二圓 一圓

寫眞は「ワタナベ」
本町一・電本三九二一

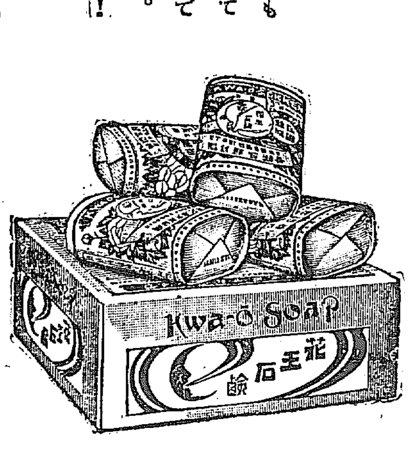
品質本位

花王石鹸

皮膚の作用を促進して
肌を丈夫に美しくする……

積極的効果

秋の初め野の鳥が換羽をするやうに人の皮膚毛髪も更衣のやうなことをします。この時は平常に倍して皮膚衛生の御注意が大切であります。悪質の石鹸で皮膚を荒らすと健康美を損ひ一冬苦勞を致します。故に石鹸は科學的に純良無刺激な花王に限ります!



製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀨商會
大阪市南久太郎町 長瀨商會大阪事務所

胃腸

秋氣冷やかな際には、消化の不良や、過食、過飲、不良の飲食物、寢冷など、其他の理由で、胃腸が損はれ勝になります、生活、活動の源泉となるものですから、胃腸の健全は保健衛生上極めて大切であります、若し胃腸に障害のある場合には、本邦唯一のミツワ家庭薬を直ぐお服用下さい その著しい奏效は必ず御滿足なさいますに相違ありません

處方を明記せる本邦唯一の
○ミツワ家庭薬卅二方の内

○ミツワ健胃錠 定價 金貳拾錢 金五十錢
○ミツワ消化錠 定價 金四十錢 金壹圓
○ミツワ胃腸散 箱入 金貳拾錢
○ミツワ清腸錠 定價 金四十錢
○ミツワ止瀉錠 定價 金四十錢
○ミツワ緩下錠 定價 金貳十五錢 金六十錢

製劑監督 理學博士 醫學士 小平 氏

著名の藥店にあり・若し御近所に無き時は本舗より直送

◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店
下谷區二長町發賣所 振替口座東京七一〇番

10.29

山は嶮しい

時雨音羽作
神保朋世畫

山は嶮しい
谷間は深い（ヨイヤサノサ）
たどる旅路は
涯もない
心練れ練れ
練りなほせ
修養全集で
練りなほせ
心ア練るほど
強くなる

きりゝ結べば
わらぢの紐も（ヨイヤサノサ）
十里二十里
もつものを
心練れ練れ
練りなほせ
修養全集で
練りなほせ
心ア練るほど
強くなる

咲いてやさしい
茶種の花も（ヨイヤサノサ）
忍べア炎の
火にかはる
心練れ練れ
練りなほせ
修養全集で
練りなほせ
心ア練るほど
強くなる

人は修養
この世はなさけ（ヨイヤサノサ）
たどる旅路の
涯はない
心練れ練れ
練りなほせ
修養全集で
練りなほせ
心ア練るほど
強くなる

ゼンソク
百日ゼキも恐るゝに足らず
セキならキット治して見せる

参天セキ薬

参天セキ薬は、各病院や醫院で盛んに賞用されてゐる鎭咳祛痰新藥「サンロイド」と根本の成立を等しくする家庭藥です　ヨクキク事は申す迄もありません
感冒、咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎、肺病、百日ゼキ、ゼンソク等のどんな頑固なセキも止め、ひどいタンも切り、聲嗄れも忽ち治します

總てセキの出る病は、セキの出る度に身体を疲らせ、益々病を重くしますから ヨクキクセキ藥を服んで早くセキを治す事が、一番急ぐ手當です 死病と云はれる肺病も、セキの手當が早く行届き、身体の疲弊を防ぐ事が出來れば、立派に治るではありませんか

三十錢（二日分）　五十錢（四日分）
壹圓（九日分）　参圓（卅日分）
各藥店に有、直接注文は郵券代用にて可
前金送料各二錢宛（但し参圓の分は四錢）

「サンロイド」に就て、權威ある多數臨床醫家の實驗報告書及び説明書を御申越次第送呈します　なほ、醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と咽喉及び聲疾の話」（全一冊）を御希望の方に無代で差上ます

大阪北濱二丁目　参天堂株式會社

150

歯
のみは蓋し白からすんば！

タバコのみの
歯磨スモカ

煙草・化粧品・雜貨・藥店にアリ
定價　十五錢

227

滋養強壯劑
グリコナール

國立榮養研究所 醫學博士 佐伯矩先生創製
グリコナール錠は一般虚弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる
説明書御申越次第進呈　錠劑100錠入、各地藥舗にあり

東京室町　三共株式會社
大阪、臺北、紐育

痔疾專門
京城府明治町二丁目本通リ中央
入院隨意
京城肛門病院
電話本局三[illegible]七二

牛乳
陸軍衛戍病院御用
荒井牧場
電話本局一〇〇四番
龍山七三一番
場主　荒井初太郎

木材防腐劑
クームヒン
Aクームヒン
藥
ハイジン
京城
クームヒン株式會社

化粧用
美顔水

▲お顔によいのは……良い化粧水

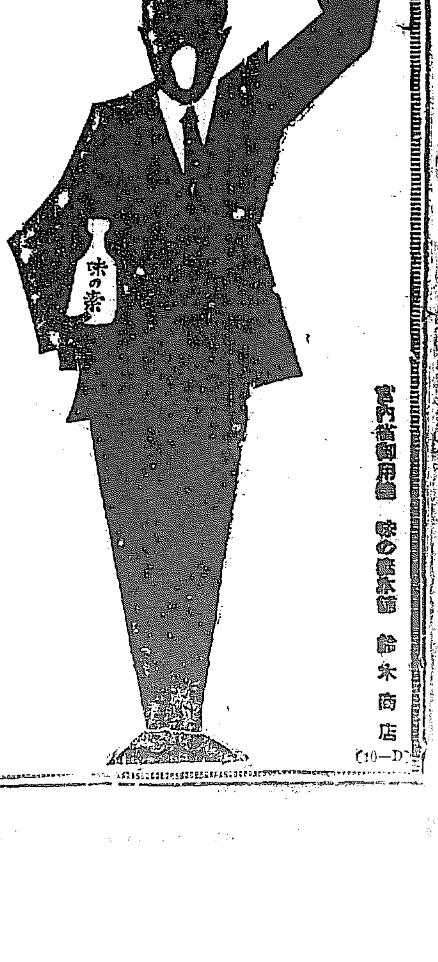
▲白粉のトキ水に……
お用ひになれば白粉の附きも艶も一層よく思ふ儘にお化粧できます

▲お化粧の下地に……
お用ひになればお化粧が一層美しくなり、保ちも大變よくなります
常用すれば…キメを細にツヤを増し美しい上にも美しくなります直ぐお試し下さい！

美顔化粧品發賣元
桃谷順天館

台所へ御注進！
料理の調味なれば一切この味の素に任せ給へ、必ず經濟に美味しく出來る

日英米佛專賣特許
味の素



小冊子四季の支那料理をおわけします
弊社編纂の小冊子「四季の支那料理」を御希望の方は郵券五錢封入の上御申越下されば送附します。内容は四季の支那料理調理法を満載
宛名。東京市京橋區南傳馬町一ノ十二
味の素本舗　鈴木商店　出版部

宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店

（10—D）

忠北の畜産（二）

總ゆる方面に改良增殖の促進を期す

四、牛獎の設置 農家にして資力乏しく一時に多額の經費を支出して畜牛の購入すること能はざる者に對し飼牛せしめ併て優良種の保留せしむる方法として小農家を一團とする飼牛獎の設立を奬勵する爲大正十二年六月道訓令を發し郡毎に毎年一獎（約廿四名を一團とするもの）宛設立する方針の下に郡をして年次計畫を定めしめ且つ獎員の購入牛は努めて畜産同業組合をして斡旋せしむることとし之が實行を督勵せんと雖も農村に於ける經濟界不況の影響に依り設立豫定の如くならず昭和二年に於ける獎數は僅かに卅二獎此の購入牛二百餘頭を算するに過ぎず

五、飼料の改善充實 畜牛の改良增殖上飼料の充實を圖るは極めて緊要なる事項なるを以て大正三年以降牧野の設置及保護、牧草の栽培等を指導奬勵し以て之が改善充實に努め特に乾草の採取貯藏を奬勵する爲大正八年以降畜産同業組合をして品質優良なるものにして二百貫以上貯藏したる者に對しては等級を定め一等十圓二等五圓三等三圓程度の賞金を交付せしめたるに其の成績良好にして今や自發的に所要量を貯藏するもの年と共に增加の傾向を示すに至れり然ども近時土地及肥料利用の途著しく耕地に放牧地及草生地は漸次減少さるゝ傾向にあるを以て大正十三年より同十四年に亘り畜産同業組合指導の下に面毎に牧野調査並施設を設けしめ既得牧野の整理並改善を圖らしめ又飼料作物栽培奬勵方法として大正十三年度より一郡に付二名宛を選定し一人に付一反歩宛ルーサン又はチモシーを栽培せしめ種子代の外耕作料として年十圓宛補助し更に同十四年度より白萩の栽培をも爲さしめたり然るにルーサン、チモシー等は失敗に終りしも路傍畦畔に栽植したる白萩草の繁茂成績は頗る良好にして其の狀態にあり而して白萩の栽培は日尚淺く飼料として利用狀態は未だ盛ならずと雖も將來發展すべきものなきも其の栽植面積は十九町三反歩に上り採取の成績は良好なり尚現在牧野は國有九百六十八箇所民有九百三十三箇所計一千九百一箇所にして此の面積國有五千百四十二町民有七千四百五十九町計一萬二千六百一町なり

六、畜牛の救濟 畜牛を斃死せしめたる者に對し耕牛資金の一部を補給し優良なる代牛を購入せしめ耕牛の充實を圖ると共に一面預託又は資金の貸出方法に依り畜牛の改良增殖を圖らむとする者の危險率を低減するは極めて適切なる事業と認め大正十五年七月より畜産同業組合をして之に關する規程を制定せしめ同組合聯合會補助の下に斃牛一頭に付生後六ケ月以上三歳未滿のものに七圓三歳以上五歳未滿のものには十五圓五歳以上のものには三十圓を交付せしめたるに其の實施の上效果少からず昭和二年に於ける救濟頭數三百四十一頭此の交付金額八千二百五十七圓にして同年中に代牛を購入せしめたるもの三百十九頭此の購入價格一萬八千二百二十七圓に達せり

七、牛籍整理 畜牛改良增殖に關する施設計畫上の動態を明かにするは重要事項なるを以て畜牛救濟事業と關連し即ち牛籍登錄後の年令三才以上のものは一ケ月同三才未滿のものは六ケ月を經過したるものにあらざれば救濟金を交付せざることとし畜産同業組合をして大正十五年六月牛籍規程を制定せしめ各面に對しては夫々畜牛申告用紙を備付け關係評議員及擔任事務員をして之が整理に當らしめたるに畜牛救濟事業の成績と共に漸次完成の域に進みつゝあり。

八、耕牛の充實 本道畜牛增殖計畫に伴ふ耕牛の充實を圖らしむる目的を以て昭和二年度に於ては畜産同業組合をして三萬七千九百圓の農事改良低利資金の借入を爲さしめ優良牛六百頭（牝六百四頭牡一頭）を一年据置三年々賦償還法に依り貸付せしめたるか本事業は耕牛の充實上援助の方法と認むるに依り繼續的に實行せしむる方針なり

九、病畜の治療 畜産組合員の技術員をして家畜の施療に當らしむると共に講話及講習會を開催し家畜衛生思想の向上を圖り併て從來治療に從事したる鮮人中比較的優秀なる者を選拔し簡易なる治療及看護の方法を講習せしめ以て家畜治療及豫防上遺憾なく施設の依頼に應ずることゝ爲したるに好感を以て迎へられ施療頭數又年次著しく增加の狀態にあり而して昭和二年中同組合に於て直接治療したる病牛施療數のみにても實に三千三百四十五頭に上り大正七年の七百五十五頭に比し四倍半を算するに至れり

十、畜牛品評會の開催 優良牛の飼養及生產を奬勵する爲大正九年以降畜産同業組合をして毎年面を區域とする畜牛品評會を開催せしめ各面一巡したる郡に對しては郡を一團とする同品評會を開催せしむるの方法を講じたるが既往の成績に徵し效果顯著なるものあり

十一、以上の外畜産に關する功勞者の表彰、畜牛賣買の仲介、厩肥の增產奬勵等總ゆる方面に渉り施設奬勵に努め以て改良增殖の促進を圖れり

平安北道

新義州三大工事竣式祝賀會

提灯行列や旗行列で全市を擧げてお祭騷ぎ

新義州市街整理および防水工事並に上水道擴張工事の竣功式は廿五日午前十一時半より新義州小學校講堂において擧行された、來賓者は總督代理として本府より生田內務局長、榛葉土木課長、谷平北知事、岡田安東總領事、安東地方事務所長その他安東新義州の官民公職者等約五百八十名の參列裡に嚴肅なる祝典がとり行はれた後、伊藤府尹式辭を述べト部技師の工事報告あつて、來賓生田內務局長山梨總督の告辭代讀に次いで谷知事、關東長官代理、地方事務所長、安東總領事代理、公職者代表多田榮吉氏、加藤新義州商議會頭の祝辭に次いで祝電を朗讀して午後一時式を終へ引續いて新義州公會堂において祝宴を催し午後三時盛會を終へた、なほ當日は餘興として新堤防一周マラソン競走、小學生の旗行列、府民の假裝行列、夜に入つて府民の提灯行列等あり終日府民を擧げての大盛況を呈した總督の告辭谷知事祝辭伊藤府尹の式辭左の如くである（新義州）

谷知事祝辭

新義州市街整理及防水工事並水道擴張工事竣成し茲に其の式典を擧行せらるゝに至る抑も新義州府は大陸に通ずる帝國の門戶にして國際交通路の要衝に位し本道行政經濟の中心地として府勢の消長著しく年を逐つて殷賑に赴くと雖も未だ新興の都市なるを以て街路整備充分ならず且水防給水の規模二つながら小なる爲之が脅威を受くること一再ならず府民の其の完全なる施設を希ふや切なるものありたり府は大正十二年市街整理及防水工事を起し大正十五年水道擴張に着手し年を閱すること六財を費すこと百四十餘萬圓に達し延々として百五十餘萬坪の地域を包容し市街の面目改まり水道は府民に潤澤なる給水を爲すを得るに至り府民は從來の脅威を免れ永く其の恩澤に浴するを得べし顧るに本工事は新義州府未曾有の大事業にして其の施行に際し幾多の困難を伴ひたるも遂に克く其の工を竣るを得たるは總督府の厚き援助と當局の努力と府民の熱誠との致す處にして將來府勢の發達に寄與すること大なるものあるに想到し寔に欣快に堪えざるものあり一言述べて祝辭とす

伊藤府尹式辭

新義州府は西鮮國境に位する新興都市にして歐亞連絡の要衝に當り逐年順調なる發達を遂げ現今に至り尚多望の將來を有すと雖元鴨綠江左岸に展開する沙原に創設せられたる市街地なるを以て地勢高からず洋々たる鴨綠江の少しく氾濫するあれば全市を擧げて濁流に委せざるべからざるの狀態なりき之が爲明治四十四、五年の交府の周圍千六百間に高さ九尺の土堤を築設し僅に府民の生命財產を水禍に襲はれたるも累之れ必至の要に迫られ最低の施設を爲したるに過ぎざるを以て爾來其の充實を策し實現に銳意したるも府勢未だ振はず府民の負擔を重からしむべきは爲政者の採らざる所にして歲々水厄の脅威を感しつつ尚忍して機の熟するを待ちたり愈々大正十二年市街整理の工を起さむとするに當り併て多年の宿望たる水防施設の充實を圖らむとし既設土堤に平均二尺の嵩置を爲し以て水禍を免れむとせり然るに同年八月突發したる鴨綠江の氾濫は府民を驅つて水防完備の急を叫はしむるに至り遂に之が計畫を樹立し多額の國庫並地方費の補助を仰き大正十二年工を起し以來六年の久しきに亘り百廿六萬三千圓の巨費を投じ土堤延長實に四千六百九十間、平均高十八尺、百五十餘萬坪を包擁する大防壁と市內下水溝渠の改修並主要街路の舖溝とを築設し今其の完成を見るに至れり又當府上水道は大正十年の創設に係り日尚淺しと雖も規模小にして進展窮りなき府勢に順應すべくもあらず近年は節水に次ぐに節水を以てし上水使用者の困惑名けて堪ふべからざるものあるのみならず延ては府民の保健衞生上寒心に堪へざるものあるに鑑み水源地域に一大貯水池を增設して給水の潤澤を計ると共に淨水能力を增大せんと欲し工費十六萬五千圓を以て大正十五年十月工を起し義州郡古津面西關洞の溪口を扼し水量二百十五萬石を包容するに足れる大池及既設濾過池一個を改造すると共に更に濾過池一個を新設することゝし二年有餘の歲月を費しさきに其の竣功を告ぐるに至れり惟ふに右の大工事の完成に依り府民の最も苦痛とせし洪水、濁水の兩宿憂を除去するを得たるものにして大新義州建設の道程に一新機軸を劃するに至りたるものと謂ふへし抑々本工事は偏に國庫、地方費の補助に俟つもの多しと雖朝鮮總督府及平安北道當局の懇篤なる御指導と前任者の努力並府協議會員其の他一般府民の熱誠なる輿論と工事擔當者の精勵とに依り此の成果を擧ぐるに至りたるものにして關係各位に對し深甚の謝意を表するものなり不肖乏しきを新義州府尹に受け幸に之が經營に任し玆に本日をトし竣工式を擧行するに當り閣下並貴賓各位の御賁臨を辱ふしたるは當府無上の榮譽にして感謝に堪へざる所なり庶幾は鴨綠江の水洋々として永へに流れ原泉滾々として晝夜を分たざるか如く府民を擧けて其の繁榮と共に長く此恩澤に浴せむことを本日の式典に當り又自ら歡喜禁する能はざるものあり聊か沿革を叙し所懷を述べて式辭とす

總督告辭

新義州市街整理、防水及上水道の各工事竣功式に際し一言所懷を述ぶるは予の欣快とする所なり抑新義州市街は國力の伸張に伴ひ鴨綠江河畔の氾濫地域に創設せられたる新市街にして之を圍繞せる堤防は本市街の生命を制し其の完否は實に市勢の消長を支配す然るに從來の堤防は其の規模小にして市街發展の餘地に乏しきのみならず構造亦不完全にして往年水害の脅威を受くること一再にして止らず是を以て新義州府は國庫及地方費の補助を受け防水施設及市街整理の計畫を樹て大正十二年工事に着手し爾來經營六年工費百廿餘萬圓を投じて今や其の工を終り延長二里餘に亘る大堤防成り市街道路亦其の面目を一新せり又當府上水道は其の設備小にして保健上並に保安上遺憾の點多きを以て昭和元年及同二年度の事業として之が擴張工事を施行し今や其の完成を告ぐるに至れり惟ふに此等の事業は新義州府の發展史上茲に一新紀元を劃するものにして當府は茲に始めて國境都市としての地歩を鞏固ならしむるに至れりと謂ふべし今後益官民協戮堤防の維持補修を怠らず上水道及市街の改善を

新義州三大工事竣工式場の表門

平安南道

鎭南浦の陸揚賃金値下げ問題

新賃率から二步引下げて—圓滿に解決す

鎭南浦陸あげ賃値下げ問題は先般鎭南浦陸揚業者から平壤商業會議所へ最後通知を發し本月十六日から鎭南浦仲仕業者は新賃率を斷行しておつたが平壤商業會議所では文書の通知は約束が違ふと公文をつき戻し兩地會議所間に面白からざる關係を生じ一般より多大の注目を受けてをつたが兩會議所共互ひにさとる處があつたが突如廿五日松本平壤商業會議所書記長が鎭南浦訪問となり鎭南浦會議所に於て川添會頭と種々交涉した結果新賃率よりなほ二分引下に決定圓滿解決し松本書記長が平壤會議所に報告後發表することゝなつた（鎭南浦）

◇新堤防の竣功式を祝む◇先日竣成へ出張した金融組合課長で多田組合監督補山まで水害見舞に訪問され平壤の實現を生田內務局長に要望す、◇さへ出張視察される事三回◇平壤を遊ぶ◇移動警察の成績頗るよく難も通る隙がない相である◇歸つてから部下を集め『諸君の努力に感謝する、しかし僕の體だけはよく鍛えおいて貰ひたい』

地料値上げ

借地人反對

鎭南浦土地會社が龍井町の地料値上を借地人に交渉したので借地人等はこれを不當として交渉を回避してをつたが鈴木社長は會社の値上げ地料は隣接に對比して極端に安く決して無暴の値上げにあらずとして愈々濟み次第値上げ斷行の決心を示して居るので借地人有志は二十五日會議所を訪問川添會頭に種々陳情する處があつたが會議所では正式仲裁とならば定款による委員の選定に可成り面倒なので非公式の仲裁で圓滿解決の方針にて川添會頭は立川常務同廿五日午後三時より鈴木土地會社を訪問懇談する處があつた（鎭南浦）

香酒の香

黑狂子

◇新義州の大堤防と上水道竣功す飲料水の缺乏と洪水と恐ろしい年中行事が新義州發展史中に永久に閉ぢて府民はよみがへる ◇菊山內務部長胃腸病のため入院服部警察部長管內巡視終つて病む但齒痛 ◇二部長缺げて谷知事多忙を極む伊藤府尹また關節炎豫後思はしからずちんばをステッキにさゝへて

間島まで（三十）

朝鮮へ歸る

山も青いし道もよい

杉浦生

局子街から龍井までの道路は、天圖鐵道によつたが、これがまたひどいもの。タトヒ支那領朝陽川を經つたとはいへ、局子街から龍井まで四里十八町の道を、二十マイルもひつぱり廻さる。總領事館の榎本さんは、兎角テキパキゆかぬことの說明に、この線路をひつ張り出した。車體さやうにうねりくねりとした鐵道である。谷一つ越すでない、橋梁一つ渡るでない、隧道一つで通るでない。小高い丘陵一つ越すに途方もない遠くから登りはじめる。谷を避けるため、川をこさぬために途方もない方角に行くかと思へば、またいつか元の地點近くに還つてゐる。闇の中では見えないからまだしもだが、晝の旅中、車窓からでも眺めてゐたらマドロかしいこと限りがない。輕便鐵道だから速力の鈍いのは申すまでもない」

◇重要なる資源地の鐵道としては完全に失敗、龍井から圖們までの天圖鐵道——況して重要なる國際鐵道がこれでは致し方ない。恰度既收鐵道も開通した事でもあるから、速かにこれを廣軌に改修して、將三年中には完全に聯絡して、資源開發の機能を發揮させねばなるまい。吉會線の全通とはこれである。區々たる權利に拘泥して、低級なる了見に囚はれて、この全通を遅らするのは支那のために不利益である。われ等はこの大資源開發のために吉會線全通の日の一日も早からんことを望まざるを得ない。」

◇朝鮮より間島に行くときにはさう感じなかつたが、間島より朝鮮に入るときは、さすがに山も木も青々としてゐるのが眼につく。それに間島から來ると、道路が馬鹿によい。」

◇紅雨で下車、安藤さんの御馳走になり、道廳の自動車を借用して清津を見學し、北鮮日報社を訪ひ岡本社長に敬意を表す。往復の道路は實に立派だ、殊に間島より歸つた記者の眼には殊によく映る。先達ての大洪水に襲はれた跡は、當時の慘狀を想像せしむべく充分であつたが、輸城川の流域や道路を蔽ぎる邊りの慘狀を見るに至つて、滔々たる濁流の凄しさは既に想像の外であつた。成北は成南に比べて、人畜の被害こそ少かつたが、道路橋梁の被害はヨリ莫大であつたといふが、ほんのこの一部を走り見たゞけでも道路橋梁の被害甚大であつたが知れる。復舊費の多額に上るも無理はない。

◇一夜を朱乙溫泉千歲旅館に泊したが、實によいところである。部落乙溫川の溪々たる溪流に臨み、高からねど樹木蒼々たる群峰を眺め、巍峨たる岩骨を露出したるところに折柄晩秋の紅葉その間を彩る。湯加減もよい。國境視察の疲れもこれで癒さる。記者の殊に氣に入つたのは旅館部と料理部と川をへだてゝ分れたることにて、これならば入湯者に迷惑をかけず騷がるゝことも出來やう。正直なところ、東萊、儒城、溫陽の三溫泉に遊んだ記者には、こゝが一番氣に入つた。たゞ京城から餘りにかけ離れてゐるのが遺憾である（終）急に所用生じ（十）ころより甚だしくかけ足となり意を盡くさない所多きは遺憾

府郡別	米	麥	豆類	雜穀
平壤	一五	〇	〇	〇
鎭南浦	一五	〇	〇	〇
大同	七	四	九	一五
順川	二	四	八	一二
孟山	〇	一	六	五
陽德	〇	〇	六	六
成川	〇	一	六	一〇
江東	〇	一	七	五
中和	六	二	七	七
龍岡	四	三	七	三
江西	七	四	七	六
平原	二	三	六	七
安州	〇	一	六	三
价川	二	一	六	六
德川	〇	〇	五	四
寧邊	〇	〇	四	七

朝鮮博出品物

各府郡へ割當てる

明秋京城開催の朝鮮博覽會への平安南道出品農作物は玄米、白米各三十點、大麥十點小麥十五點、大豆五十五點小豆二十八點、綠豆五點、落花生二點、粟四十六點、黍六點、蜀黍十四點、玉蜀黍十四點、大麥七點、燕麥三點、採油作物三十六點、綠肥六點、纖維および工藝作物類四十五點、果樹類六十點、蔬菜類百十二點、計三百卅八點で今回各府郡へそれぞれ割當てられたが一般農作物出品を府郡別に示せば左の如し

合財袋

◇…京都で開催中の大禮記念博覽會の朝鮮館食堂で使用してゐる平安南道產キク娘が非常な好評で更に九百斤を急送され度いと道廳へ照會して來た

◇…日本製糖のビート採取は廿一日から開始各地共豫想以上の收量あり栽培者は大喜び

◇…全鮮酒類品評會で名譽賞を受領した清酒千代の釀造元平壤齋藤酒造合名會社は廿五日大出荷デーを催し午前八時半五十餘臺の馬車に清酒を積み市內の顧客店に届け更に平壤驛から各方面へ發送した

◇…鎭南浦細米生產組合の設立は廿四日付平安南道知事から認可された同組合は鎭南浦と龍岡郡の一部を區域とし組合員約二百名、總額一ケ年生產高二十萬五百圓價格四萬圓

◇…平壤丹城會秋季親睦會は廿八日午後五時から七星館で催す會費一圓五十錢丹城出身者は大和町藤本病院宛へ參加方申込まれたいと

巡回メートル展

廿七日から沙里院で

海州および沙里院で巡回メートル展覽會を開催中であるが、去る廿日から向ふ三日間は海州第一普通學校講堂において開催し觀覽客一萬を突破し大盛況を呈した、特にメートル賞投票は觀客が殺到し其の長さ等をメートル法であてることで當選者は一等から廿等まで發表あり沙里院では來る廿七日から三日間鳳山第一普通學校において開催の豫定で目下本府の商工課員と道の森山商品陳列館長、郡職員その他の準備に忙殺中である（沙里院）

黃海道

平山郡面長會議

平山郡では廿四五の兩日管內面長會議を郡廳會議室に開催郡守の開會の辭に次いで左記について協議した（南川）

一、地稅名寄及地籍圖整理並保管方の件
一、荒地成地稅免除申請の件
一、納稅管理人設定に關する件
一、地稅關定の件
一、營業稅新規及廢業に關する件
一、酒類密造弊風矯正の件
一、自家用煙草耕作者整理に干する件
一、徵收事務に就て
一、驛屯土出納事務に就て
一、車輛所有移動調査の件
一、不動產取得稅納稅義務者調査方の件
一、植樹奬勵に關する件
一、勤儉貯蓄奬勵に關する件
一、堆肥奬勵に關する件
外十七項

引込線敷設方陳情

沙里院驛附近にある穀物檢査所は驛構內引込線との距離百間以上もありために運搬費において一叺一錢五厘の冗費を要し穀物組合では本年から檢査所までの引込線の敷設方につき道を經てその筋に請願中であつたが右はこの際可成り急速に設置をされたいと工務課に出頭種々陳情する所あつた（沙里院）

區川會議

鳳山郡、黃州、沙村、沙里院、馬洞、漣湊、興水、新幹在勤の各面長は二十五日沙里院驛において區川會議を開催した（沙里院）

咸鏡北道

一時に九名のチフス患者發生

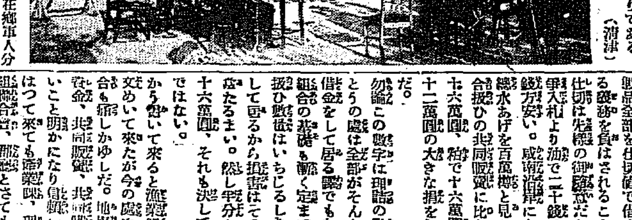
水道の水が出ないので谷間の井水を使用して

水害後の府民の衞生を擔念の清津署では極力一般府民のこれに對する自衞、豫防を高潮し來たつたがその後傳染病は大した發生もみせず、府民の衞生觀念の向上振りを示すものとして頭をなでおろしてみたが俄然九名の腸チフス患者が一時と時を同じふして然も同一町內に發生して世間を驚かした府內北星町濱泉面通り見玉かつ（三）江島シノ（七）天野マサ（三）天野和夫（二）蟹江粂枝（八）總貫寅（八）の名は廿二日、櫻井スモ子（二）下田ヒロミ（四）下田ミ（八）の三名は廿三日、何れも腸チフス患者と認定され、隔離病舍へ收容したが、清津署では衞生係が全部現場に出動して消毒その他に忙殺されてゐる、原因は同町內の人々が同所の井戶水を使用してゐたがためであるといはれてゐる、清津署では廿二日その井水の使用を禁止した、猶まだ外に一名の疑はしい患者があるので目下檢疫中である（清津）

海の幸

漁業界有卦に入る

天候も順調となつて咸北の漁業界も正に秋の盛漁期に入つた、清津魚市場にあげられる漁獲も鯖類と共にその數量も俄にふえて來た、主なるものを擧げると、鯖、太刀魚、鰤、鰈、鰊、等々であつて一日二千圓から二千五百圓を上下し、本月一日から廿日までの水あげ高二萬五千百五十六圓、昨年同期間に比して三千六百餘圓の增加をみせてゐる、二三日前から鰊が獲れ出したが、これは清津組合の漁船で安村、佐藤兩漁船が巾着網で漁獲してゐる、時に注目されるのは太刀魚の多い事で昨秋一尾二錢五厘であつたものが漁獲の增加で漸落を續け昨今一尾五厘まで下落してゐる、釜山方面では人造眞珠の材料として需要があるが成北では未だこの方面に手を着けるものがなく、單に食料としてのみ安價に提供されてゐるばかりである（清津）


（寫眞說明）茂山の在鄕軍人分會は廿一日總會を開催した寫眞は古島茂山第三守備隊長の訓示（茂山）

咸鏡南道

咸南巡禮（三）

松坂生

不動金縛

資本は船主漁業を網子一般の下は地獄といふが今の漁夫は餓鬼のいたらざるなく誅求にとれねばおかゆもすゝれぬ餓鬼道の苦しみ獲れば獲れたで値をはたかれて前貸の炎に胸をこがすといつた工合で佐渡の金山ならぬこの世の地獄だもと〳〵余裕のない漁民の事だから漁期のはじめには船の手入れ網の仕入れ、食糧の準備と相當纏まつた金を支出する力はない、そこで外部に資金を仰ぐことになる。然し出資者としても豐凶全く豫斷を許さぬ危險極まる漁への投資であれば可及的完全に回收しうべき途を講ぜねばならぬが擔保物件でもある漁夫はまづ少い。だから大部分は信用貸といふことになる。こうなると債鬼といふべく少々の目にも思へるから債主と漁業者とを擔ふことにして咸南沿岸の漁村へ投資する債主は咸興、元山から遠くは淸津、釜山におよび本年のイワシ資金だけでも百萬圓を下るまい。この金を債主はまづ各地の網粕工場主に下し工場主は更に船主に下す。その條件で最も辛いのは船主は漁獲物を全部出資工場に提供すること、工場主は製品全部を仕切値で債主に委託する義務を負はされることである。仕切は先繰の御誂向だから常に勝手入札より油で二十錢、粕で八十錢方安い。咸南沿岸における鰯の總水あげを百萬樽と見れば漁業組合扱ひの共同販賣に比して油で三十六萬圓、粕で十六萬圓合せて五十二萬圓の大きな損をして居る譯だ。

勿論この數字は理論の數字でほんとうの處は全部がそんな不利益な借金をして居る譯でもなし、漁業組合の基礎も漸く定まつてその取扱ひ數量はいちじるしき躍進を示して居るから損害はその半分にも達たるまい。然し半分としても二十六萬圓、それも決して少い損害ではない。

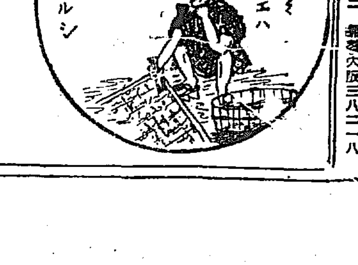
から行て來ると漁業組合の宣傳文めいて來たが今の處では漁業組合も痛しかゆしだ。地場では漁業組合と明かになり能ひよ〳〵加はつて來ても漁業課、理財課、金融組合、漁業とさても姑、小姑の多いことで惡くすれば船頭多うして船山に上がるかも知れず、でなければ進退兩離、足踏より外に途がないことになるかも知れぬ。漁民は債鬼の組合は監督の覊絆を思ひ切り掛ける方法はないものか

地方人事

▲藤原八十八氏（慶南高等課長）二十四日夜京城へ
▲岸本清夫博士（釜山府立病院長）廿五日夜東京へ
▲澤田豐丈氏（東拓理事）廿四日夜釜山通過東上
▲水野保氏（大邱憲兵隊長）廿四日忠南方面へ
▲古橋慶北內務部長 上城のところ廿五日歸任
▲信原聖氏（慶北地方課長）同上
▲張稷相氏（大邱商議）廿六日三千浦へ廿七日歸邱
▲加藤一郎氏（同副會頭）同上
▲吉田由己氏（同理記長）同上
▲山崎眞雄氏（大邱府尹）同上
▲小倉武之助氏（大邱電氣社長）同上

遠距離 安價 まるで耳の近くで 朝日乾電池 【エリミネーターや蓄電池の必要はない】 ラヂオ用 肉声そのまゝ 松本乾電池製造所

專賣特許 サイトー紙障子紙 障子紙の革命

急告 （リカへ時ガ來マシタ 是非オ試シヲ!! 一度貼ッタラ忘ラレマセン）
ぬれても破れず はりかへ便利丈夫で ＼品がよい
見本說明書呈 全國到ル所ノ紙店雜貨店ニアリ
大阪市西區靭南通 サイトー紙合資會社宣傳部 電話船場三八三一番


頭を惡くする 鼻病撲滅デー
國流感第一の豫防は鼻の手當
鼻は神經の中樞核心で腦、耳、咽喉と丁度阿彌陀の御光の如く弘がる神經系統を支配し頭や胃腸部にも關係に連絡が働く◆鼻が惡いと先づ頭腦を冒される◆鼻閉塞や水鼻汁は鼻加答兒といふ病氣◆物の香臭の嗅げぬのは慢性鼻加答兒◆事務家に多い鼻茸は切つても〳〵再發する◆見る勿◆子供のゴト鼻汁(蓄膿ッぱな)汚いドロ〳〵は腦を冒す膿汁◆鼻が惡くて口で息すると呼吸器を害する
耳鼻藥 ハナトオール
は斯界の大家布施醫學士その他が耳鼻咽喉及び腦疾患の臨床上永年に亙り學理と實驗兩方面から究上げた獨自の新揮發で副作用の危險率高い從來の內服藥や一時氣休めの嗅ぎ藥から遙る異にし新揮の劑形一種の快感を與へて鈍麻な鼻神經を覺せしめ鼻に系統を持つ末梢神經の窒〳〵た生理本能に甦へらせる高貴藥が盛られ鼻は素より耳も咽喉も頭まで瞬間にハッキリするのは其藥効が如實に顯れた證據であります。明者千人の世の中です徒らに誇大的な大廣告をしなくても他藥で治らぬ重病者で完全に治つた方が其れから其れへ御吹聽下さる光榮を持ちます。（新聞名記入申込次第說明書進呈）

定價 五十錢、一圓、二圓
本舖 大阪市南區 鹿熊藥廠 電南二六四二 振替大阪三八二一八
（各地有名藥店にあり）

慶尚北道

七千人の大行列 參加學校は十一 奉祝の日の大邱

大邱府では御大典奉祝の旗行列を學校生徒を中心に十日午後四時より旗行列、十六日午後六時半より提灯行列を主催することになつたこの旗行列に參加する學校は約七千名參加校は十一校で初等各學校合せて十一校大邱神社前に集合の上山崎府尹の辭および萬歲を三唱して花火を合圖に先頭に四列縱隊に編成して各町をねり廻り通過する時各學校毎に校長の音頭にて行進中萬歲を三唱し最後に十二時で解散する手はずであるが旗行列と提灯行列の道順の異る點は旗行列の際は大邱神社に參拜せぬが提灯行列だけは大邱神社に一同參拜まで進行すると（大邱）

產繭五萬石 達成祝賀

慶北道においては去る大正十一年蠶業第一次計畫として產繭五萬石の目標を立て以來官民一致協力の結果極めて順調なる進展をなし本年を以て當初の目的たる五萬石を突破するの盛況を見たので十一月八日午前九時より道會議室において產繭五萬石達成記念祝賀會を開催することに決定したが當日の式順左の如し（大邱）

▲十一月八日午前九時　記念式並に蠶業功勞者表彰式
▲同午後一時　祝賀式
▲同午後三時　祝賀宴

地方饗饌の準備整ふ 問題の小鯛も全部揃ふ

慶北の地方賜饌の光榮に浴する者は千五百二十余名に達するので道ではこの日の獻部を調へる方法について過般釜山府に賜饌方を委嘱して居たが昨朝西尾第三部長が下關山、釜山兩漁業組合で準備中の全部用受け折櫃は御納屋へ當日の賜饌は全部手はずが決定した。問題となつた賜饌用の小鯛も全部漁業組合の冷藏庫に搬入つて居るが當日に次つて道知事の祝辭竝に千八百名を招待するのでこの方も全く準備が揃つた

山林會總會 十一月五日大邱で開催

朝鮮山林會慶北支部第二回定期總會は十一月五日午前九時半から大邱公立商業學校講堂で開催するはずであるが當日の次第その他の日程左の如し（大邱）

十一月五日（月曜日）
一、一同着席（午前九時半）
一、開會
一、會長式辭
一、會務報告
一、林業功勞者表彰
一、政務監督告辭
一、受賞者總代答辭
一、來賓祝辭
一、閉會

引續き慶尚北道森林組合聯合會の林業功勞者表彰式あり午後一時より林業講演會に移り農林技師田中八百八氏（演題未定）慶北內務部長古橋卓四郎氏の有林砂防に就て、中樞院參議朴重陽氏の殖林に就て、林學博士後藤收藏氏（演題未定）本府林産課長後藤眞氏の歐米林業視察所感の講演があり同夜七時より更に同所に於て林業實際活動寫眞の鴨綠江の流筏金剛山の風景、吉野の森林美、デコ坊成功美談、其他の映寫があると

山林會員の視察旅行

朝鮮山林會總會に出席した一行は六日午前九時自動車に分乘して大邱出發地方砂防視察旅行をなすはずで慶山郡河陽面東面所在砂防工事地、永川郡清通面所在私營苗圃、慶州郡內東面所在砂防工事及佛國寺附近の名所舊蹟を視察し佛國寺ホテルに一泊七日午前九時佛國寺出發慶州石窟庵および博物館を視察して大邱に引返し物産振興展覽會を視察の上午後五時大邱において一行は解散の豫定であると

五人の軍人 一家から 賜饌の光榮に浴す

御大典に際し地方賜饌の光榮に浴する五人以上の軍人及び現役者を出したる家長は全國において約六千名あるが慶北道內でこれが該當者は左記の四人である（大邱）

大邱府東本町六一酒谷菊之助▲同上六ノ二二七肥田太郎▲慶州郡慶州面西部洞一五六金田正一郎▲安東郡臨河面新德洞六八八ノ二大橋沙

饗饌場 大邱尋商 當に決定

御大典に際して十六日大邱參列日地方にある有位有勳その他の有資格者に賜はる地方饗饌につき慶北道では先般來その場所時間を選定中であつたがこの程大邱公立尋常高等小學校講堂において十六日正午より饗饌さるべく決定した。なほ當日は午後三時より知事の主催する奉祝宴も同講堂において開催さるゝはずでまた大邱府の主催する府民の奉祝宴は十七日正午東雲町公設運動場で開催するはず

中央幹線の實地視察か 大村局長の旅行

大村鐵道局長は卅一日大邱着直に東海中部線で永川に行き同所から自動車を驅つて慶州へ出て軍威、義城、安東の各地を視察なすはずであるが同氏今回の目的は多年

慶北雜俎

◇大邱憲兵分遣隊では二十二三の兩日陸軍射擊場で秋季實彈射擊會開催入賞者は一等（四十點）箕久朗二等（三十七點）千葉富賀三等（三十五點）古屋幸平四等（三十四點）池田殿五等（三十三點）金澤憲一

◇御大典奉祝行事として在鄉軍人分會では御大典記念射擊場を新設したので二十四日午後九時から開場射擊大會を開催した成績好射擊者三百米突伏姿で發射人員九十八名一等より四十等迄入賞籤距離によつて各班選手の優勝旗爭奪射擊を行ひ優勝旗は第二班に歸した

慶尚南道

奉獻の梨果 修祓式

慶南からの奉獻梨果の修祓式は二十四日金海大渚面の獻納者植出夫氏の果樹園において執行されたが道廳からは水口知事、關水內務部長、清水、伊藤兩技手の外金海郡守以下官民有志參列し耕地內に枝もたわゝに結實した三千余顆の中から形狀、色合、大きさの殆ど一致した優良果十五個を耕作者植出夫妻が選定し次いで水口知事、關水內務部長同列にて嚴肅な修祓の式を擧げ植田夫妻および水口知事の挨拶があり無事終了した（釜山）

二等飛行士 朴敬元孃 初めて故郷を訪問

立川飛行場の日本飛行學校で勉強中であつた朴敬元孃（こは本年の七月一日二等飛行士の免狀を取つて押しも押されもせぬ女流飛行家となつたので生れ故郷の大邱三笠町に成功の印を待つて居る兩親に會ふため二十五日夜入港の聯絡船で釜山上陸直ちに大邱へ向け通過したが愉快な語りで「ダンス」の嬢は、今度はホンの僅の時間を利用して生家へ歸つて來ました、大邱で郷土訪問飛行をしないかと友人や先輩からすゝめられますが一般の資金がなくてはと語り有力な保證者を一人見つけたらどうですと切り込むとそれ程にまで苦しんで訪問飛行はしたくないとはつかしそうに答へ學校を卒業してもまだ〱今後ケ年位は研究を續けてみたいし東京の生活は興趣があつて愉快してをりますから生きて甲斐があつて面白い…と語つてゐた（釜山）

江原道

各郡の畜産品評會

江原道各郡においては家畜および家禽の改良增殖をはかると共に農家の福利を增進する目的で毎年これ等の品評會を開催して來たが今年は左記各郡にて開催する豫定である道聯合會からは表彰牛一頭につき金二十圓づゝ補助する表彰牛數は鐵原四頭その他各郡は二頭づゝの見込である（春川）

▲春川郡時日未定▲楊口郡時日未定▲淮陽郡十一月四、五日▲通川郡時日未定▲江陵郡四年三月廿六日▲三陟郡十一月十二、十三日▲平昌郡十一月一、二日▲原州郡十一月六日▲橫城郡十一月一、二日▲華川郡十一月一、二、三日▲洪川郡十一月六、七、八日▲金化郡十一月廿九、卅、卅一日▲鐵原郡十一月一、二、三日▲平康郡十一月廿七、廿八日

◇大邱の秋季競馬大會は二十五日午前十時、二千米突乙種馬競走と皮切りに其の幕を切つて落した絶好の競馬日和で人出多く同日の馬券賣上高は一萬七千圓初日としては空前の賣りあげであつた

◇消費組合課で懸賞募集中の「副業問題」の締切りは十月末日厳守

◇大邱府の募集中の咸南兩道の義捐金六百二十六圓八十七錢は二十五日道を經へ總督府社會課宛送金した

◇大邱專賣支局では廿七日午前十時から府外東村倉庫農場果林內で慰安會を兼ね優良職工表彰式を擧行する

◇國粹會總本部總務和田顯殿氏は廿三日夜浦項金融組合階上で浦項青年團浦項消防組の後援の下に講演會を催した

訂正　二十七日釜山特電欄奉獻品記事中「江原道栗五合」とあるは「黃海道栗五合」の誤りに付き訂正す

全羅北道

毆られて死んだの？ 姙娠女を解剖に附す

二十三日裡里警察署で姙娠九ヶ月の朝鮮人の死體を解剖致死の疑ひを以て文致淳公醫執刀の下に解剖に附した問題の原因は約一ヶ月程前益山郡八峰面龍堤里金某（假名）が國家の釜姓女と口論の末喧嘩をはじめたので被害者蘇茂永（こもは母親を救助せんと中に飛び込み毆打せられ腹部に姙娠中の同女の身體に異狀を來たし裡里同生病院の治療を受けつゝあつたのが二十二日午後八時頃はげしい出血と共に絶命したもので死因は腦出血で胎兒も既に絶命しをりて數日時を經過しをる事とてこの出血が當時の毆打によるものやら鑑定ができなる點の個所を切り裡里大學病院あて解剖しこれが鑑定方を申請したが本件には內部に余程こみ入つた事情があるらしく警察當局は國秘裡にこれが調査の歩を進めてゐるから近く意外の新事實が現れはせぬかと囑せられて居る

群山から

◇群山府廳が一人夫の過失に依り群山唯一否朝鮮唯一の名物も灰と化して今はその殘骸をさらし燒跡の整理に着手してゐるといふ哀れな始末

◇去る廿二日經營の任に當たつてゐた岩倉氏は各新聞關係者に諒解を求める處があつたそれは各所悉く記事の相違を來たした點から世間より誤解をまねいてゐると述べたが

◇然し斯の如き相違の發端の原因は奈邊にありや各社競ふて適確なる報道に努めしは勿論の事であつた當の責任者は出火と同時に殖銀の手にゆだね逃げをうつて何にも語らなかつたので保險金の如きは大きい違いを生ずるに至つたのである

◇勿論殖銀の手に移管される前は七十萬圓の契約をしてゐたが殖銀の手に委して以來は第一抵當として三十萬圓を借用し本年八月十六日朝鮮火災海上保險に三十一萬圓の契約を結したのみであつたと云ふ事が判明したのは鎭火翌日であつた

◇凡て逸早く知らんと欲する所を經營當局者は各々異つた事を語つてゐるので非常の差異を見たのは報ずる者の當局者の態度を聞ふべきかそれとも當局者の落度であるか一言したくならざるを得ない

◇既に當時各通信員に對し了解を得らるれば斯る相違無きものと信ずる決して風評風說にとゞまらず濟みはしなかつたか

◇當時日を誤して語らず的確な數字を見出ず事を得ず自然世間の風評に委すより外はなかつたであらう又一方一般よりは經營難に落入りし冷藏庫の出火は怪火と傳へ岩倉氏は此れにて再生せしと傳へてゐたではないか凡て事實であらう現場に於て負傷者が疑惑の目で注視してゐた事は二名を出すに至つた不詳事も經營者より注意を與へ警告を與へれば斯る事態に至らなかつたであらうと云はれてゐる負傷者に對しては出來得る限り最大の慰安を與へたいと言明してゐるが此れは岩倉氏自身は殖銀の手を經なければ出來ないらしいので如何なる程度に止まるか事面を恐れると如何かと思つてゐると云ふ事を口外してゐるさうだが斯の如き事が幾度も繰返すやうな珍事が度々起るとも思はれない事を後世に示して惡いといふ理由はない、四圍の事情を考慮して最善の方法を取ればそれでよいではないか何にも躊躇の必要はない

修養全集・講談全集

明日〆切

十月二十八日〆切嚴守

滿天下大歡呼！　大盛況裡に愈々〆切!!

希望と感激と、歡喜と和樂と、出世幸福の源泉！

誰が讀んでも面白い！　家の寶となる二大全集！

此の機會を失すれば斷じて再び手に入らず

只今すぐ近くの書店へお申込あれ

時は今！　申込遲れて悔を千載に貽し給ふな！

◎念の爲め御注意申し上げます――

兩全集何れも申込金一圓を要します（但し之は最後の月の會費に成ります）

兩全集何れも一冊一圓全十二巻、送料（各一冊につき）修養全集―內地十八錢、臺灣 樺太 朝鮮 滿洲二十錢　講談全集―內地十八錢、臺灣 樺太四十錢、滿鮮五十五錢

申込所　全國書店

東京・本郷　大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

小説 明石將軍 (177)
白石實三作 多田毅三畫

兩雄相抱いて泣く

明石の手をとるばかりにして二階へ駈けあがる兒玉大將、その後から副官が聲をかけた。
『閣下、お約束のお時間ですが……』
『かまはん!私は重大な用事ができた、とさう先方へ傳へてくれ』
『はつ、さう傳へます』
副官の聲をあとに、兒玉大將はもや階上の自分の室へ、明石をいざなつた。
柔かい椅子の方を明石にすゝめながら、
『さて、何から話したらよいか……でも、よく無事で戻つて來てくれた』
『はつ、今朝新聞へ着きまして』
『今朝? すると、まだ家へは歸らんのだね?』
『はつ……まだ。事務の御報告がいたしてありませんから……』
言ふ明石の顏を、なぜか、暗い影のやうな色がさつと走つた、が、さりげなくつゞけて、
『それに第一、事務の材料を入れた鞄を持つて。』
『うむ……うむ』
兒玉大將の眼は、うるんでかゞやく。
『うむ、相變らず君は正直なものぢや、だが、あちらへ行つてもう何年になるかな?』
『足かけ七年でございます』
明石は、せはしく鞄をひらいた。
『七年——といへば、やがて一昔。思へば長い流浪の旅だつたなあ、おほく〱、さぞ苦勞したとみえてやつれたぞ、すまなかつたのう——』
すまなかつたのう——と、兒玉大將の感謝の一言、明石は、ほろりと一しづく、涙を眼にためながら鞄をひらいた。
『閣下、これは講和後のロシアの情報です』
[illegible]や調査報告を、それからそれと机の上へ取りだしながら、
『戰役中の報告は、も一度後から整理することにしまして、報告だけは、閣下におあづけいたして置きます』
『たしかに、あづかつた』
いひながら、兒玉大將が、ふと見ると、かばんの中には、ぼろ〱のシャツや、宿代や、フンドシまでが、ごた〱に突つ込んである。鼻をつく臭氣、その上に、シラミがぞろ〱這ひだしてくる。
『これは』と、兒玉大將も、びつくり眼をみはつた。長い間男ひとりの異國の漂泊生活。その間にわいたシラミなのだ。後には『明石のシラミ』といつて、參謀本部の一つ話になつたシラミなのだ。
『は、これは私の間諜の用具でした』
明石は、なほも、きたない着物をかきまはした。ぷんと鼻をつく臭氣と共に、シラミはまだぞろ〱這ひだしてくる。
中から出てくる明石の報告を取りあげながら、兒玉大將は、ほと〱感にたえないやうに。
『いや、今度といふ今度は、何と禮を申したらよいか。よくも決死冒險、あれだけの働きをしてくれたものだ。君の送つてくれた時々の情報が、どれほど作戰の役に立つたか知れない。が、それよりも君がよく一人の力で露國を攪亂してくれたために、まつたく安心して戰鬪に從事することができた。いや、そればかりでない、君の働きがあつたればこそ、ロシアは戰鬪に全力をあげることができなかつたのだ。不肖兒玉、わが陸軍、いなわが國民を代表して厚く禮を申さねばならない』
言つて、眼をしばたゝきながら。
『いや、何とも御苦勞ぢやつた……苦勞もひどかつたとみえて、眼もくぼませ、やつれたのう……』
さう言はれる間、明石はせつせと鞄の品物を整理してゐたが、ふと一枚の襖と、封のある紙包を取り出した。
『さて、兒玉閣下、これは閣下からのお預かり物ですが、たしかにお返し申します』
『え、預かり物の? 何ぢやの?』
『はい、これは戰爭中、お預かりした機密費のあまりです、機密費の三分の二、明細書と共に、たしかにお返し申します』
『え?』兒玉大將は、穴のあくほど、明石の顏をみつめた。突如、明石の手をとつた、肩を抱いた——

パンのお辨當
遠足でひらきや
白いかもめが來てのぞく
明治町 木村登

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電本二三四〇番

代表的なら漬は
殖産なら漬
[illegible] 田中商店

新らしい出版物

◇水稻の二期作 現在我國で二期作の行はれてゐるのは新領土の臺灣を除いては高知縣だけである然しながらこれが全國各地に應用され行はるゝやうになれば國家の收益増進はもとより國益の大なるものがあらう、氣候溫度を異にするために高知縣に行はれる二期作が必ずしも全國に行はれやうとは考へないがこの二期作の方法を研究し、二期作をやらないまでも二期作の原則を應用し米の收穫を早め或は遲らせて二毛作若しくは三毛作に利用することが出來れば耕地を利用する上に莫大な利益があらうと信ずる其意味に於て多年二期作を研究し斯界の權威と云はれる高知縣農事試驗場長和田滋穗氏が著述した富民叢書第五輯『水稻の二期作』は農業界に一問題を提供したものと思ふ。本書は『農民のために』を標語とする大阪府泉北郡高石町財團法人富民協會(振替大阪八二九四三)が奉仕的に刊行したもので四六版五十餘頁寫眞入りの美本一部僅かに十錢送料二錢である
▼婦の生活(十月)東京市芝公園八號地二其社三十一錢

けふの新刊 (廿四日)
警務局圖書課調べ

邦文の部 ▲道報(第九五號)平安南道▲會報(第一九號)全羅南道農會▲支部報(第四五號)帝國在鄉軍人會羅南支部▲月報(十月號)黃海道金融組合聯合會▲會報(第四二號)(創刊號)朝鮮花門普及會▲月見草(第一七號)谷本清▲仁坂商報(第一七一號)仁友會▲所報(第五九四號)京城興信所▲朝鮮內地(第九九九號)帝國興信京城支所

鮮文の部 ▲會報(第一九號)全羅南道農會▲新學指南(第六號)共生社▲領閑の理想的解答、文世榮▲旅路金氏世譜、金承植

あらゆる集會、講演會
映畫會、音樂會に利用せられる
來靑閣

◇日時 十月廿八日午後七時より
◇講師 大日本聯合青年團常任理事 田澤義鋪氏
社會教育講演會
(入場無料 來聽歡迎)
主催 朝鮮教育會

◇日時 十月廿九日七時より
◇講師 國民體操研究所長 松本稻雄氏
修養團講師兼會員 大日本聯合青年團主事 熊谷辰次郎氏
青年一夜講習會
主催 京城聯合青年團

◇日時 十月三十一日午前十時から
(入場無料 來觀歡迎)
名士の餘技 書畫陳列頒布會
◇來觀歡迎 入場無料◇

◇日時 十一月一日午後七時から
醫專音樂會
主催 京城醫學專門學校音樂部

◇日時 十一月二日午後七時より
城大音樂演奏會
主催 京城帝國大學、音樂部

◇十一月四日午前十時
赤ちゃん表彰式
主催 本社

◇日時 十一月五日 十一月六日 二日間、毎夜七時
◇永田龍雄、堺千代子、藤田繁、井手繁子、星出繁子一行
新らしい音樂と舞踊の會
主催 極東時報社

演藝案內

喜樂館
二十二日より御大典記念興行 風雲急なり!!明治維新の大偉業は京洛を中心として其處に幾多挿話を殘して偉人傑豪が火花を散らし國を擧げて寶祚の無窮を祈り!! 聖壽の萬歳と大稜威いや高き曉古の御大典を奉祝するの秋至忠至誠の一篇を表すべく此に際し八千萬同胞に捧ぐ此の大建國史詩
日活京都撮影所作品 明治維新史 時代劇 總指揮 池永浩久 監督 [illegible]
維新の京洛 全二十三卷
山本嘉一、大河內傳次郎、川上彌生、河部五郎、松本泰輔、淺岡信夫、島羽陽之助、梅村蓉子、中野英治、鶴川良子、新妻四郎、酒川清、岡田時彦、[illegible]、松本田三郎、尾上華丈、嵐璃珏、高木永二、[illegible]、寺島貢、[illegible]、伊藤八郎、中村英雄、他數千名オールスターキャスト

浪花館
月二十四日より ぼほく會 來る
高千穗 新美人揃二十五餘名の大一座
娘手踊、女道樂、安來節、鴨綠江節、關の五本松踊、小原節踊、出雲けん(其他澤山)

京龍館
來る二十六日(金曜日)より提供 秋は醉!!映畫觀覽の夕を是非
日活時代劇部名作 嵐璃珏主演
△脫線 全七卷
德川良子、中村英雄 助演
脫線又脫線!!でもそこに人生の笑もある?……
△大宮活劇 グレゴリー・ラ・カヴァ氏監督 パラマウント超特作品
W・C・フィールズ氏主演 チョビ髭七面鳥騷動 全七卷
日活時代劇部特作品 清瀬英次郎監督 大河內傳次郎 主演 半九郎捕物帖の內
△つるぎ 全八卷
葛木香一、澤村春子 助演 市川百之助、石井貫治
奇々怪々波瀾萬丈!しかも[illegible]

東亞俱樂部
東亞キネマ直營 來る廿五日より仲秋映畫 東西二大巨篇
右太衞門プロダクション 天下無双の長劍聖市川右太衞門主演 『天下無双の劍豪』 [illegible]
天下無双の劍豪
紐育狂想曲 八卷
[illegible]

中央館
マキノ映畫社
二十五日より封切公開 第一回大名物 大二回特作 [illegible]
夏の夜の唄 全七卷
[illegible]
鬼神 九卷
[illegible]

大正館
二十四日封切超特別大興行
成功美談 六卷
銀蛇 大雄篇
[illegible]

全國民に檄す
—御大典記念に就て—
澤田謙

◇御大典記念事業が、各種公私の團體でしきりに企てられてゐる。いづれも結構なことだ。しかし私達、國民主義の上に立つものから言はせると、も一つ、何だか物足りないやうな氣がするものがある。

それだけて、いゝだらう乎。

◇率直に云へば、御大典記念は公私團體だけの記念であつてはならぬ。

昭和維新といふことは、國體だけの維新事業ではない。國民全體の大事業だからだ。日本全國津々浦々に至るまで一人のこらず擧つてこの盛典を祝する心に變りはない。然らば又國民も一人のこらず

一家一家に、一個一個に、御大典記念事業を起すべきであらうと思ふ。

◇それについて、一番大きな記念事業は、『自分自身を日本國民として恥かしからざる人間に作り上げる』といふ仕事だと思ふ。もとよりこれは、一生の大事業である。偉大な日本國民が生れて、はじめて偉大な日本國が成るのだ。

昭和維新とは、そのことだと思ふ。もとより、今になつて初めてその必要が生じたのではないが、御大典を期として國民の一人一人が、この一生の大事業に着手するのは、

最も好個の記念事業だと思ふ。

◇この意味において、私は、このたび、講談社の企てた修養全集と講談全集とを——單なる講談社の記念事業として終らせたくない。

國民の記念事業としたい。

若し御大典を期として、國民修養に志す人があるならば、この際この二大全集に參加するのだ。

それがその人にとつての一つの記念事業であると思ふ。

◇國難といふ言葉が、しきりに傳へられる私はその國難を、單なる物質的のものとは考へてゐない。これほどの苦難に屁古垂れようとしてゐる國民の意氣地なさこそ、眞の國難であると思つてゐる。眞の國難打開は、國難を超克せんとする國民精神の作興である。

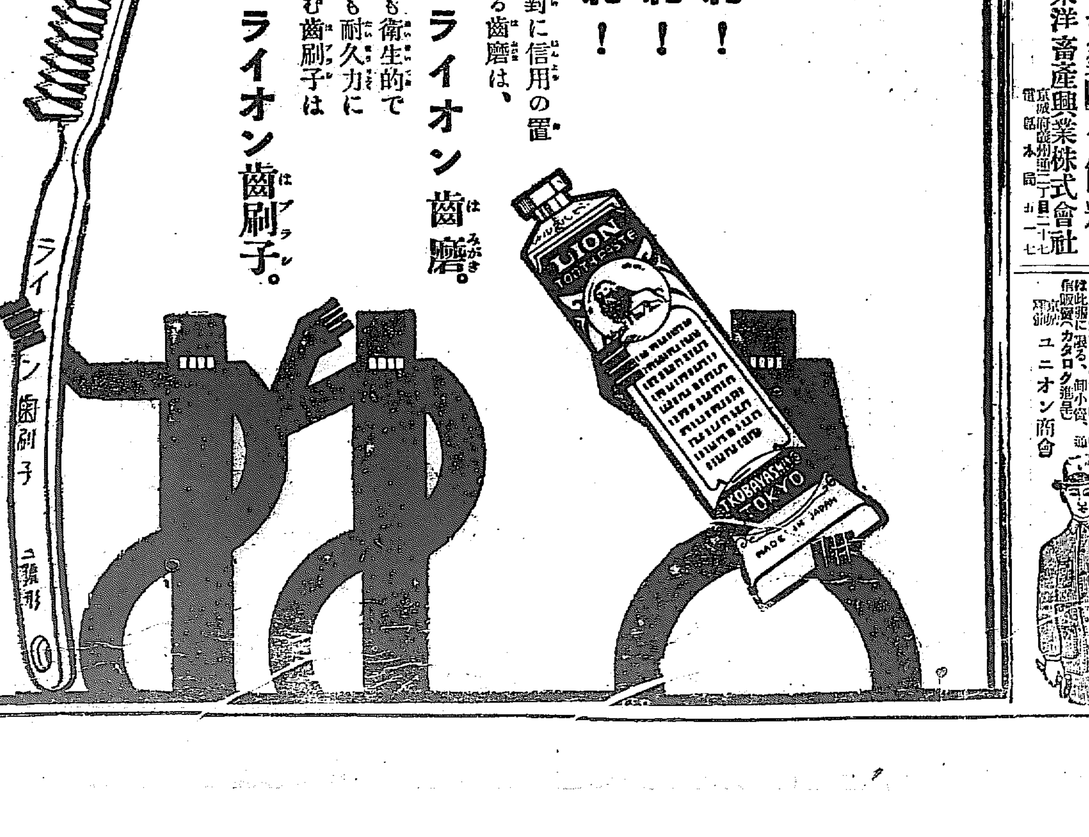
私はこの二大全集が、よく國民的參加を得て、この大事業を成就せんことを、衷心から希望するものである。

ライオン齒磨

これ!
これ!
これ!

絕對に信用の置ける齒磨は、
ライオン齒磨。

最も衛生的で
最も耐久力に
富む齒刷子は
ライオン齒刷子。

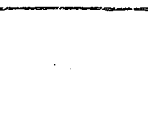


本舖 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

輸入禁止 國産 牛乳 全乳
大正乳酪組合 東亞牧場 (電本五二番)

驚くべき產卵と育雛成績
Ⓣ印 粉末完全配合飼料
(長期タイムス無代進呈)
東洋畜產興業株式會社
京城府永登浦二丁目二十七 電話本局 [illegible]

ライオン印 作業服
堅牢優美價格低廉(好評如湧)
店員も職工も農夫も働くに
便利な此服に限る、御小賣、通信販賣(カタログ進呈)
京城 ユニオン商會



實用新案第八七六九四號 中華民國特許第一九七號
洗濯不用 一冬一本
純毛防寒
フェルトカラー

各デパート及洋品店にあり
(白、茶、鼠)
立襟 二十錢
折襟 六十錢

發賣元 東京・京橋 フェルトカラー商會
關西代理店 大阪・西區 林 繁藏 商店

大阪特約店
大阪市東區瓦町三丁目 石田帽子店
大阪市東區北久太郎町四丁目 合名會社 岡井忠商店
大阪市東區備後町一丁目 松下喜七郎商店
大阪市東區本町 株式會社 丸紅商店
大阪市東區高麗橋東二丁目 合名會社 江指商店
大阪市東區北久寶寺町四丁目 大一商會 阪田香松
大阪市東區內平野町二丁目 合名會社 阿部潤商店

京日俳壇（七月集）（一）　白田亞浪選

木下闇雉鳩が喉をならしつゝ　京城　桝田海立
糊付けし浴衣に赤き釘の跡　馬山　宮城一飲
五月雨やつた陰の蛙目光りて　京城　知覧天洞
くゝと啼く蛙や梅雨の晴れまなる　京城　風間細山
ぼつり／＼雨來て暮るゝ夏木立　京城　富里重川
支那町栄個切り倒して夕涼し　晋陽　玉置天夢
夕涼の風かすか我にくつろぎて　京城　大原仙草
青蛙鳴いて湖畔暮れたり　京城　山本牛延
手の細りしみじみ思ふ夕涼し　京城　本多白汀
石を超すや葉の雫の散り／＼に　元山　中山八葉
川狩の石面びろる深い水　蛟山　向井假砂
水樋の長き廊下や吊り忍　太田　腰岩碧月

元始日本語を讀む
中村烏堂氏の奇著
句山書屋主人

中村烏堂著『元始日本語』はまことに不思議なる著だ。げにこの書出版のために烏堂氏の近ごろの淵鮮果上が斷行されたといふだけに、この書にはそれだけの强い欲味と不思議なる力とが、こもつて居る。言語史の建設、日本語け日本語、大嘗祭の眞意味は卷頭の三大論語である。

叙述も簡單明白で、目的とする强い意味と不思議なる力とが三百三十四ページのどのページにも現はれて居る。はしがきの一節に『本書の仕事は無論未成就だが日本語の稀有の保存に惠まれて何程か如上の目的に近づき得たことを多幸とする』とある。しかして『こゝには兎も角得られたる中の基礎的なものを斷羅する事に努めた』と敍階に斷習してをり『感激に耽きを置いて推細を節したのは余の淺際罪才を以てはその分だとおもつたからだ』と痛快な宣言をなしても居る『又日本語および日本文化は科學の冷靜に接すれば接するほど世界的光輝を放すると確信したから久遠な民族的感情もこれを極度に節制した』に至りて其文の光輝を吐露したものだ。もしそれ『讀んで砂を噛むがごときは其文章の拙い爲だ』とあるは全く謙遜の人である。

『鈴木無人は本書の特色といふてよい『日本語には全一立體の言語時代があつて存した。これを遡れば直に総綜の關一言語に達し一言語のたての系統はそこに傾斂する。本來は國土民族を離越して世の一般元始語に相當する世界の言語であるが現島國土に渡來して久しく民族語として存し今の日本を先驅せる事實に鑑み又日本語によつてはじめて跡附されたる關係より特に命じて元始日本語といふ』とは本書緒論の冒頭であつて、以下一章一節ことごとく天來の斷定であり地獄の斷見である。祝詞語の爭衡言、賀言、祝言、呪言のくだり又一乃至十六の方式のごとき到底謎解たるを免れぬが、著者はたゞわれを信ぜよといはんと欲するがごとくゲンゲン自語を確立しつゝ進み行いて居る。國語號の章にアルヘベットのXは悠基主基（ユキスキ）の末音省略『ユキス』の變化と同音であると斷じて、ユキスはまたわがアキツであつて秋津、蜻蛉に當たり御國を蜻蛉の臀呫する國といふ古傳がある。これは國の形が蜻蛉の臀呫に似て居ることをいふと從來解說してゐるが事實に於て國の形を蜻蛉に見立てる所由は何處にも發見されないのでありますヌ國の形などいふことは後の地圖が與へた觀念であつて御國名を始める時代にさうした知識の存し得やうはない筈であるから此說は後代心理のする附會と斷じて妨ないとする

と說破したるは首肯せざるわけにまゐらない。そうかとおもふと

飛鳥はアスカ列國の枕詞だ……が事實は飛鳥も其形がXに似て居るからXを對象とするアスカに當てられたのだが……

といふ推定があり現に蜻蜓をヤンマトンボといふのは

之も御國名のヤマトミから來て居る。ヤマが伸びてヤンマ、トミが伸びてトンボとなる……

それからこんなこともある。

鵜葺草葺不合の御名は一寸解離い音形である。が假りに
ウガヤフキアヘズ
X L X X R X
の完全結合形に當てるなら音形の根期だけはほゞ突止めたと考へることが出來るであらう

と實に奇拔な記述だ。

酒をかむは瓮（かめ）の語の動詞化である。昔は米を噛んで酒を造つたなどはあらぬ沙汰である

前人の所說は木ッ葉微塵ではないか。」

著者の推論に從へば昔日本の國土に靈樹があつた。

靈樹は高さ七八十尺に達する幹の一本立にして他の植物のごとき枝を持たない。實は幹の上方の葉莖の邊に着くのであつた後には此收穫に弓矢を用ゐた。弓矢の濫觴は狩獵でなく實に靈樹の果實を射落すために工夫されたものである

ところが弓矢の工風される以前は立木のまゝでは收穫の道がないから實のある樹は一本一本根からほり倒されたものである。そうして果實の房の着く處について薪を積み火を點じ焚いた灰の中から燒けた果實を取り出すのであつたといふのである。さて靈樹より採取したものは自然の天津水なのである。が實よりしたるを悠紀、幹よりしたるを主基といつたであらうといふのであつて、黑木白木（黑酒白酒）もこれと大いに關係がある。さて灰の中には燒けずに殘る果實があり、それが時經て灰中より新に芽を持ち上げる。そこで奧斗乃麻具合は

働き——榮え
轉く——生え
轉く——灰

の意で即ち燒連が麻具合となり麻具けより眞木灰となるのだといふ延喜式には悠紀の大御酒には一甕に眞木の灰三升を盛るといふ意もこれで解釋がつくわけだともいふて居る。

その他大津水から酒を導き酒からカミを導出し更にカガミの語源カガム、カンガヘルの語出などを說くあたりも津々たる興味がないとしがたい。

（横濱市鶴見區岡町二一一其刊行會發行定價三圓）

アンペラ垣　北川左人

秋の蜂來たる廊下の疊かな
鵙鳴くや床几掻い抱き便宜の供
囃子聞くアンペラ垣にひかへけり
松籟の夕めぐく稻を刈りすゝむ
頂や野菊暮るゝにも一つ時
桂卿にこたへやまざる砧かな
虫吹くやすなはち頰べたくぼませて
もろみ宜もどりたる灯のともりけり
提灯に虫の草むら照らさるゝ
舟に來て岐生と居りぬ後の月

俳壇斷想　2　青道心

蟲聲も祭りの色彩だ——といふ。色彩らしい蟲聲ならば許すべしである。然し蟲聲のための蟲聲を愛しない。蟲派のための蟲聲政治に民衆はおどらぬ時代である。俳句雜誌存在を主眼とする鬪爭や、派理を餐らん爲の攻撃記事などは孤寂院の讀み物に等しい、讀んで愉快とする者を思否としなければならぬ。」

×

藝術上の同主義を持つ團體はその主義の直際を意味すると共にその主義の誰求の便をうるとにある。際に存在する者必ずしも敵視すべきではなく、隣も同じ意義を持つてゐるとすればその爭鬪はまづ互ひの存在價値にはじまるべきである。俳句雜誌の一派に加盟してその一員になりすまし、雜誌の論壇に全く歸依して自分では何にもいふ事もしらずすつかり地方雜誌の隸な役柄となつて他派の者を白眼視してゐるやうな俳人が多くては吾半島も備なくなる。お互ひにしつかり致しませうである。とにかくも股盛をうたはれてゐる我島の俳壇である。その道の人々によつて將來を待つとになる。われ等によつて御輿がかき出されてゐる。俳壇の祭りが催されてゐるのである。御輿は多種多樣である然し通路は一筋である。祭りといふ統一した目的を持つてゐる。共同ならぬ共通さを持つてゐるのである。祭りを共にするの認識を缺いでは團體は有害である。自然への認識である。」

×

外國の或る俳句を研究する雜誌に芭蕉の句何々を擁出して『短型よく敍情的な使命を果してゐる』と記されてゐたといふのでその早計を笑つてゐた人があつた。全く俳句は短型であるがゆゑに一層誤解の余地を與へうる。われ等は日常の生活において如何に言葉といふものが出卿され易いものであるかを痛感するのである。文字その句々が示す處の鑑賞を以つてしては物足りなさがある。然し若これに文學的な要點を與へて俳句だとか短歌だとか詩といふ形にすればその句々が示す以外にその字句の配列によつて飛んだ面白い感受を持つのである。若その配列と韻律の變化によつてこの感受の變化が伴はれるものとするならば最も短形なる變化乏しく俳句において最も簡單な感受より受けられないのであらうとなるのであるが、然しわれ等は傳統或はその理念によつて文字に對して實感な觀念、概念を持ち合せてゐて、前句或は後句から來る連鎖的な感意を以つてその語彙や概念の中から餘に適確なる印象を感受するのである。余韻の確實性を期するのである。」

×

そこでこの觀念なくては詩情が通ずるものがない。新傾向とされる句に對してワカラヌとなし輕視する斷定の言葉を聞くことが多い。私は何時もそれ等の人に同情と反感とをごつちやにしたやうな心持ちになる。獨善なる俳風といふより俳句としての傳統を嚴守する者を私は輕視するのではない。それに不自由を感じて一歩を出んとする者に對して、無理構であり、無理解であり、その上に飛んだ反感をさへ持つとは余分なことゝしなければならぬ。多くの場合俳壇には未知の世界が待つてゐるのである。素質の一部を缺いでゐるのである。缺いである素質は直にその俳道において補充するといふよりも現代人として先づ完全を期することにおいて完璧である。今日の俳句が多く文藝などに最も緣遠いとされて居る種の人々において、高雅な趣味階遊の一種として弄ばれてゐることに異議はないが俳道の先陣に立つ心意氣においては、左様な氣樂さを是認出來ないのである。勿論俳句も他の藝術の文學が推移する如く時局的な意識をもたらす感の統展をも要望することになり新日本の俳句としての内容をも伴ふものであるといふことをも是認しなければならないのであると信ずる。」

パピラージヨ

改造十一月號、伽耕一氏『流行唄漫談』から（白」——なんといつても今の社會の三大流行は、カフエーと映畫とスポーツだそこから醸醇される特殊の感傷氣障さ、思はせぶり、安價さ、退廢氣分、快活、敏捷。——といつたやうなものがいはゆるモダン化されて、若い男女に口誦さまれる『キヤラヴアンの唄』『出船の唄』『出船の港』『波浮の港』『マノンレスコオ』『バルセロナ』『アラビアの唄』『テイテイナ』『モンパリ』『花嫁御寮』『當世銀座節』『道頓堀行進曲』『淺草行進曲』——と、ちよつと思ひだしたゞけでも、これだけならべられる、いづれをいづれ、今の若い男女の早わかりのするエキゾテイシズムと、世紀末的人生觀と、變態的刺戟、その他彼等の頽廢、爛熟、倦怠、幻覺といつたやうなものが、調子づけられてゐるのである。』

縦書きか横書きか（3）
高尾庄吉

官廳、會社は勿論、個人におきましても現在では和紙に毛筆を用ふることは殆どすたり、一般に洋紙にインキを使用することになり、インキをもつて、縦書する際に、一行ごとに末尾のかわかない、インキはワイシャツなどの袖口を汚染する、そのために一行毎に吸取紙をあてなければならぬ。數十行にもなればその勞働は實に思ひやられる、そのため困たしく能率を阻害する、これは私が申すまでもなく、諸氏の毎日經驗せられることであります

又たてがきは思想を述べてゆく際など、先に書いたのを顧覺しながら、次ぎの記述に進むに不便である。これを左横書とせば、最終の一行において、一回の吸取紙を用ふれば足り前の行を通覽しながら次ぎの行に進むことが出來る

右縦書と左横書の可否　文字は前に申し上げたとほり、左より書き初め、右で終り、又文字を右より綴るとせば

一
二
三

を右より綴れば一を左より右に書き終り次ぎの二に移るときペンは今書いた二の上を無駄に越さなければ二に移ることが出來ない。從つて百字書けば、百度無駄の勞を盡さなければならぬ。これを左横書とせば、一の終りから些の無駄もなく、二に移ることが出來る。從つて書く速度に多くの差を生ず

縦讀と横讀　左横書を可とする以上、左横讀みのよいことは論ずるまでもありません。或る醫學者は縦讀みにおける眼の能瓶の疲勞は、眼内腦の增進を來し、近視の原因をなすと發表せられてゐる。讀む時間の速度は左横讀みになれるならば、縦讀み、右讀みにまさること、前述の學說によつて明かである

これを要するに眼の衞生上および各方面より考究した結果、左横書き、左横讀みの他の二配列に優つてゐる以上左横書きに改めるをよしとせないでせうか

京城市内の電車内の廣告を見るに縦書き、右横書き、左横書きがあり又甚だしきは一枚の廣告中に三種の配列のあるものもあり、見るものゝ感じのよいものでないのは、いふまでもありません

又電車の左側の行先表札は、右横書となつてをりますが、進行中にこれを見るに右から讀む時末字はすでに遠くはなし、折角の表札も完全に見ることが出來ない。これを横書とせば進行中にても順序よく讀み終ることが出來ます。左側進行と右横書き、聞いた瞬間にも一致すべきものと感ぜられ、事實をよく考究してもこの二つは結びついたものである

國字改良の第一歩として左横書に改められんことを切に希望してやまないのであります

會報

若葉會（京城　萬扇子報）

ほつけたる松茸飯の届き見　青洞
茸狩りたる跡や匂ふ松葉　旭堂
雖の水新酒となりて村の暮　無極
早鶴のひさでに注ぐ新酒哉　桐吉
鬼灯の鋏目惜しく見る手哉　萬扇子
新酒出て賀壮立てし酒一哉　靜風
松茸附きしきの松茸貫ふて來し　杜城
鬼灯や赤栗々と背戸の畑　樂鬪

木町句會（京城、寮峰報）

秋蝶や咲いてゐる鳳仙花　牛延
燒き捨てし籾殼畑や刈田畦　鵝山
月代に切株白き刈田かな　盛城
水あれば映りもすなり秋の蝶　巖
秋の蝶來たる廊下の疊かな　左人
日當りし石の白さや秋の蝶　芳郎
秋の蝶夕日殘れる大根畑　湯諦路
四遍日の花園に高く秋の蝶　玉影
時雨して暮るゝ刈田の鳥哉　釆果
夕暮や刈田過ぎる郵遞夫　流泉
潮の音聞ゆる刈田暮れかゝる　寮峰

鐵原ポプラ吟社

杉山もりふ氏を迎へて
送り出て虫の道あちやこちや　もりふ
虫の音の草むらに蹈もれり　同
捨て水に虫一跳びや厨口　不二郎
關の中より漏るゝ虫の聲　童史
古びたる風鈴に來し虫の鳴く　石楠
虫聲の獸と居りぬ夜の市　眞砂時
病床や窓カーテンの虫を聞く　筑川
虫の鳴く草家の奧の一間哉　武郎
留守宅の門までゆきて虫鬼　比呂女
宵月の射す籬に蹈し虫をきく　翠村
虫月夜出て池のほとりまで　翠山

平凡吟社（淳昌郡山報）

學校の屋根が光るよ天川　破琴
捨て風呂に仰ぐ銀河の空深し　一孫
つきかへし海突焚鬼大の川　日下人
樹の影が暗に浮鳧大の川　鮮芽
いづちよいづちへ流る大の川　三山
灯をよけて獨り銀河にゐたり鬼　石村
天の川故郷の空へ續くかも　柳月
大の川海の涯にて消えに鬼　玉葉郎
天の川山水鎖りて更くる邑　鶴山
天の川に佇みて帯締め直し　國介

駄々良句會（京城　皎月報）

肌寒の夜に落し湯にはひ來て　夢村
肌寒の茶を煮ることもしたさよ　閑哉
秋晴れの露燒く畑選く匂ふ　誠孝
秋晴やほからに見ゆる釣人　夏螢
水涸れし砂川長し秋の晴れ　浮楠
夕雲は稻刈りにたゞよひぬ　蛇衣
秋晴れに種蒔くひるげ哉　皎月

玉溪句會（海州、想仙報）

秋晴や眼界遠く又一機　牛山
秋晴や落葉波へて行く樵夫　淸風
留守の戸に未枯れけり秋日和　秋去
帆車の高鳴る岸や秋晴るゝ　物心
一葉づゝ落つる楓や秋晴るゝ　梁村
野菊踏む野飼の牛や秋晴るゝ　蛙聲
秋晴や海の果行く黑烟　雨水
作業服着けたまゝや夜學の子　風米
綱つくる翁一人に秋晴るゝ　天山
夜學の座師一隅に流行風邪　淡水
秋晴や硝子窓なる蝿の群　巖川
秋晴れの人江に溜る帆船かな　靈木
秋晴れの玻璃戸に動く畑かな　笑平
秋晴の山裾を汽車曲りけり　古城
秋晴や胡椒十しある宿の家　絲川
秋晴の壁に甚蔵の畑かな　枯柳
夜學の子犬怒らと戻りけり　想仙

草歩追悼會（京城左人報）

まろびたる朝踏麹や桐一葉　魁卅
虫の巣は魂ぬけの一葉かな　鬼樹
石人のそびら邊りて栗の山　嚴
秋暁や亭おもむろに朽ちるる　左人
樹に隱るゝ柿かぞへ見る忌日　純水
蜻蛉のとまる闇に在り　休山
かさこそと山人ありし芒哉　芳郎
亭の影はりし徑の野菊哉　蘇村
草歩君追悼句會
秋ふかき老人亭を離りにけり　左人

臨鏡吟社（江東新州報）

彈丸の跡ある城壁や破蓮　鈴乳洞
客引の霧に灯かざす驛路哉　同人
水袖に通ふ土橋や破蓮　儂水
霧の海所々に見ゆる寺　石峰
破蓮や僅かに宿る露の玉　松風
破蓮の池に魚飛ぶ夕かな　梅友
霧の見間にしをかくし鳧　蒼水
破蓮の露中に消えざりし　百合女
岩壁や一角毎に霧晴るる　有明
破蓮や月を跳るる蛙早し　嶽

學藝界

◇鈴木來宮氏（俳人）東上月末歸城の豫定。
◇ポプラ十二月號課題、夜寒（五句）渡り鳥（五句）以上五句十月末日締切、宛先き京元鐵道原倉澤翠山宛、

募るもの

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　白田亞浪先生選

各、題は定めず、一人五句又は五首並記、用紙は半紙を用ふること、尚封皮には種別を明記すること

締切　十月卅一日
會報　編輯局選

『どうか本社を御信用下さい』の一句を見て
池田藤四郎

私は永ちく廣告といふことに興味を有ち、出す側にも取る側にも一と通りの經驗をもつて居ります

その永い經驗中、今度の講談社の全集廣告に使つて居る『どうか本社を御信用下さい』といふ一句ほど、私を感服させたものはなかつたのです。

斯ういふ言葉は、餘程の自信がなければ、輕々しく出せるものでない。これなら必ず誰にでも滿足を與へるに相違ないとの堅い思案が定まつた上、始めて目をつぶつて御信用下さいといふことが言へるのです。

○

昨年の春頃でもありましたらうか、音羽の野間講談社々長邸で、主人公と、雜誌や本の話を、夜中も過ぎて、六時ごろまで取交はしたことがあります。

その時、アメリカで永いこと評判になつて居たエリオット博士選の『名著五呎棚』の話が出ました。それは、四十年間、ハーバアド大學の總長を續けて、殆ど國寶扱ひにされたチャールズ・エリオット博士（今は故人）が、古今の大家三百二名の名著中から、五呎の本棚に小ぢんまりと納まるだけのものを選定して、五十冊の叢本にまとめたものです。

この五十冊の本は、どれもこれも不朽の古典名著のみを集めたもので、數は多いやうでも、毎日十五分間づつ讀んで行く内に、知らず識らず、全部讀破して了ふといふ趣向です。

何れの家庭に持込んでも、場所を取らぬやうに、五呎の本棚に一杯と限つたのが、如何にも氣が利いて面白いではありませんか。

この話の出た時、野間氏は斯う言はれたやうに、私は記憶して居ます。

『イヤ實は私も餘程以前から、さういふ種類のものを出す計畫で折角研究中ですが、なにしろ讀者のためになつて、而かも興味を十二分に盛らなければならず一歩踏み誤れば、自分の損得は別として、社會に申譯がありません。大事に大事を取り、研究に調査に有らん限りの手を盡して、先づこれならと云ふ安心がついた上のことにしたいと思ひます。』

物事を出來るだけ鄭重に扱つて行くのが、野間氏の强味でありますが、その人が平常に輪をかけた鄭重振りを發揮して、傑服の頭も無い全集物を、社會へ提供しようと、その研究に長年月を費したのですから、自信に勇氣づけられて『本社を御信用下さい』と言はるるのも、決して無理ではないと思ひます。

謂ゆる圓本なるものゝ流行に先だつて、野間氏は夙にこの事を考へて居られた。それは畢竟、公刊物を永年手がけて、どういふものが社會のためになり、讀者に希望を與ふるかと、誰よりも能く承知して居られたからであります。下手なことをしてはならぬ、少しでも讀者の不益になるやうなものを出しては相濟まぬと、常日頃念がけて居られたから、さていよいよ出すとなると、無條件で本社を御信用下さいと言へる筈です。

私は講談社が修養全集及び講談全集を發行さるゝに當つて、如何に社員諸君が、野間氏の采配の下に努力されたかを、承知して居ります。時間や費用に一向御頓着なく、隨分忙しく御奔走なさつたことを知つて、他人樣の御仕事ではありますが、誠に嬉しく、有りがたいことだと感服に堪へないのであります。

修養全集も講談全集も、殆ど同時に、有名な大家の稀紛を藤へた一粒選りの讀物を、澤山集めたもので、何處をひろげてもスグに讀めるといふ趣向が、萬人に向くと思ひます。

私は、永年の經驗によつて、講談社を無條件で信用いたします。

室内の裝飾用に全集物を買はるゝ方もあるさうですが、講談社の二大全集は、讀んで面白く、讀んで了ふとスグにも身仕度をして、何かしらせねばならぬさ、表へ飛出す程の勇氣が出て來る筈です。

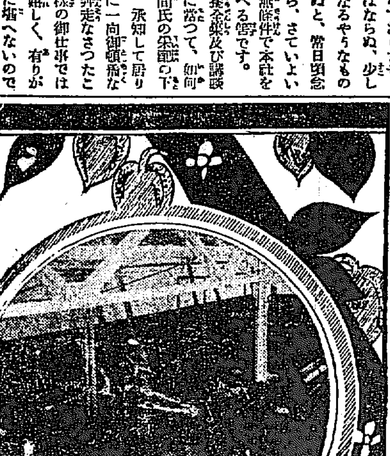
イージーおしめ　月經帯　ビクトリヤ

御婦人には……御立働、御運動に至極御便利な　ビクトリヤ
御兒樣には……常に保溫衞生的な　イージーおしめ
發賣元　東京　大和ゴム製作所

最上の唐墨をすり下したやうな
丸善墨汁
習字の上手な小學校は
初級生も丸善墨汁
上級生も丸善墨汁
學校全體丸善墨汁

何處の書店にも文具店にもあります

濃い　うまい
トリスソース
よく振つて　夫れから掛けて見て
頂くと成程ソースはこの味よナと
日本人の口はキツトおつしやる！
ソ6　代理店　株式會社　柴原商店

趣味あるチヨコレートのお話（2）
先年　英國のドーバー海峽横斷遠泳に見事成功したアデール孃又ロスアンゼルスから沿岸カタリナ島へ海峽横斷に新記錄を作りし十七歳の子供ヤング君等何れもチヨコレートの不斷の愛用家であつたことはチヨコレートが如何に價値ある榮養食料品であるか御判りの事と思ひます。
チヨコレートを製造するには先づカカオビンズを爐にかけて炒り臼にて挽き潰し液狀態にし、これに砂糖、バター、粉牛乳等を入れ混合機にかけてよく混ぜこれを型に入れ冷却室を通し冷却凝固させたものが皆樣の召上るミルクチヨコレートであります。この製造の際弊社は空氣淨化並に溫濕度調整裝置により四季を通じ一定不變の優良品を製造致して居ります。これは森永のみが持つ唯一の衞生設備であります

チヨコレート製造實況（森永鶴見工場）
森永　ミルクチヨコレート
一個　五錢・十錢・廿錢
C−23

超高級醤油　忠
景品附賣出
景品　三越特選　文化前掛
醤油小樽壹挺ニ　壹枚宛進呈
期間　昭和三年九月十日ヨリ
同　年十二月卅一日マデ

賣れる賣れる！

日本中の大騒ぎ！

空前の大部數！

早くも賣切れの書店續出！

もの凄い大盛況！

◎キング臨時増刊繪物語 大奉仕定價三十錢!!

見たら飛びつく、讀んだら堪らぬ！

ステキに面白い爲になる繪物語

家がよくなる、明るくなる！

人物がよくなる、修養が出來る！

僅か三十錢です！

即刻！スグお求め下さい

載する所悉く讀者に多大の感動を與ふるもの、感動は共鳴と私淑を生ず、國民の品格を作るには、誠に結構なるものである。……

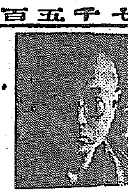
前總理大臣 若槻禮次郎閣下

面白く讀みつゝ大人も子供も正純の思想を惹起し、奮鬪努力をせねばならぬといふ氣持が起る……

陸軍中將 堀内信水閣下

今上天皇の御聖徳を拜誦して感激の至に堪へず、その他孰れも頗る面白く、手放せない 品性の向上には絶好だ……

文學博士 宇野哲人先生



樂聖モツアルト・しあはせの銀貨・南洲と蓮月尼・家光と阿部豐後守等の中に現はれたる、正義・博愛の觀念は何ものかを良心に訴へずには置きません……

文藝家 小川未明先生

何といふ明るさ、何といふ腰の强さ、出來榮えは斷々乎として群を拔き、どの一篇も襟を正しうして對すべきを思ふ。……

早蕨幼稚園長 久留島武彦先生

全誌悉く感激の深い記事と有難い寫眞とで充たされて居る、一度之を手にすれば忠誠の念が燃えたゝずにはゐられまい。……

子爵 小笠原長生閣下

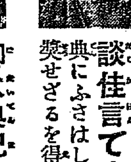
最も勝れた御大典記念と思ふ。これ一册は實に知識と信仰と、快樂と便益とを與へる有益の讀物である。……

衆議院副議長 清瀬一郎先生

紙數殆ど四百頁、内容又充分なるに拘らず甚だ廉價だ。青少年少女は勿論何人にも推奬したいものだ。……

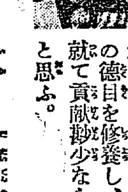
法學博士 添田壽一先生

◎世界的大雜誌キング初めての臨時増刊



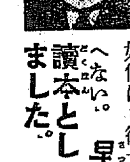
内容が最も善く精選され、有益なる美談佳言で充滿してゐるのは、實に御大典にふさはしきものと推奬せざるを得ない。……

海軍中將 松村龍雄閣下



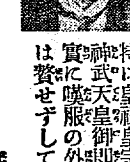
御大典記念として最良の讀物 國民道德の德目を修養し、國民精神の作興、思想善導の上に就て貢獻尠少ならずと思ふ。……

陸軍大將 本郷房太郎閣下



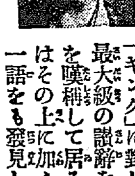
如何にも御大典記念とし絶好のものとして感服に堪へない。早速目下中學一年の愚息に副讀本として與へました。……

文學博士 吉田熊次先生



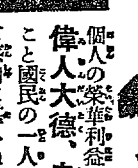
特に皇祖皇宗といふ事を眼前に髣髴せしむるために神武天皇御即位の名畫を卷頭に掲げられたる用意、實に嘆服の外ない。他は贅せずして可なりだ。……

貴族院議員 小久保喜七先生



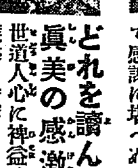
「キング」に對しては既に總ゆる階級の總ゆる人々が最大級の讃辭を列ねて、内容の充實と編輯の巧妙とを嘆稱して居る。余はその上に加ふべき一語をも發見し得ぬ……

社會教育家 高島米峰先生



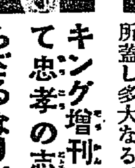
個人の榮華利益を希ふの風ある時節に、增刊を發賣し偉人大德、忠臣孝子を紹介して傳へること國民の一人として感謝に堪へぬ。……

醫學博士 小酒井不木先生



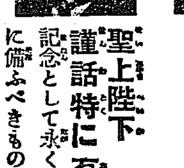
どれを讀んでも胸奥に新たなる崇高眞美の感激を湧起せしめざるはない 世道人心に裨益する所蓋し多大なるべし……

海軍大將 有馬良橘先生



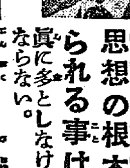
キング增刊「國民修養繪物語」を讀みて忠孝の志を起さゞるものは人にあらざるなり。……

農學博士 澤村眞先生



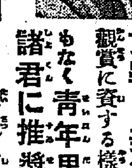
聖上陛下 御幼少時代からの諸賢の謹話特に有りがたく拜讀した。これは記念として永く家庭に備ふべきものだ。……

文學博士 長井眞琴先生



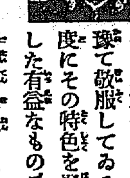
「キング增刊」が斯く迄分り易く日本思想の根本を普及することに努力せられる事は眞に多とせなければならない。……

文學博士 加藤玄智先生



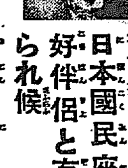
文學と美術を工合よく織り交ぜて修養と觀賞に資する樣に出來てゐる。余は何の躊躇もなく青年男女諸君に推奬す。……

音樂學校長 乘杉嘉壽先生



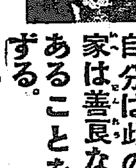
キング大册で至廉で萬人向の好雜誌であることは、豫て敬服してゐる所であるが、此度の臨時增刊は極度にその特色を發揮した有益なものである。……

救世軍少將 山室軍平先生



御大典記念として遺憾なき一大出版たるに止らず、日本國民座右に永遠の生命を有する好伴侶と存ぜられ候……

紋章學權威 沼田賴輔先生



自分は此の樣な讀物を架上に具へた家は善良な家庭、健全な國民の象徵であることを信ずる。……

文學博士 松井簡治先生

全國書店にあり

東京・本郷 (振替東京三九三〇)

大日本雄辯會講談社

その後のワン公（14）

四百四病に愛犬家の悩み
家畜病院をわづらはすまで

病氣、々々、々々。この悩みはひとり人間界に存在するばかりでなくワン公社會にも跋扈してゐる。秋から冬へ、冬から春へワン公を襲撃し惱殺さす病氣の數々を長谷川町家畜病院長山田氏に尋ねて見やう

◇猛烈な勢ひで流行してゐるのは一番危險なチンサンパーといふ傳染病、これはおもに一つ以下の赤子のワン公が犯される人間のハシカと惡性感冒とをごつちやにした病狀を呈しきりに涙をこぼしたり熱を出す、頭腦、腸、皮膚といつた全身に感染する、しかもこれにかゝれば殆ど參つて冥途に送られる

◇この病で死からまぬかれ様とすればまづ寄生虫の有無を調べ一寸でもその兆候を示せば早速手當して滋養分に富んだ營養ある牛乳をのまし腹の周圍を暖める事、運動は大小を論ぜず絶對に禁止

◇次ぎはカヒ虫の寄生……普通生後生三ケ月以内のワン公にこれは喰入るでなくとも、生後卅日は大低のワン公はこの病を持つてゐる位、毛艶ともにうせ腹がふくれだす胃がでばつて便が不順となる、そして泥、汚物等の汚物を食したがる直接生命には關係せぬがほうつておけば發育不能家庭的な豫防として卅日間に一、二回の虫をとり三ケ月の間卅日位づゝに藥を服用さす事、藥はマクニンが一等でセメンエンは中毒を生じ失敗のおそれがある

◇十二指腸虫も又ワン公にとつては危險なもので、これは冬季が主で、これに襲はれると段々やせおとろへ便はカヒ虫と同樣に甚だ不順でしぼらねば用をせぬ程になる、そして食後にけいれんを起こす、現在府內のワン公の病狀はこの十二指腸虫が八十八パーセントを占めてゐる、素人療法は、絶對不可、直に專門家にこはねばならぬ

◇最も恐ろしくいやがれてゐるのは狂犬病、この豫防についてはいまだ世界的に不明これにとりつかれると、咽喉がまひしために口がポカント開きしまらず噛んによだれをながす、そして目が鋭くなり猛々と吠く、食物は食せず體はやせる一方、これにはあばれまはるのとごく柔順なのと二つに分れ前者は食ひつくかまれた場合は直に注射を施さねば人體にも害をおよぼす、豫防方法として年一、二回豫防注射を行ふ事が最も効果がある（寫眞は山田氏の治療をうけてゐる犬）

申込殺到!!
此機を逸せず今直ぐ最寄の書店へ
いよ／＼締切ります本誌の愛讀者諸君是非御申込を乞ふ
東京　講談社

某重大事件の取調べ進む
事件の關係者は意外に多數に及ぶ

京畿道警察部に檢擧した金鎔、鄭在鎬外數名の取調べは引續き極秘裡に行はれてゐるが、右事件の內容は既報の如く出獄者その他の主義者をもつて秘密○○黨を組織する計畫ですでに責任幹部、幹部を選任し鄭翼○○黨より承認を受け若干の運動資金を入手してゐたらしく、當局では目下嚴重に捜査の步を進めてゐるが、事件の關係者は意外の多數におよぶ見込である

赤露の賓客 劇の大使歸る
『歡迎された忠臣藏』 大元氣の左團次丈

【平壤特電】左團次一行は二十六日朝モスクワから長途歸京の途について車中左團次丈は語る（寫眞は左團次丈）

浦鹽 からモスクワに行く途中ロシア官民の歡迎に盛んで全く意外であつた、モスクワ、レニングラード、ワルソウで十七日間興行中は非常な人氣で露國の各地から新聞記者觀劇者殺到し、五國の人劇評は卅同じのプレミアムで呼び合ふ盛大な況を呈し、觀客は皆日本歌舞伎に頗る興味をもつて迎へられた事は愉快であつた、出し物の中忠臣藏が最も歡迎された、かくの如く日本藝術を通じて日本といふ國の理解を促して與へたとは兩國民接近の上に多少の効果をもたらすであらう、モスクワから歐洲各國興行中各地で興行をのぞまれたが經濟關係その他のためことはつた、しかし

各國 とも日本劇に相當興味をもち研究心をそゝつてゐるのは心づよい。殊にイタリーミラノでは特に歡迎され市長およびムッソリーニ首相の合兒經營の新聞社主催の大歡迎會があり、席上日本藝術を通じて日、伊親善を高唱され又多忙なるムッソリーニ首相はとくに自分を訪問し勞をたゝへて興行繼續をかけされた事は無冠首相のかつてみない事で非常に意義深い歐洲行きであつた、今後歐洲各國で日本劇の研究がさかんにならう

菊花薫る……金華園にて

□□ 駒子歸る □□

【横濱電報】キネマスター砂田駒子は二十六日入港コレア丸で歸朝した。昨年四月渡米しハリウッドにあつて映畫研究を遂げたものである

若者の拳銃自殺
結婚を強ひられて

【大邱特電】大邱府外東沙洞大西俊一（三二）は廿五日夜自宅奥の間においてブローニング五連發ピストルを以て咽喉を打つらぬき自殺した原因は鄕里から結婚を強制された上事業に失敗した爲らしい

井戸の中から火藥

【奈川電話】去る廿二日午後二時頃江原道淮川邑內住洞里に所在する深さ數十尺の井戸の中に奇怪な物がはいつて入るのを隣家の李氏が發見不思議がつてゐるのを淮川署で探知し二十六日井戸の水を汲あげて遺物を檢査した結果火藥およびて、八十尺の導火線と雷管三十個の散包と判明、目下犯人嚴探中であるが消路工夫が盜み出したものを發覺を恐れて投入したらしく又一說では重大なる犯罪の端緒がこれによつて發覺するのではないかと一般は非常に注目してゐる

床次氏名義の不審の約手
近頃頻々と現はれ三百餘萬圓に上る

【東京電報】こゝ數年來床次竹二郎氏振出の約手がぽつ々として現はれその額三百余萬圓により、不審視されてゐたところ廿六日朝七時頃東京驛で大阪の銀行役井上胡太郎が『今滋賀縣大津市の鈴木健次が床次振出し手形五萬圓の物二枚を持つて來て融通を頼んで來たが』と床次氏の秘書瀨川代議士に聞き合せて來たのか問ひ質すと瀨川代議士の裏書まであるといふように瀨川氏共床次氏邸で留つてほしいと申込むと鈴木は同行を拒んだので直に部下警士より事の由を麻布六本木署に届出で取調べを依頼した

莊河方面を荒らす

【安東縣發】一時安奉線を中心として莊河、大孤山方面に出沒し在住民を苦しめつゝあつた馬賊の頭目は同一味はさきに官憲の手に目下に於て同財及び副頭目樂天の兩名が官兵のために射殺されて以來十名又は五名づゝ一團となりて莊河大孤山方面を荒しつゝあり被害も相當大なる見込で支那側では目下約七十名の討伐隊をもつて討伐中である

高松宮様から御下賜

【仁川電話】さきに御來仁あらせられた高松宮殿下には今回仁川府廳、月尾島遊園會社、京城日報仁川支社、仁川支局長および同社販賣梶谷貫氏に對し畏くも酒肴料として各金一封を御下賜遊ばされた

又も市場移轉で醜惡暴露す
三隊の捜査班で檢事局活動を開始

【東京電報】東京市疑獄に關する檢事局の取調べ進行と共に又々別個の疑獄が發覺した東京市內本所區青物市場移轉に關して贈收賄が行はれたもので西三日來取調べ中の所、二十五日より事件を檢事局に移しさきの板舩電車乘入れ事件と併合捜査を行ふこととなり、檢事局は二十六日三隊の家宅捜索班を出して各所に活動した

世界をまわる自轉車の獨り旅
御大典後朝鮮にも來る 米國のルイスミール孃

【下關電報】今夏八月東京を出發し北海道に直行しアイヌの人情風俗を研究し更に日本內地の人情風俗を研究すべく八月末青森を出發自轉車にて日本一周を企てた東京滯在中の米國婦人ルイスミール孃（二七）は中國、九州を突破して二十五日午後四時下關到着山陽ホテルに投宿した、二、三日滯在の上自轉車にて東京に引返し今秋の御大典を拜觀して朝鮮支那を自轉車で飛ばしヨーロッパを經由して歸國する豫定である

女だてらに毆打沙汰
被告に罰金求刑

京城府長谷川町九七番地○谷○鬼塚たけ（三○）にかゝる傷害事件は二十六日京城地方法院において白幡判事係大町檢事立會で開廷事實審理に入つたが被告はこの七月、府內北米倉町五六番地金召史が隣女なる鄭麗香とその內縁の夫鄭昌根との關係をたつに當たつて仲裁の勞をとつた被告の處置を金召史が怨みこれに散々暴言を浴びせたので被告は憤慨の余り遂に金召史が金谷醫院前を通るのを自宅に

偉人を偲ぶ大銅像にする
伊藤公の銅像計畫 新たに樹て直す

伊藤公の銅像建設の議は山口太兵衛、富田儀作氏等民間有志によつて唱道されてゐるが、その計畫は經費三萬圓を一般から募集するといふもので此三萬圓の經費では大伊藤公の銅像を、公に最も縁故の深い京城に建設するにしては物足りぬといふ說があり、少くとも十二三萬圓で百五十尺位の高さにしたいといふ說が有力となり三萬圓の計畫は一まづ中止し新に計畫をたて直すとになつた、新計畫の分には總督府も加はり官民有志が一體となつてこれが遂行に當たるはずで具體計畫が成り次第一般に公表して寄附金の募集に着手すると

期待さる、掉尾の學生競技
愈よこの廿八日に 京城運動場に開く

今秋も幾多の記錄を起して、半島の競技界は運動の神宮競技を最後にその幕を閉さんとしてゐるがこゝにその行末を

囑望 されてゐる、インターカレッヂが來る二十八日午前九時十五分から京城運動場に行はれ之でまづ今年の半島競技は全く閉されることゝなつたインターカレッヂは朝鮮專門學校體育聯盟主催競技のことで體育聯盟の補助によつて成育され來ること三星霜々と其の內容の充實に向つてゐるが全日本學生陸上競技聯合に加入しるのレベルに到達するのも近き將來であらう陸上競技のレベルは內地のインターカレッヂに比して問題にならぬ遜色はあるが年一年と半島のレコードに接近し來り朝鮮記錄保持者二を數へうるに至り將來において必ず半島競技界の中堅をなすに至るであらうなほ現在の記錄を見れば左の如くである

▲百米（一一、五秒）▲四百米（五七、四）▲二百米（二四、六）▲八百米（二分一五秒）▲五千米（一九分二〇、〇）▲千五百米（四分五三秒、七）▲ローハードル（二九秒）▲ハイハードル（一八、五）▲千六百米リレー（一分四二、〇）▲八百米リレー（三分五二、〇）▲走高跳（一、六）▲走巾跳（六、米二）▲棒高跳（三、米一〇）▲三段跳（一二、米二七）▲砲丸投（一一、五六）▲槍投（四二米九六）▲圓盤投（二九米五六）▲ハンマー（二八米六四、二）

進境 を示し、ジャムプの森田、三宅、岡山、スローイングの近藤、野田の諸君は最も期待されてゐる

西部第一青年團生る

西部の青年が糾合する西部第一青年團發

飛行學校設立愈よ認可さる
遞信當局の肝煎で近く開校の運び

朝鮮飛行俱樂部長二等飛行士愼鏞氏が中心になり朝鮮飛行學校を創立し格納庫および練習場を汝矣島飛行場に設置せんと計畫したが同飛行學校は國際飛行學校であつて、國際航空法上國際飛行場にては飛行術練習を許さぬことになりおるため不能と見られてゐたのであつたが今般遞信當局は朝鮮における初めての試みとて非常に同情し同飛行場に格納庫設置並に飛行術練習を廿四日付にて許可したので愼氏は直に第十師團司令部に遞信局の許可狀を添へて土地使用願を提出し格納庫建築を準備中であるが操縱士志願者がすでに七名に達してゐる（寫眞は愼飛行士）

廻遊を斷念 歸航準備
ツ伯號近く出發する

【レークハースト二十五日發】ツエッペリン伯號は二十四日夜西部諸州へ廻遊の豫定であつたが、天候思はしからずこれを斷念してドイツへ歸航準備に取かゝるといつてゐる、歸航には五十名の乘船希望者があるが、船長エッケネル博士は婦人は男子よりかるいからなるべく婦人にしたいと語つてゐる

オリムピック選手招待

【東京電話】田中首相は二十九日午後三時首相官邸に勝田文相は二十七日正午文相官邸にオリムピック選手並に日本體育協會幹部一同を招待茶話會を開くことになつた

遊覽飛行終了す
今後も尚便乘さす

我朝鮮にあつて航空事業のために盡くしつゝあつた西尾三郎一等飛行士は過般來本社後援のもとに約四十日間京仁遊覽航空思想宣傳飛行大會を開催し多大の効果を收めて廿六日を以て閉會した今後も飛行便乘希望者は西尾氏に直接照會されたい

年記念式は二十七日午後二時から府內美洞普通學校庭上において道知事以下多數來賓參列のもとに擧行するとになつた。しかして役員には會長に大槻政治氏、副會長に藤崎鍛治、須崎清七の兩氏が就任した

帝大雪辱 4—2 對立教戰

【東京電報】帝大對立教第二回戰は二十六日午後二時三十分より神宮球場に於て擧行、池田兩審判の下に立教先攻にて開始され結局四對二にて帝大雪辱す閉戰四十二分

弓道各大會

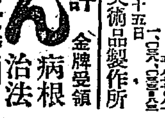
◇京城弓道會は廿八日午前九時より朝鮮神宮社前に於て東拓支店加藤俊平氏主催のもとに奉祝神宮奉射會を盛大に擧行する
◇中央試驗所弓道部主催で二十八日午前十時全鮮各地代表弓道代表射士參加の上的射觀射大會を擧行
◇京城帝國大學弓道部主催全鮮弓道大會は同學弓道射場に於て全鮮剛士を迎へて競射大會をなす

鐵道野球部

龍山鐵道局野球部選手一行は林野球部監督引率のもとに二十七日夜龍山驛出發釜山鐵道局の招聘により釜山軍と一戰を交へ本シーズン掉尾の試合として征途することになつている因二十八日（同）午後一時から釜山公設グラウンドで對戰し同夜釜山發二十九日歸

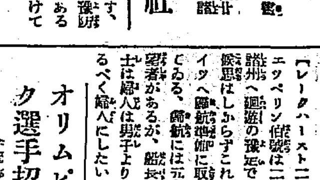
靜謳社例會

在城同好の士をもつて組織せられている觀世流靜謳社は廿八日（日）正午より南米倉町京城俱樂部に於て例會を開催し一般同好者の會を歡迎してゐる番組は左の通りである▲素謠、賀茂、盛久、花筐、通小町、熊野、安達ヶ原▲番囃子、紅葉狩、無囃子、小鍛冶、狂女山姥、仕舞



アナウンス

生田醫學博士といふは城大の助教授で齒科の先生である▲殆ど獨身で今日を得たといふ立志傳中の人であるが▲まだ若い▲そこで最近結婚される事に決定したが▲城大の某博士これもまだ獨身で、近く結婚されるはずであるが▲その某城大の方、最近結婚した時の用意にと、心せわしく家探しをやつたと思召せ、某高臺に二階建の日當たりよき家あり▲直にかりうけんとしたがその時けの後であつた▲即ち生田博士借りうけの後であつた▲おそし▲すでに生田博士も結婚を前にして新家庭を營むねぐらをみつけたわけで▲一足先に結婚が決定した生田博士、さすがに借家も一足先であつたが▲某博士『子供は僕が先に生むぞ』と力んでゐる▲某博士の本名は近く結婚決定の際發表しよう（寫眞は生田博士）

國産セイコー腕時計
御大禮記念 抽籤附特賣
全國時計店にて 特賣中
主催 精工舍

景品總額 金拾壹萬參千圓
空籤なし

天下ノ絶景金剛山
金剛饅頭
松ノ實入

専賣特許 金牌受領
りん病根治法
世界的大發明
酒も乘馬も房事も止めずに自分で出來る秘法で確實に全治させる新發見の藥法也 眞正の快治を望む人は說明書送呈
東京市牛込區(?)北山伏町二十九
大阪市東區(?)一ノ五二
京城本町二ノ五
新富堂

秩父銘仙
見本進呈します 産地直賣が如何に安いか御試し下さい（年齡附記）
營業者には特別値にて御報を送呈
埼玉縣秩父町 淺見 理助商店

第十二期貸借對照表

借方	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
土地建物機械器具什器	[illegible]
工場半製品及未製品	[illegible]
製品	[illegible]
原料及仕入品	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
假拂金	[illegible]
預金	[illegible]
現金	[illegible]
計	[illegible]

貸方	金額
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
諸積立金	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
受託品	[illegible]
商品切手	[illegible]
受附金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
手形	[illegible]
使用人身元保證金	[illegible]

昭和三年十月二十五日
株式會社 朝鮮美術品製作所

第三十三回決算報告（自昭和三年四月至同年九月）

貸借對照表

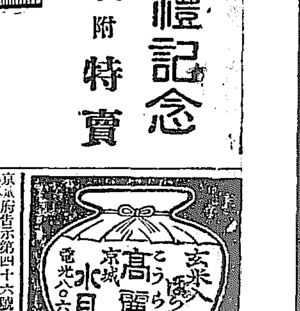
借方ノ部	金額
船舶價格	[illegible]
船舶代價假拂	[illegible]
地所家屋代價	[illegible]
府債證券	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
保證金	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
代理店	[illegible]
支店	[illegible]
銀行	[illegible]
金錢信託	[illegible]
各代理店	[illegible]
政府	[illegible]
假拂金	[illegible]
航路受託	[illegible]
船舶修繕假拂	[illegible]
合計	[illegible]

貸方ノ部	金額
株金	[illegible]
社債	[illegible]
未拂社債	[illegible]
法定積立金	[illegible]
船舶大修繕積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
職員退職給與積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
預り保證金	[illegible]
職員積立金	[illegible]
未拂利子	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
假受金	[illegible]
船舶代價未拂	[illegible]
仕拂手形	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金及積立金處分

項目	金額
第十六期下半年度ヨリ繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
合計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
役員賞與金並ニ交際費	[illegible]
配當金（年六朱）	[illegible]
次期へ繰越金	[illegible]

右之通候也
昭和三年十月二十六日
朝鮮郵船株式會社
取締役社長 恩田銅吉
專務取締役 吉村謙一郎
取締役 野村治一良
取締役 大池忠助
取締役 石垣孝治
監査役 山口太兵衛
監査役 岡田永太郎
右調査候處相違無之候也
取締役大池忠助、石垣孝治兩氏ノ任期滿了ニ付改選ノ結果共ニ重任致候

玄米入ばうらい茶

京城 高麗柳 水月堂 電光八〇六

京城府告示第四十六號
必要ニ付
一、功七級ノ勲章ヲ授ケラレタル者
二、正七位以下ノ位階ヲ有スル者
三、勲七等以下ノ勲章ヲ授ケラレタル者
四、百年以上ノ高齡者
右ニ該當スル者ハ來ル十月二十八日迄ニ左記事項ヲ届出ラレ度シ（相違ナキ樣嚴守ノコト）
記
一、氏名
二、生年月日
三、現住所
四、位階勲等功級
五、前官職及現職又ハ現官職
六、等級俸給
昭和三年十月二十六日
朝鮮總督府府尹 馬野精一

京日案内
五號活字十五字詰五行一回金壹圓五拾錢但名ハ一回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

デタ
貸家案內第四號本日發刊 京龍の貸家約二百軒住宅向商店向全部明細に記載す一部三十錢市內目拔の商店に於て販賣す 貸家案內社

募集
內地人にして廿五歲以上の者市內に確實なる保證人を要す本人來談
龍山大島町三二 中川藥房

店員
募集年齡十五歲前後希望者は履歷書持參
本人來談あれ 京城本町一丁目 明治屋京城支店

齒科
京城府黃金町二 行旅　(?) 鈴木齒科醫院

被雇
官公署會社又は其他の守衛受付又は小使等に夫婦にても可勤めて御通知を依り京城府西大門五ノ一〇六 前川方 一生

讓渡
藥舖當府內目拔の場所目下盛業中なれども急に引揚げの爲め居抜きのまゝ特に別價を以て御讓渡 電話本局三九二七番

饅頭
文化饅頭型器具一切販賣御希望の方は御一報下さい 在 社

貸家
大和町三丁目六疊四疊半三疊五十圓 突七疊六疊茶室 金貳ヶ月分 希望者は 松內

店員
入用希望者は二十歲迄にて內地人 本町二丁目 屋

弟子
至急入用 希望の方は本人來談あれ 京城明治町（三越裏）へ ワタナベ美粧館

恩給
（極秘）共に長期手數料低利 京城竹添町西大門 光化門 電話光化一八四 安田

成功
近道有日々野田相理學の明日と言はずり今直へ 電話本局五二一四番

貸家
光化門通電車停留所前住宅兼用 料金低廉 電話光化門一五八八番 竹內へ

肺炎
一服二時の特効藥で全快 三服入用 電話光化一九六

恩給
年金扶助料並に受給者へ貸す 京城府漢町三四 武田商會

純椿
油 一合入瓶九拾錢 純椿直接製造

空間
六疊、四疊半で間借りさせ 南山町三ノ一二 吉 電氣會社より約半丁

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、[illegible]、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟(臨時)、函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室、[illegible]
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信裝置アリ

大連天津直行（大連汽船天津航路連絡）　十一月十三日未明　十一月廿六日未明

仁川發　△辯天丸　△長成丸　△大成丸

裏日本北海道行（釜山 木浦 經由）

鎭南浦發（代理店三和町日鮮海運出張所）
△長成丸　十月三十日午後
△大成丸　十一月七日午後
△辯天丸　十一月十七日午後
△平海丸　[illegible]

仁川發（代理店本町四日鮮海運株式會社）
△辯天丸　十月十九日午後
△大成丸　十一月六日午後
△長成丸　十一月一日午後

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所　電話五八五番
仁川代理店本町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番
京城代理店鮮銀前　國際通運株式會社支店
鎭南浦代理店日鮮海運出張所

山下汽船 川崎汽船 仁川出帆

●[illegible]丸　十月　日
●[illegible]丸　[illegible]
●尾ノ道、糸崎　[illegible]丸　十月廿六日
●東谷丸　[illegible]
●名古屋、清水、東京　第一大典丸　[illegible]
●玉組丸　[illegible]
川崎汽船株式會社　山下汽船株式會社

協同海運株式會社

電話長八二七番　八〇六番

大阪商船株式會社

●神戸大阪行（郵便木浦經由）
基隆丸　十一月八日
湖南丸　十一月廿八日
平壤丸　[illegible]
△日之丸　[illegible]
△ひよどり丸　十一月一日
△名古屋、清水、東京行　十一月二日
△金山丸　十一月六日
●大阪行　[illegible]
●長崎、鹿兒島、三角行　十月廿八日前十時
元山出帆　[illegible]
●清津、雄基行　十一月四日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　十一月廿八日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月一回　●南米行每月一回　●北米行每月二回
●孟買行每月一回　●印度行每月一回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇、二二一番

京城代理店　國際通運株式會社支店　電話一〇七、二九番

仁川汽船出帆

群山、木浦、仮神　[illegible]丸　十月三十日
伏見、群山、木浦、仮神　[illegible]丸　十月廿六日
群山、木浦、仮神　[illegible]　十一月一日
仁川港町六　尼ヶ崎汽船部阿部汽船會社代理店

高杉回漕部

仁川港町　電話五九番

森信汽船仁川出帆

△江華島行　毎日出帆
△延安行　[illegible]
△唐津行　[illegible]
△山東行　[illegible]
△牙山行　[illegible]
各種貨物荷扱ヘ本社營業部取扱
仁川府仲町（電話一六三番）

森信汽船會社

朝鮮郵船 定期出航 博多航路

（博多行）
●慶州丸　十一月六日　西鮮各港經由博多行
●清津丸　十月二八日　雄基發　北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
京城行　天安丸　十月三〇日
大阪行　常昭丸　十一月二日
鹿兒島行　羅南丸　十一月一五日
木浦行　昌原丸　十一月一日
海州行　櫻井丸　十月三十日前九時半
　　　　豆満丸　十一月二日前一時半
鎭南浦行　盈德丸　十一月二日
大連青島行　會寧丸　十月二八日
釜山上海行　平安丸　十一月一二日
鎭南浦大連經由天津行　[illegible]南丸　十一月九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　十一月一日
大阪行　常昭丸　十一月四日
濟州島行　[illegible]丸　十月二九日
多島海行　[illegible]丸　十一月一日
仁川行　昌原丸　十一月六日
釜山上海行　平安丸　十月二八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行　天安丸　十一月三日
東京北鮮行　長白山丸　十一月一三日
大阪西鮮行　常昭丸　十一月六日
大阪北鮮行　春川丸　十一月一日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　十一月一八日
大阪（釜山經由）行　咸鏡丸　十月二九日
北鮮行　榮江丸　十月二九日
浦項行　釜山丸　十一月三日
上海行　平安丸　十月三〇日
隱岐島行　[illegible]丸　十一月三日
江原道行　[illegible]丸　十一月二六日
濟州島行　[illegible]丸　十一月一日
宇品大阪行　立神丸　十月二九日
清津元山直行　[illegible]丸　十一月七日

○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行　長白山丸　十一月一日
大阪行　清津丸　十一月三日
沿岸鎭南浦　春川丸　十月二九日
江原道行　忠清丸　十月二九日
舞鶴敦賀　第五京城丸　十一月三日
雄基行　榮江丸　十一月一日
清津行　釜山丸　十一月五日
宇品大阪行　立神丸　十一月一六日
清津直行　立神丸　十一月九日

△右之外各地共臨時隨時船ヲ配當致シ御便宜ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆
歐洲行　北野丸　横濱、神戸　十一月五日　十一月八日　十一月一〇日
桑港行　天洋丸　神戸　横濱　十一月七日　十一月九日
濠洲行　三島丸　横濱　神戸　長崎　十一月一九日　十一月一一日　十一月一六日

朝鮮汽船出帆廣告
○釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行　各港寄港　毎日前十一時
木浦行　各港寄港　毎日後一時
馬山行　各港寄港　隔日前九時
統營行（急行）　毎日後十時半
浦項行（急行）　各港寄港　毎日前十一時
方魚津行　各港寄港　毎日前十一時
木浦釜山（扱店吉田回漕店）各港寄港　隔日後十時

朝鮮郵船株式會社
京城南大門通り　電話本局四一一、四〇九、七五、八六、四番
釜山支店　釜山大倉町　電話長一五三四、一一〇八番
仁川出張所　海岸通　電話長二三五番
京城代理店　[illegible]　電話本一七九番、[illegible]

仁川汽船 各沿岸出帆

●海州行　江華、甲串、龍塘、[illegible]　隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、[illegible]　毎日出帆
●仙登行　[illegible]　隔日出帆
●瑞島行　[illegible]　隔日出帆
●唐津行　[illegible]　隔日出帆
●石浦行　（江華島、[illegible]、外）　隔日出帆
●泉山行　（大阜島、[illegible]）　隔日出帆
各沿岸貨物取扱
仁川府港町（電話[illegible]）

仁川汽船株式會社

電話六一一一四〇番

价川鐵道株式會社　列車時刻表（昭和二年十一月一日改正）

下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 / 宣州ヨリ混 8.24	牛塩ヨリ混 10.06 / 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 / 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
[illegible]		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
[illegible]		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
[illegible]		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
[illegible]		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
[illegible]		9.50	12.30	2.07	5.03	7.39
价川		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
[illegible]	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
[illegible]	8.15	11.10	1.25	4.40		
[illegible]	8.29	11.24	1.39	4.50		

上り

列車番號	[illegible]	4	10	20	6	8
[illegible]		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
[illegible]		8.54	11.54		2.09	5.24
[illegible]		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
[illegible]	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
[illegible]	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
[illegible]	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
[illegible]	9.24	10.44		2.23	4.45	7.4[illegible]
安州	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
[illegible]	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 / 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 / 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 / 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 / 釜山行急 10.17

鮮產優良品
東洋ハムソーセージ
京城本町二　東洋屋

可愛いお子には
金線ミルク
飲んで肥りて力持ち
發賣元　三井物產株式會社
全鮮到る處の藥店に販賣す

資本金五百萬圓
日本共立火災保險株式會社
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
本社　京城府本町三丁目三九番地　電話本局二五六六番
取締役會長　原　錦吾
專務取締役
京城出張所　出張所長　三鍋才次郎
鮮內代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、鎭南浦、海州、元山、咸興、清津、新義州、羅南、沙里院、海州、麗水、統營、馬山

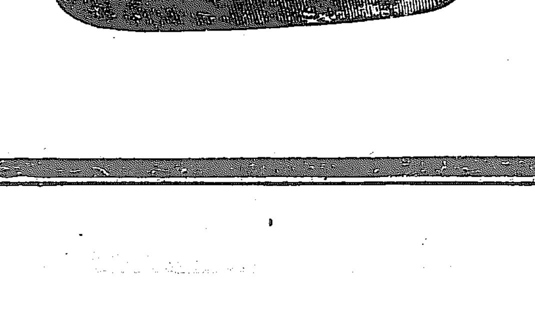
宮內省御用達
菊正宗
酒界の權威
發賣元　株式會社本嘉納商店

ホンノリ色白くなる
カガシクリーム
白粉のつきをよくするお化粧下
アレを防ぎキメを細かにし
使つてホンノリ色白くなる
新時代の美粧クリーム

芳香の溫雅しい
ミツワ石鹸
作用が緩和てすから、
脂っぽくつて、荒やすい、邦人の肌を荒す樣な事がありません。
石鹸分を殘しませんから、
洗つたあとの肌が、がさつかずさらりと除ちて、手觸りしつとりと、なめらかな肌になります。
中途て溶崩れが致しませんから、
水にも湯にも、ほどよく溶けて、お仕舞まで、完全に使へますから、經濟の上からも、お德用であります。

○ミツワ石鹸
不斷の品質向上のために、日夜科學的研究に從事しつゝある主なる技術家諸氏
理學博士　小平亮氏
理學士　河村正彌氏
農學士　三雲次郎氏
工學士　野中正夫氏

國產石鹸の代表たるは勿論優良國產品の隨一として世界に誇るべき優秀石鹸！との御高評も、これ偏へに大方の厚き御後援ゆゑと深く感謝申上ます。



本舖　東京　丸見屋商店